官報

第三百七十三號

NO. 373

昭和三年三月二十九日　木曜日

内閣印刷局

勅令

朕神宮皇學館官制中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和三年三月二十八日

内閣總理大臣　男爵　田中　義一
内務大臣　鈴木喜三郎

勅令第四十二號

神宮皇學館官制中左ノ通改正ス

第二條中「教授　專任十四人」ヲ「教授　專任一人　奏任　專任十五人」ニ、「教諭　專任一人　奏任　專任三人　判任」ヲ「教諭　專任二人　奏任　專任四人　判任」ニ改ム

附　則

本令ハ昭和三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕陶磁器試驗所官制中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和三年三月二十八日

内閣總理大臣　男爵　田中　義一
商工大臣　中橋德五郎

勅令第四十三號

陶磁器試驗所官制中左ノ通改正ス

第一條　陶磁器試驗所ハ商工大臣ノ管理ニ屬シ左ノ事務ヲ掌ル

一　陶磁器ニ關スル試驗及研究
二　陶磁器ノ原料及材料ノ品質ノ鑑定
三　陶磁器製作ニ關スル傳習及講話
四　試驗研究ノ爲製作シタル陶磁器及加工シタル其ノ材料ノ配付

第一條ノ二　陶磁器試驗所ハ試驗研究成績ノ普及促進ニ必要アリト認ムル場合ニ限リ陶磁器ノ製作ノ依賴ニ應ズルコトヲ得

第二條中「技師　專任四人」ヲ「技師　專任五人」ニ、「技手　專任六人」ヲ「技手　專任九人」ニ改ム

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

〔參照〕
大正八年四月五日公布勅令第八十三號陶磁器試驗所官制抄錄

第一條　陶磁器試驗所ハ商工大臣ノ管理ニ屬シ陶磁器ニ關スル試驗及鑑定ヲ掌ル

勅令第四十四號

海軍給與令中左ノ通改正ス

第六條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ短期現役兵ニハ俸給ヲ給セズ

第四章　手當

第一節　潛航手當

第三十七條　潛水艦（未成艦ヲ含ム）又ハ之ニ裝備スル兵器ノ諸公試ニ從事スル軍人軍屬ニハ其ノ諸公試ノ爲潛航シタル日數ニ應ジ第五表第二欄ノ額ノ二倍ニ相當スル額以內ノ潛航手當ヲ給スルコトヲ得

第七十四條ノ二　下士官兵ニハ半靴修補ノ爲一年一圓ノ修補料ヲ給スルコトヲ得但シ召集中ノ者ニ在リテハ此ノ限ニ在ラズ

第七十四條ノ三　前條ノ修補料ハ毎年五月及十一月ノ二期ニ分チ之ヲ給ス

第十三表兼事業服上衣袴ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

掃除服	（機關兵曹）、二（機關兵）掌電信兵又ハ掌信號兵タル兵曹、看護兵曹及掌經理兵タル主計兵曹以外ノ者	二
	掌電信兵又ハ掌信號兵タル水兵、看護兵及掌經理兵タル主計兵以外ノ者	一

附　則

本令ハ昭和三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

〔參照〕
明治三十七年一月二十一日公布勅令第六號海軍給與令抄錄

第六條　軍人ニハ第一表ニ依リ俸給ヲ給ス

朕海軍禮式令中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和三年三月二十八日

内閣總理大臣　男爵　田中　義一
海軍大臣　岡田　啓介

勅令第四十五號

海軍禮式令中左ノ通改正ス

第十三條中第四號ヲ削リ第五號ヲ第四號トス

第十五條中「艦艇ノ構造若ハ其ノ運用上又ハ演習等ノ爲」ヲ「艦艇ノ構造又ハ其ノ運用上」ニ改ム

第二十三條ヲ削リ第二十二條ヲ第二十三條トシ第十六條乃至第二十一條ヲ順次繰下グ

第十六條　演習、教練、作業等ノ場合ニ在リテハ本令中特ニ規定アルモノノ外海軍大臣ノ定ムル所ニ依リ本令ニ依ル禮式ノ一部ヲ省略スルコトヲ得

第五十二條中但書ヲ削ル

第六十二條第二項中「又ハ立銃」ヲ削ル

第六十九條表番號ノ欄中「十三」ヲ「十五」ニ、「十四」ヲ「十六」ニ、「十五」ヲ「十七」ニ、同表衞兵禮式ノ欄中「整列シ第百條ノ規定ニ準シ敬禮ヲ行ヒ」ヲ「整列捧銃ヲ行ヒ」ニ、同表備考第七號中「第十二號」ヲ「第十四號」ニ改メ同備考ニ左ノ一號ヲ加フ

御名　御璽

昭和三年三月二十八日

内閣總理大臣　男爵　田中　義一
海軍大臣　岡田　啓介

勅令第四十六號

海軍給與令中左ノ通改正ス

第六條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ短期現役兵ニハ俸給ヲ給セズ

第四章　手當

第一節　潛航手當

第三十七條　潛水艦（未成艦ヲ含ム）又ハ之ニ裝備スル兵器ノ諸公試ニ從事スル軍人軍屬ニハ其ノ諸公試ノ爲潛航シタル日數ニ應ジ第五表第二欄ノ額ノ二倍ニ相當スル額以內ノ潛航手當ヲ給スルコトヲ得

第七十四條ノ二　下士官兵ニハ半靴修補ノ爲一年一圓ノ修補料ヲ給スルコトヲ得但シ召集中ノ者ニ在リテハ此ノ限ニ在ラズ

第七十四條ノ三　前條ノ修補料ハ毎年五月及十一月ノ二期ニ分チ之ヲ給ス

第十三表兼事業服上衣袴ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

掃除服	（機關兵曹）、二（機關兵）掌電信兵又ハ掌信號兵タル兵曹、看護兵曹及掌經理兵タル主計兵曹以外ノ者	二
	掌電信兵又ハ掌信號兵タル水兵、看護兵及掌經理兵タル主計兵以外ノ者	一

附　則

本令ハ昭和三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

〔參照〕
明治三十七年一月二十一日公布勅令第六號海軍給與令抄錄

第六條　軍人ニハ第一表ニ依リ俸給ヲ給ス

朕海軍禮式令中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

本文
昭和3年3月29日
373
官報

第373号 本文

十　侍從武官又ハ東宮武官ニ對シテハ本條ノ敬禮ヲ行フノ外其ノ本官ニ相當スル敬禮ヲ行フ

同表中旗章ヲ掲クルコトナクシテ出入スルトキノ部中旗章ノ掲否ノ欄、受禮者ノ欄、記事ノ欄、番號ノ欄、送迎者ノ欄、衛兵禮式ノ欄及號笛ノ欄ヲ左ノ如ク改ム

旗章ヲ掲グルコトナクシテ出入スルトキ

著任又ハ解職退艦ノトキ	艦隊參謀長		七	艦長、副官(參謀)一名及當直將校並ニ高等武官	
其ノ乘艦ヲ出入スルトキ	司令長官 司令官		八	參謀長、艦長、副官(參謀)一名及當直將校	兵曹一名舷門ニ在リテ號笛ヲ吹ク
	艦隊參謀長		九	副官(參謀)一名及當直將校	
	艦長		十	副長及當直將校	
	副長	號笛ヲ吹クハ艦長不在ノトキニ限ル	十一	當直將校	
	士官 特務士官		十二	當直將校(副直將校)但シ受禮者ニ比シ同官等以下ナルトキニ限ル	
來艦又ハ退艦ノトキ	將官 司令官タル海軍大佐	豫報アルトキニ限ル	十三	司令長官、司令官、艦長、副官(參謀)一名及當直將校但シ司令長官及司令官ニ在リテハ受禮者ニ比シ同官等以下ナルトキニ限ル	兵科將官及司令官タル海軍大佐ニ對シテハ兵曹一名舷門ニ在リテ號笛ヲ吹ク
	士官 特務士官		十四	當直將校(副直將校)	

第七十二條中「第十三號禮式」ヲ「第十五號禮式」ニ改ム

第八十八條ヲ第七十四條トシ同條第一項ヲ左ノ如ク改ム

軍艦ト軍艦又ハ軍艦ト將旗若ハ代將旗ヲ掲ゲタル短艇ト遇フトキ又ハ之ニ近ヅクトキハ左ノ敬禮ヲ行フベシ

一　將旗又ハ代將旗ヲ掲ゲザル軍艦相互ノ間ニ在リテハ互ニ喇叭「氣ヲ著ケ」一回ヲ吹キ上甲板ニ在ル者ハ姿勢ヲ正スベシ但シ指揮官ガ後任ナル軍艦ヨリ先ヅ之ヲ行フ

二　軍艦ハ將旗又ハ代將旗ヲ掲ゲタル軍艦又ハ短艇ニ對シテハ喇叭「氣ヲ著ケ」一回ヲ吹キ上甲板ニ在ル准士官以上ハ之ニ面シテ敬禮ヲ行ヒ其ノ他ノ者ハ姿勢ヲ正シ衛兵(衛兵司令之ヲ指揮ス)ハ捧銃ヲ行ヒ喇叭「海行カハ」一回ヲ吹奏スベシ但シ當該軍艦ノ旗章掲揚者ガ將旗又ハ代將旗ヲ掲ゲタル軍艦又ハ短艇ノ旗章掲揚者ヨリ後任ナルトキニ限ル

三　前號ノ敬禮ヲ受ケタル軍艦ハ喇叭「氣ヲ著ケ」一回ヲ吹キ上甲板ニ在ル者ハ敬禮ヲ行ヒタル軍艦ニ面シ姿勢ヲ正スベシ

第八十九條ヲ第七十五條トシ第九十條ヲ第七十六條トス

第九十一條ヲ第七十七條トシ同條第三號中「第八十八條」ヲ「第七十四條」ニ改ム

第九十二條ヲ第七十八條トス

第九十三條ヲ第七十九條トシ同條中「祝砲ヲ唱ヘ」ノ下ニ「(驅逐艦又ハ掃海艇ニ在リテハ尚第六十五條ノ規定ニ準ジ喇叭「君カ代」吹奏ヲ行フ)」ヲ加フ

第九十三條ノ二ヲ第八十條トシ同條第一項ヲ左ノ如ク改ム

第七十四條及前條ノ敬禮ハ編隊ニテ航行シ若ハ出港入港スルトキ又ハ集團シテ在泊スルトキハ各戰隊毎ニ其ノ首席指揮官ノ乘艦ニ對シテノミ又ハ其ノ乘艦ノミ之ヲ行ヒ首席指揮官ノ乘艦以外ノ艦船ニ在リテハ海軍大臣旗、將旗又ハ代將旗ヲ掲ゲタル艦船ニ對シテノミ喇叭「氣ヲ著ケ」一回ヲ吹キ上甲板ニ在ル准士官以上ハ之ニ面シテ敬禮ヲ行ヒ其ノ他ノ者ハ姿勢ヲ正スノ外ノ敬禮ヲ行ハザルヲ例トス但シ天皇乘御ノ艦船ニ對スル場合ヲ除ク

第九十四條ヲ第八十一條トシ第九十五條乃至第百一條ヲ順次繰上グ

第百二條ヲ第八十九條トシ同條中「第百條」ヲ「第八十七條」ニ改ム

第百三條ヲ第九十條トシ同條中「第百條」ヲ「第八十七條」ニ改ム

第百四條ヲ第九十一條トス

第百五條ヲ第九十二條トシ同條中「第百條」ヲ「第八十七條」ニ改メ第百六條乃至第百十四條ヲ順次繰上グ

第百十五條ヲ第百二條トシ同條中「整列シ第百條ノ規定ニ準シ敬禮ヲ行ヒ」ヲ「整列捧銃ヲ行ヒ」ニ改ム

第百十六條ヲ第百三條トシ同條中「第百三條」ヲ「第九十條」ニ改ム

第百十七條ヲ第百四條トス

第百十八條ヲ第百五條トシ同條中「第百五條」ヲ「第九十二條」ニ改メ第百十九條乃至第百三十二條ヲ順次繰上グ

第百三十三條ヲ第百二十條トシ同條第二項中「第百七條」ヲ「第九十四條」ニ改ム

第百三十四條ヲ第百二十一條トシ同條第二項中「第百二十九條」ヲ「第百十六條」ニ改メ第百三十五條乃至第百三十七條ヲ順次繰上グ

第百三十八條ヲ第百二十五條トシ同條中「神武天皇祭」ノ次ニ「天長節」ヲ、「神嘗祭」ノ次ニ「明治節」ヲ、「新嘗祭」ノ次ニ「大正天皇祭」ヲ加ヘ「明治天皇祭」及「天長節祝日」ヲ削ル

第百三十九條ヲ第百二十六條トシ同條中「及天長節祝日」ヲ「天長節及明治節」ニ改ム

第百四十條ヲ第百二十七條トス

第百四十一條ヲ第百二十八條トシ同條中但書ヲ削ル

第百四十二條ヲ第百二十九條トシ同條第一項中「第百七條」ヲ「第九十四條」ニ、同項第四號中「艦隊司令長官又ハ司令官」ヲ「艦隊司令長官、獨立艦隊司令官又ハ戰隊司令官」ニ改ム

第百四十三條ヲ第百三十條トシ第百四十四條乃至第百五十條ヲ順次繰上グ

第百五十一條ヲ第百三十八條トシ同條中「第百條」ヲ「第八十七條」ニ改メ以下順次繰上グ

附　則

本令ハ昭和三年四月十五日ヨリ之ヲ施行ス

(參照)

大正三年二月十二日公布　勅令第十五號　海軍禮式令

抄錄

第十三條　儀式祭典等ニ當リ一境域内全般ニ亙ル禮式ヲ齊一ニシ且必要ナル順序等ヲ定ムルハ左ニ揭クル諸官ノ任トス

四　防備隊司令官ヲ置ク地ニ在リテハ　防備隊司令官

第十五條　艦船ノ構造若ハ其ノ運用上又ハ演習等ノ爲本令ニ依ルコト能ハサルトキハ適宜之ヲ取捨スルコトヲ得

第二十三條　教練受業中ノ者ハ各個ノ敬禮ヲ行ハサルヲ例トシ又作業中ノ者ニハ監督者ニ於テ必要ニ依リ敬禮ヲ省略セシムルコトヲ得但シ特ニ規定アル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第五十二條　軍人乘車馬ニテ上官ニ遇フトキハ其ノ儘姿勢ヲ正シ敬禮ヲ行フヘシ但シ自轉車ニ乘リ在ルトキハ單ニ注目ヲ以テ敬禮ニ換フルコトヲ得

第六十二條第二項

衛兵禮式ハ衛兵(衛兵司令(伍長)之ヲ指揮ス)後甲板又ハ適宜ノ場所ニ整列シ捧銃又ハ立銃シテ之ヲ行フ

第六十九條　軍艦ヲ出入スル文武官ニ對シテハ左ノ敬禮ヲ行フヘシ

(左記略ス)

第七十二條　第六十三條、第六十四條及第六十八條並第六十九條表中第十三號禮式ニ關スル規定ハ官衙部隊學校ニ付之ヲ準用ス但シ號笛ヲ吹クコトナク祝砲ヲ唱フルコトナシ

第八十八條第一項

軍艦將旗若ハ代將旗ヲ揭ケタル軍艦若ハ短艇ト遇フトキ又ハ之ニ近ツクトキハ左ノ敬禮ヲ行フヘシ

一　軍艦ハ將旗又ハ代將旗ヲ揭ケタル軍艦又ハ短艇ニ對シテハ喇叭「氣ヲ著ケ」一回ヲ吹キ上甲板ニ在ル准士官以上ハ之ニ面シテ敬禮ヲ行ヒ其ノ他ノ者ハ姿勢ヲ正シ衛兵(衛兵司令之ヲ指揮ス)ハ第百條ノ規定ニ準シテ敬禮ヲ行ヒ喇叭「海行カハ」一回ヲ吹奏スヘシ但シ當該軍艦ノ旗章揭揚者カ將旗又ハ代將旗ヲ揭ケタル軍艦又ハ短艇ノ旗章揭揚者ヨリ後任ナルトキニ限ル

二　前號ノ敬禮ヲ受ケタル軍艦ハ喇叭「氣ヲ著ケ」一回ヲ吹キ上甲板ニ在ル者ハ敬禮ヲ行ヒタル軍艦ニ面シ姿勢ヲ正スヘシ

第九十三條　前條ノ場合ニ於テ驅逐艦潜水艦又ハ掃海艇天皇乘御ノ艦船ト遇ヒ又ハ其ノ近傍ニ近ツクトキハ總員上甲板ニ整列シ准士官以上ハ敬禮ヲ行ヒ第六十三條ノ規定ニ準シ祝砲ヲ唱ヘ海軍大臣旗將旗又ハ代將旗ヲ揭ケタル艦船ト遇ヒ又ハ其ノ近傍ニ近ツクトキハ上甲板ニ在ル者ハ姿勢ヲ正シ准士官以上ハ敬禮ヲ行フヘシ

第九十三條ノ二第一項

第八十八條及前條ノ敬禮中海軍大臣旗將旗又ハ代將旗ヲ揭ケタル軍艦ニ對スル敬禮ハ編隊ニテ航行シ若ハ出港入港スルトキ又ハ集團シテ在泊スルトキハ各戰隊毎ニ其ノ首席指揮官ノ乘艦ノミ之ヲ行ヒ其ノ他ノ軍艦ハ之ヲ行ハサルヲ例トス

第百十五條　衛兵第七十三條ノ規定ニ依ル場合ニ於テハ門外又ハ衛舍前ニ整列シ第百條ノ規定ニ準シ敬禮ヲ行ヒ喇叭「海行カハ」一回ヲ吹奏スヘシ

第百三十八條　左ニ揭クル祝祭日等其ノ他特ニ命令アル場合ニハ艦船部隊學校等ニ於テ遙拜式ヲ行フ但シ東京ニ在リテハ生徒下士官兵ノミ之ヲ行フ

(左記略ス)

第百三十九條　一月一日紀元節及天長節祝日ニハ艦船ニ於テハ第五十七條ノ規定ニ準シ總員整列シテ宮城ノ方向ニ面シ敬禮ヲ行ヒ畢リテ御寫眞ヲ拜スヘシ部隊學校亦之ニ準ス地方官衙ニ在リテハ御寫眞ノミヲ拜スヘシ

第百四十一條　天皇官衙艦船部隊及學校ノ所在地ニ著御發御ノトキハ迎送式及伺候式ヲ行フ特命檢閲使其ノ檢閲スヘキ官衙艦船部隊及學校ノ所在地ニ著發ノトキ又ハ司令長官若ハ司令官初テ著任シ若ハ職ヲ解キ退去スルトキ亦同シ但シ司令官ニ對スル迎送式ハ要港部司令官又ハ獨立艦隊司令官ニ對シテノミ之ヲ行フ

第百四十二條第一項

迎送式ハ左ノ各號ニ依リ之ヲ行フヘシ但シ迎送者ハ第一號ノ場合ニ於テハ天皇ニ對シテノミ敬禮ヲ行ヒ其ノ他ノ場合ニ於テハ之ヲ受クル者ニ對スルノ外第百七條第二項ノ規定ニ準シ天皇皇族又ハ勅使ニ對シ敬禮ヲ行フ

四　艦隊司令長官又ハ司令官ニ對シテハ其ノ旗艦以外ノ麾下ノ各艦長及各艦士官室高等武官、士官次室高等武官、准士官總代各一名其ノ旗艦ニ參集シ對舷ニ整列シテ其ノ旗艦ノ總員ト共ニ迎送ス

省令

◎內務省令第九號

島嶼其他在勤者手當支給細則中左ノ通改正シ昭和二年十月分ヨリ之ヲ適用ス

昭和三年三月二十九日　　內務大臣　鈴木喜三郎

第一條及第二條中「別表」ヲ「別表第一號」ニ改メ第一條ニ左ノ一項ヲ加フ

前項ノ規定ニ依リ月手當ヲ受クル者ヲ除クノ外北海道廳森林主事ニシテ僻陬地ニ在勤スル者ニハ別表第二號ニ依ル月手當ヲ給ス

(別表)ヲ(別表第一號)ニ改メ左記(別表第二號)ヲ加フ

(別表第二號)

等級	保護區名	判任官
一等地	ウトロ、知円別、茶路、瀧ノ上、春別、開陽、羅臼、上徳志別、阿寒、双珠別、本幌別	八圓以內
二等地	上猿拂、上蕗別、久著路、トマム、音標、珊内、尻苗、徳舜瞥、中穂別、居呂布	六圓以內
三等地	志文内、雲裡、薫別、中標津、川北、別海、幌去、貫氣別、千呂露、喜登牛、群別、立牛、峠下、飽別、嶋戸狩	四圓以內

(參照)

大正十年三月二十四日內務省令第十號島嶼其他在勤者手當支給細則抄錄

第一條　大正九年勅令第四百五號ニ依リ交通至難ノ島嶼ニ在勤スル地方官廳ノ職員ニハ別表ニ依ル月手當ヲ給ス但シ別表中四等地ニ在勤スル者ニ付テハ此ノ限リニ在ラス

第二條第二項

前條ノ規定ニ依リ月手當ヲ受クル者ヲ除クノ外警視廳府縣警部補及巡查ニシテ僻陬地ニ在勤スル者ニハ別表四等地ニ依ル區分ニ從ヒ月手當ヲ給スルコトヲ得

◎商工省令第五號

陶磁器試驗所製品配付及受託製作規則左ノ通定ム

昭和三年三月二十九日　　商工大臣　中橋德五郎

陶磁器試驗所製品配付及受託製作規則

第一條　陶磁器試驗所ノ試驗研究ニ依リ製作シタル陶磁器及加工シタル陶磁器材料ノ配付ヲ受ケントスル者又ハ陶磁器ノ製作ヲ依賴セントスル者ハ別記樣式第一號又ハ第二號ニ依リ陶磁器試驗所長ニ出願スヘシ

第二條　前條ノ出願ヲ許可セントスル場合ニ於テハ陶磁器試驗所長ハ左ニ揭グル事項ヲ定メ之ヲ出願人ニ通知スベシ

一　品種及數量

二　代金又ハ製作費及其ノ納付期限

三　引渡豫定期日

出願人前項ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ五日內ニ配付ヲ受クベキ旨又ハ製作ノ依賴ヲ爲スベキ旨ヲ申出ザルトキハ出願ハ其ノ效力ヲ失フ

第三條　陶磁器試驗所長必要アリト認ムルトキハ道府縣市立商品陳列所規程ニ依ル商品陳列所又ハ學校ニ對シ無償ヲ以テ製品ヲ配付スルコトヲ得

第四條　出願人已ムヲ得ザル事由ニ依リ其ノ製作ヲ依賴シタル製品ノ引渡ヲ受クル前ニ製作依賴ノ取消ヲ申出ヅルトキハ陶磁器試驗所長ハ出願人納付濟ノ金額ト製作依賴取消申出ノ時迄ニ製作ノ爲ニ要シタル費用實額ト相殺シ尚剩餘アルトキハ之ヲ出願人ニ返還スベシ但シ此ノ場合ニ於テハ製作中ノ材料又ハ製品ハ之ヲ出願人ニ引渡スベシ

前項陶磁器製作ノ爲ニ要シタル費用實額ハ陶磁器試驗所長之ヲ算定ス

第五條　出願人製品又ハ材料ノ引渡ヲ受ケタル後ハ代金又ハ製作費ノ返還若ハ減額、代物ノ交付又ハ損害ノ賠償ヲ請求スルコトヲ得ズ

附　則

本則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(別記樣式)

第一號

陶磁器製品(陶磁器材料)配付願書

貴所製作(加工)ニ係ル陶磁器製品(陶磁器材料)左記ノ通配付相受度陶磁器試驗所製品配付及受託製作規則承諾ノ上此段及願候也

年　月　日

現住所

職業

氏　名(名稱)印

陶磁器試驗所長宛

記

一　配付ヲ受クル目的（例ヘハ陳列用又ハ製作見本用等）

一　陶磁器製品（陶磁器材料）ノ品種

一　數量

備考

陶磁器試驗所製品配付及受託製作規則第三條ニ依リ無償ヲ以テ配付ヲ受ケントスル者ハ其ノ旨ヲ願書ニ附記スベシ

第二號

陶磁器製作依頼願書

左記ノ通陶磁器ノ製作依頼致度尚陶磁器試驗所製品配付及受託製作規則承諾ノ上此段及願候也

年　月　日

現住所
職業
氏名（名稱）㊞

記

一　製作ヲ依頼スル目的（例ヘハ陳列用又ハ製作見本用等）

一　素地（使用スベキ陶磁器材料ヲ含ム）

一　釉藥

一　形狀及寸法ノ明細

一　模様

一　装飾ノ方法（使用スベキ上絵、色釉等ヲ含ム）

一　數量

製品ノ引渡ヲ受ケタキ期日

其ノ他製作上必要ナル事項

備考

製作上特ニ必要ナシト認ムル場合ノ外形狀、寸法、模様及装飾ノ方法等ヲ示スベキ圖面ヲ添附スベシ

◎商工省令第六號

染料ノ輸入許可ニ關スル件中左ノ通改正ス

昭和三年三月二十九日

商工大臣　中橋德五郎

第二條第一項中「通商航海條約」ヲ「條約」ニ改メ同條第三項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ條約ニ別段ノ定アル場合ニハ其ノ規定ニ從フ

附則

本則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（參照）

大正十三年六月七日農商務省令第八號抄錄

第一條　當分ノ内左ニ揭クル物品ヲ輸入セムトスル者ハ別ニ定ムル手續ニ依リ豫メ農商務大臣ノ許可ヲ受ケヘシ但シ獨逸國トノ平和條約賠償條項ニ依リ受領スル物品ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

一　コールタール染料

二　コールタール分溜物ヨリ誘導シタル化學的生成品（醫藥及石炭酸ヲ除ク）

第二條　前條ノ規定ハ通商航海條約ニ抵觸スル場合ニ於テハ之ヲ適用セス

前項ノ場合ニ於テ前條ノ物品ヲ輸入スル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル書面ヲ輸入手續ヲ爲スヘキ稅關ニ提出スヘシ

一　製造者ノ氏名又ハ商號及住所

二　製造地

三　品名

四　數量

前項ノ書面ニハ其ノ物品ノ製造地、仕入地若ハ積出地ノ帝國領事館（帝國領事館ナキトキハ其ノ地ノ稅關其ノ他ノ官廳公署又ハ商業會議所）ノ證明アルコトヲ要ス

府令

◎朝鮮總督府令第六號

朝鮮總督府勸業模範場肥料又ハ製造原料分析及鑑定規則左ノ通定ム

昭和三年二月二十五日

朝鮮總督　山梨　半造

朝鮮總督府勸業模範場肥料又ハ製造原料分析及鑑定規則

第一條　朝鮮總督府勸業模範場ニ肥料又ハ製造原料ノ分析又ハ鑑定ヲ依頼セントスル者ハ第一號様式ニ依ル分析又ハ鑑定依頼書ニ供試品ヲ添ヘ提出スベシ

第二條　前條ノ規定ニ依リ分析又ハ鑑定ヲ依頼セントスル者ハ左ノ區別ニ從ヒ手數料ヲ納付スベシ

一　定性分析　一件一成分　一圓

二　定量分析　一件一成分　二圓但シ水分、有機物、灰分又ハ土砂每一件一成分五十錢、加里每一件一成分三圓トス

其ノ都度勸業模範場長之ヲ定ム

三　鑑定

朝鮮總督　山梨　半造

朝鮮總督府勸業模範場ニ肥料又ハ製造原料分析及鑑定規則

第一條　朝鮮總督府勸業模範場ニ肥料又ハ製造原料ノ分析又ハ鑑定ヲ依頼セントスル者ハ第一號様式ニ依ル分析又ハ鑑定依頼書ニ供試品ヲ添ヘ提出スベシ

第二條　前條ノ規定ニ依リ分析又ハ鑑定ヲ依頼セントスル者ハ左ノ區別ニ從ヒ手數料ヲ納付スベシ

一　定性分析　一件一成分　一圓

二　定量分析　一件一成分　二圓但シ水分、有機物、灰分又ハ土砂每一件一成分五十錢、加里每一件一成分三圓トス

其ノ都度勸業模範場長之ヲ定ム

第三條　前條ニ規定スル手數料ハ收入印紙ヲ分析又ハ鑑定依頼書ニ貼附シテ之ヲ納付スベシ

收入印紙ノ消印ハ勸業模範場ニ於テ之ヲ押捺ス

第四條　分析又ハ鑑定ノ爲提出スベキ供試品ノ數量左ノ如シ但シ勸業模範場長ニ於テ必要アリト認ムルトキハ之ヲ增加セシムルコトアルベシ

一　販賣肥料　三百グラム

二　製造肥料　二キログラム

三　製造原料　五百グラム

第五條　勸業模範場長ニ於テ分析若ハ鑑定ノ必要ナシト認ムルトキ又ハ分析若ハ鑑定ヲ爲スコト能ハザルトキハ依頼ヲ拒絶スルコトヲ得

第六條　分析又ハ鑑定供試品ハ之ヲ還付セズ但シ前條ノ規定ニ依リ分析又ハ鑑定ノ依頼ヲ拒絶シタルモノニ付テハ其ノ旨通知ノ日ヨリ二週間以内ニ依頼者ヨリ請求アリタル場合ニ限リ之ヲ還付ス

前項但書ノ場合ニ於テ還付ニ要スル費用ハ依頼者ノ負擔トス

第七條　分析又ハ鑑定ヲ結了シタルトキハ第二號様式ニ依ル成績書ヲ依頼者ニ交付ス

第八條　分析又ハ鑑定依頼者ニ於テ成績書ノ複本ノ交付ヲ請求セントスルトキハ第三號様式ニ依ル分析又ハ鑑定成績書複本下付願書ニ手數料トシテ複本一通ニ付二十錢ノ割合ヲ以テ收入印紙ヲ貼附シ之ヲ提出スベシ

第九條　官廳ノ依頼ニ係ル分析又ハ鑑定ニ對シテハ手數料ヲ徵收セズ公共團體又ハ産業組合ノ依頼ニ係ルモノニ對シテハ手數料ヲ半減ス

附則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一號様式

分析「鑑定」依頼書

收入印紙　貼附シタル收入印紙ノ額（何程）

（消印ヲ要セズ）

一　供試品名（肥料又ハ製造原料名）

二　生産地名又ハ製造地名

三　生産者名又ハ製造者名

四　當時ノ價格（一單位ノ價格）

五　分析ヲ要スル成分（鑑定ヲ要スル事項）

右定性（定量）分析（鑑定）相成度候也

年　月　日

現住所
職業
氏名　㊞

朝鮮總督府勸業模範場御中

第二號様式

號

分析「鑑定」成績書

供試品名

一　何

現住所
依頼者　氏名

定性（定量）分析「鑑定」成績

一　何

右依頼者ヨリ本場ニ提出シタル供試品ニ付施行シタル分析「鑑定」ノ結果ナルコトヲ證ス

年　月　日

朝鮮總督府勸業模範場　㊞

第三號様式

分析「鑑定」成績書複本下付願

收入印紙（消印）

（何年何月何日第何號下付相成候）成績書複本何通御下付相成度候也

年　月　日

現住所
氏名　㊞

朝鮮總督府勸業模範場御中

訓令

◎大藏省訓令第二號

國有財產整理資金特別會計歲入徵收官

昭和二年度大藏省所管國有財產整理資金特別會計歲入科目表中左ノ通追加ス

昭和三年三月二十九日

大藏大臣　三土　忠造

昭和二年度大藏省所管國有財產整理資金特別會計歲入科目表

〈印ハ追加

款	項	目
一　國有財產整理資金收入		
	國有財產賣拂代	
		一　株式拂下代

達

◎陸達第七號

陸軍善行證書付與規則、陸軍士官勤務適任證書付與規則、陸軍下士適任證書付與規則、陸軍憲兵上等兵適任證書付與規則、事務適任證明書付與規則及陸軍自動車操縱術佼倆證明書付與規則中證書及證明書ノ樣式又ハ雛形（書式ヲ）ヲ左ノ通改正ス

昭和三年三月二十九日

陸軍大臣　白川　義則

◎陸達第八號

陸軍幹部候補生終末試驗規則左ノ通定ム

昭和三年三月二十九日

陸軍大臣　白川　義則

陸軍幹部候補生終末試驗規則

第一條　陸軍補充令第五十九條ニ規定スル幹部候補生ノ終末試驗ハ師團長（臺灣ニ在リテハ臺灣軍司令官、關東州ニ在リテハ關東軍司令官以下同ジ）ニ於テ概ネ第一表ニ依リ試驗委員ヲ編成シテ之ヲ行ハシムベシ

第二條　部隊長ハ幹部候補生ノ志操、品行、平素ノ學術科及勤務ノ成績並ニ將來ノ見込ニ關スル意見ヲ記シタル成績表ヲ調製シ之ニ序列ヲ附シタル通名簿ヲ添ヘ學科試驗期日前日迄ニ師團長ニ提出スベシ

第三條　試驗委員長ハ第二表ニ示ス課目ニ付學術科試驗問題ヲ定メ師團長ノ認可ヲ受ケ試驗期日前日迄ニ之ヲ關係ノ試驗委員ニ送付スベシ

第四條　術科試驗ハ師團ノ各部隊每ニ試驗委員之ヲ行ヒ試驗終了シタルトキハ試驗委員長ハ其ノ成績ヲ試驗委員長ニ送付スベシ

試驗委員長ハ師團長ノ認可ヲ受ケ各部隊委員ニ通知スベシ

第五條　學科試驗ハ師團ノ各部隊每ニ試驗委員監督ノ下ニ同日同時ニ行ヒ試驗終了シタルトキハ試驗委員ハ其ノ答解ヲ取纏メ之ヲ試驗委員長ニ提出スベシ

第六條　試驗ニ要スル人馬材料等ハ試驗委員ノ請求ニ基キ各部隊長之ヲ差出スモノトス

第一表

終末試驗委員編成表

	委員長	委員
兵科部試驗委員	師團司令部附少將又ハ師團參謀長	師團參謀一及騎（大）隊每ニ佐官一、尖（中）尉三以上
各兵科	師團司令部附少將又ハ師團參謀長	師團參謀一及騎（大）隊每ニ佐官一、尖（中）尉三以上
經理部	師團經理部長	經理部上長官一、（二）等主計二以上將校一以上
軍醫部	師團軍醫部長	師團軍醫部附一、軍醫正、（二）等軍醫二以上將校一以上
衛生部 軍醫タルベキ者	師團軍醫部長	師團軍醫部附一、軍醫正、（二）等軍醫官一以上將校一以上
藥劑官タルベキ者	師團軍醫部附一、藥劑正、（二）等藥劑官一以上將校一以上	
獸醫部	師團獸醫部長	師團獸醫部附一、獸醫正、（二）等獸醫二以上將校一以上

第七條　學術科試驗成績ノ調査ハ左ノ各號ニ依ル

一　試驗委員長ハ學術科ノ各試驗課目每ニ採點スベキ滿點ヲ定メ總點ハ術科ニ在リテハ一百點ヲ、學科ニ在リテハ五十點ヲ滿點トス

二　術科ハ各試驗委員ニ於テ各別ニ採點シ之ヲ平均シタルモノヲ以テ得點トス

三　學科ハ各課目又ハ各問題每ニ同一試驗委員ヲシテ採點セシム

第八條　試驗委員長ハ終末試驗ヲ了リタルトキハ其ノ成績ヲ調査シ各兵科部每ニ序列ヲ定メ合格不合格ヲ決定シ其ノ旨本人（衛生部ニ在リテハ更ニ軍醫タルベキ者及藥劑官タルベキ者ニ分チ以下同ジ）成績表ニ記載シ所屬ノ各部隊長ニ通知スベシ

第九條　師團長ハ第二條及前條ノ書類ヲ受ケタルトキハ之ヲ審査シ各兵科部每ニ序列ヲ定メ合格不合格ヲ決定シ其ノ旨本人所屬ノ各部隊長ニ通知スベシ

前項ノ序列及合格不合格ノ決定ニ方リテハ特ニ左ノ事項ニ依ルベシ

一　德性並ニ平素ノ成績ニ重キヲ置クヲ要ス

二　終末試驗ニ於ケル術科ノ總得點五十點以下ノ者又ハ學科ノ總得點二十點以下ノ者ハ合格ト爲スコトヲ得ズ

附則

大正九年陸達第八十八號ハ之ヲ廢止ス

陸軍補充令第百二十八條又ハ第百二十九條ノ規定ニ該當スル者ノ勤務演習期末試驗ニ關シテハ本達ヲ準用ス

許可 3373 5

一　幹部候補生ノ所屬中隊長並ニ教官ハ成ルベク之ヲ試驗委員ニ充テザルモノトス

二　臺灣軍、關東軍又ハ滿洲駐箚師團ニ在リテハ本表ニ準ジ委員ヲ編成スルモノトス

三　試驗委員中獸醫官、藥劑官ハ近衛師團ニ在リテハ東京第一衛戍病院ノ職員ヲ充ツルモノトス

第二表

終末試驗課目表

區分	術科	學科
兵科部　各兵	兵實兵指揮	軍隊教育令附表第二十六其ノ二ノ課目中重要ナルモノ
各部		各部教育科目表ニ示ス課目及軍隊教育令附表第二十六其ノ三ノ課目中重要ナルモノ
備考	鐵道兵及航空兵ニ在リテハ本表ノ課目ノ外軍隊教育令第百三十一第三項ニ依リ專修セシメタルモノニ付試驗ヲ行フ	

（參照）大正九年九月二十四日陸達第八十八號ハ陸軍一年志願兵及陸軍一年現役兵終末試驗並甲種勤務演習期末試驗規則ナリ

告示

◎内務省告示第七十六號

砂防法第二條ニ依リ砂防設備ヲ要スル土地左ノ通指定ス

昭和三年三月二十九日　内務大臣　鈴木喜三郎

香川縣

郡名	村名	大字名	字名	地番
三豐	財田	上財田	池ノ尾	自七六七五ノ二至七六七五ノ四、七六七五ノ六
同	同	同	滝倉	七六九三ノ一、七六九四、七六九五
同	同	同	一ノ谷	自七五六〇ノ六至七五六〇ノ一〇、自七五六〇ノ二二至七五六〇ノ二三、七五六〇ノ二六、七五六〇ノ二九、七五六〇ノ三〇、自七五六〇ノ三二至七五六〇ノ三六
同	同	同	城ノ谷	自七五六一第二至七五六一第七、七五六一第九、七五六一第一〇、七五六一第一二、七五六一第一六、七五六一第一七、七五六一第二一、七五六一第三〇
同	同	同	影ノ原	七五六二ノ第一、七五六二ノ一八、七五六二ノ一九、七五六二ノ三〇、七五六二ノ三一
同	同	同	奥ノ内	七五一九ノ内一、七五一九ノ内二、七五二一ノ一、七五三五甲、七五三六ノ内三、七五三九ノ内第一、七五三九ノ内第二、七五四〇、七五四一、七五四二、自七五四三ノ内第一至七五四三ノ内第三、七五五一ノ一
同	同	同	馬場	自七五五五乙ノ一至七五五五乙ノ六、七五五五乙ノ三〇、自七五五五乙ノ三六至七五五五乙ノ四六、七五五五乙ノ四九、七五五五乙ノ五一
同	同	同	溝口	七四九〇、七四九一、七四九二ノ一、七四九三、七四九九ノ一、七五〇〇ノ内第二、七五〇一ノ一、七五〇二、七五〇三ノ二、七五一七ノ一
同	同	同	石塔	七四八四ノ一
同	同	同	猩谷	七四六六ノ三、自七四六六ノ三六至七四六六ノ三八、七四六六ノ四〇、七四六六ノ四一
同	同	同	太鼓木	七四六五甲七四六五乙ノ二、七四六五甲七四六五乙ノ四、七四六五甲七四六五乙ノ五、七四六五甲七四六五乙ノ九、自七四六五甲七四六五乙ノ一五至七四六五甲七四六五乙ノ一二、七四六五甲七四六五乙ノ二八、七四六五甲七四六五乙ノ二一
同	同	同	鷹丸	七四八五ノ一、七四八五ノ二、七四八五ノ四、七四八五ノ六、七四八五ノ一六、七四八五ノ一七、自七四八五ノ一九至七四八五ノ二四、七四八五ノ二七、七四八五ノ二八
同	同	同	日ノ浦	四三三九ノ一、自四三三九ノ八至四三三九ノ一〇、四三三九ノ一三、自四三三九ノ一五至四三三九ノ一七、四三三九ノ一九、四三五八ノ一、四三六〇ノ一、四三六〇ノ三、四三六二
同	同	同	尾河瀬	四二五四ノ一
同	同	同	高倉	四一五九ノ一、四一五九ノ三、四一六一ノ一
同	同	同	浦ノ谷	五六三二ノ一三、五六七五ノ甲
同	同	同	長尾	五六七七ノ三

◎文部省告示第二百十六號

左記農業學校ノ名稱、入學資格及修業年限ヲ昭和三年四月ヨリ左ノ通變更ノ件認可セリ

昭和三年三月二十九日　文部大臣　水野錬太郎

位置	現在名稱	名稱	入學資格	修業年限
福岡縣朝倉郡三奈木村	福岡縣朝倉農學校	福岡縣朝倉農蠶學校	高等小學校卒業程度	
福岡縣鞍手郡香伊田村	福岡縣鞍手農學校		高等小學校卒業程度	
福岡縣遠賀郡折尾町	福岡縣遠賀農學校		高等小學校卒業程度	
福岡縣企救郡企救町	福岡縣企救農學校	福岡縣企救園藝學校		
福岡縣糟屋郡大川村	福岡縣糟屋農學校			四年

◎文部省告示第二百十七號

北海道雨龍郡深川町ニ設置セル深川女子職業學校ノ入學資格ヲ昭和三年四月ヨリ高等小學校卒業程度ニ變更ノ件認可セリ

昭和三年三月二十九日　文部大臣　水野錬太郎

◎文部省告示第二百十八號

岡山縣苫田郡津山町ニ設置セル津山實科高等女學校ノ位置ヲ岡山縣苫田郡苫田村ニ變更ノ件認可セリ

昭和三年三月二十九日　文部大臣　水野錬太郎

◎文部省告示第二百十九號

高等女學校令ニ依リ左記實科高等女學校ヲ設置シ昭和三年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

昭和三年三月二十九日　文部大臣　水野錬太郎

名稱　廣島縣鞆實科高等女學校

位置　廣島縣沼隈郡鞆町

修業年限　本科　二年　補習科　一年

設立者　廣島縣沼隈郡鞆町

◎文部省告示第二百二十號

宮崎縣臼杵郡富高町ニ設置セル宮崎縣富高實科高等女學校ヲ昭和四年三月限廢止ノ件認可セリ

昭和三年三月二十九日　文部大臣　水野錬太郎

◎文部省告示第二百二十一號

盲學校及聾啞學校令ニ依リ左記學校ヲ設置シ昭和三年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

昭和三年三月二十九日　文部大臣　水野錬太郎

名稱　滋賀縣立聾話學校

位置　滋賀縣栗田郡草津町

設立者　滋賀縣

◎文部省告示第二百二十二號

宮崎縣北諸縣郡沖水村ニ設置セル宮崎縣都城農學校ノ名稱ヲ昭和三年四月ヨリ宮崎縣立都城農學校ニ變更ノ件認可セリ

昭和三年三月二十九日　文部大臣　水野錬太郎

◎商工省告示第十三號

陶磁器試驗所傳習生規程左ノ通定ム

昭和三年三月二十九日　商工大臣　中橋德五郎

陶磁器試驗所傳習生規程

第一條　陶磁器試驗所ハ陶磁器ノ製作ニ關スル技術ヲ修得セントスル者ノ爲傳習ヲ行フ

第二條　傳習生ノ傳習期間ハ五箇月トシ傳習開始ノ期日ハ毎年四月一日及十月一日トス

前項ノ期間及期日ハ陶磁器試驗所ノ都合ニ依リ之ヲ變更スルコトアルベシ

第三條　傳習事項、傳習生ノ定員、傳習期間及傳習開始ノ期日ハ豫メ官報ヲ以テ之ヲ公告ス

第四條　傳習生ハ陶磁器ノ製作ニ經驗アル十八歳以上三十五歳以下ノ男子ニシテ官公署、學校、組合、其ノ他ノ團體又ハ工場主ノ推薦ニ係ルモノタルコトヲ要ス

第五條　傳習生タラントスル者ハ別記樣式ノ願書ヲ傳習開始期日三十日前ニ陶磁器試驗所長ニ出願スベシ

第六條　陶磁器試驗所長前條ノ出願ヲ許可シタルトキハ其ノ旨出願人ニ通知ス

第七條　傳習料及傳習ニ要スル費用ハ之ヲ徴セズ

第八條　傳習生ニシテ傳習ヲ爲スニ適當ナラズト認ムルトキハ陶磁器試驗所長ハ傳習生ヲ免ズルコトアルベシ

第九條　本規程ニ定ムルモノノ外傳習ニ關シ必要ナル事項ノ細目ハ陶磁器試驗所長之ヲ定ム

（別記樣式）

傳習生採用願書

私儀今般傳習生志願ニ付御採用相成度別紙履歴書、推薦書及健康診斷書相添（身元保證人連署ノ上）此段及御願候也

年　月　日

本籍
現住所
戸主又ハ戸主トノ續柄
職業
氏　名㊞
生年月日

身元保證人
本籍
現住所
戸主
職業
氏　名㊞

陶磁器試驗所長宛

◎遞信省告示第八百四號

無線電信法第二條ニ依リ左記私設無線電信施設ヲ許可セリ

昭和三年三月二十九日　遞信大臣　望月圭介

一、施設者名　岩石忠人

二、施設ノ目的　無線電信法第二條第一號及第四號ニ依リ航行ノ安全及横濱船舶信號所業務用通信ニ使用

三、機器装置場所　汽船第二みやこ丸（定繋港横濱）

四、呼出符號　JQMB

五、通常通達距離　晝間十五「キロメートル」

六、装置方式　ハートレー眞空管式

七、空中線電力　十「ワット」

八、使用電波長　可聽持續電波　二百五十「メートル」、三百「メートル」

九、通信執務時間　不定

◎遞信省告示第八百五號

昭和三年四月一日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「水産照洋丸託送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

昭和三年三月二十九日　遞信大臣　望月圭介

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
蜻洲丸軍用託送（陸軍運輸部蜻洲丸）	RSU	各海岸局及各船舶局	無線電報

◎遞信省告示第八百六號

大正十年一月遞信省告示第九十四號靜岡縣施設靜岡縣水産試驗場装置私設無線電信装置方式等左ノ通變更ヲ許可セリ

昭和三年三月二十九日　遞信大臣　望月圭介

一、装置方式　眞空管式

二、通常通達距離　無線電信　持續電波　晝間六百五十「キロメートル」　可聽持續電波　同　四百五十「キロメートル」　無線電話　晝間二百「キロメートル」

三、空中線電力　無線電信　五百「ワット」　無線電話　二百五十「ワット」

四、使用電波長　無線電信　持續電波　三百「メートル」　可聽持續電波　三百「メートル」、六百「メートル」　無線電話　三百「メートル」

五、無線電信呼出符號　JADA

六、無線電話呼出名稱　靜岡縣水産試驗場

◎遞信省告示第八百七號

昭和三年三月二十六日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置シ無線電報ニ限リ之ヲ取扱フ

昭和三年三月二十九日　遞信大臣　望月圭介

名稱	位置	定繋港
照洋丸無線電信取扱所	日本タンカー株式會社所屬汽船照洋丸	横濱

◎遞信省告示第八百八號

昭和三年三月二十六日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「常昭丸」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

昭和三年三月二十九日　遞信大臣　望月圭介

局名	呼出符號
昭洋丸	JQKB

◎遞信省告示第八百九號

昭和三年三月二十六日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「照洋丸託送」ノ項ヲ左ノ通改ム

昭和三年三月二十九日　遞信大臣　望月圭介

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
水産照洋丸託送（鹿兒島縣水産試驗場照洋丸）	JAPA	各海岸局及各船舶局	和文電報

◎遞信省告示第八百十號

昭和三年三月三十日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置シ無線電報ニ限リ之ヲ取扱フ

昭和三年三月二十九日　遞信大臣　望月圭介

名稱	位置	定繋港
瑞昭丸無線電信取扱所	株式會社町田商會所屬汽船瑞昭丸	神戸

◎遞信省告示第八百十一號

昭和三年三月三十日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「須磨浦丸」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

昭和三年三月二十九日　遞信大臣　望月圭介

局名	呼出符號
瑞昭丸	JBBC

◎遞信省告示第八百十二號

大正三年十一月遞信省告示第七百九十九號呼出區域中左ノ通追加シ昭和三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和三年三月二十九日　遞信大臣　望月圭介

呼出區域	呼出受持局
一、島根縣能義郡赤屋村　大字赤屋　字部張	赤屋

◎遞信省告示第八百十三號

昭和三年四月五日ヨリ左記電信取扱所ノ事務ヲ開始ス

昭和三年三月二十九日　遞信大臣　望月圭介

名稱	位置
東山丸無線電信取扱所	勝田汽船株式會社所屬汽船東山丸

◎遞信省告示第八百十四號

郵便貯金規則第二十五條第一項但書ニ依リ左記ノ期日迄下記郵便貯金通帳ニ對シ元加利子ノ記入ヲ取扱ハス

昭和三年三月二十九日　遞信大臣　望月圭介

（一）五月十五日迄

滋賀（よ）京都（ち）大阪（ろ）奈良（る）和歌山（さ）兵庫（ぬ）徳島（つ）高知（ろ）福岡（て）大分（な）熊本（ひ）佐賀（は）長崎（そ）鹿兒島（ま）宮崎（に）沖繩（も）北海道（ら）樺太（連）青森（ゐ）秋田（け）岩手（あ）宮城（し）山形（み）福島（た）栃木（お）茨城（れ）愛知（わ）三重（や）岐阜（れ）靜岡（め）群馬（き）山梨（ゆ）長野（む）新潟（ふ）　各府縣ノ記號ヲ有スルモノ又ハ之等ノ冠字ヲ有スル貯金通帳

前記記號ニ「恩」「臨」又ハ「臨」ヲ冠シタル貯金通帳

恩ほ、動阪、京、兵、大、動福、動崎、動仙、名ノ記號ヲ有スル貯金通帳

栃、茨、靜、群又ハ山ヲ冠シタル記號ヲ有スル貯金通帳

（二）五月二十日迄

千葉（を）埼玉（あ）東京（い）神奈川（り）南洋群島（南）岡山（す）鳥取（ほ）香川（と）島根（く）愛媛（ふ）廣島（く）山口（の）富山（す）石川（か）福井（せ）　各府縣ノ記號ヲ有スルモノ又ハ之等ノ冠字ヲ有スル貯金通帳

前記記號ニ「恩」「臨」又ハ「臨」ヲ冠シタル貯金通帳

軍本、外、野戰、功、勳京、艦（艦ノ下ニい、ろ等ノ文字アルモノ）、臨艦、軍、勳關、戰艦（一字記號ノモノ）、清、青、勳金ノ記號ヲ有スル貯金通帳

東、千、埼、神又ハ洋ヲ冠シタル記號ヲ有スル貯金通帳

第373号　本文

◎遞信省告示第八百十五號

昭和三年四月一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置シ電報中繼事務ニ限リ之ヲ取扱フ

昭和三年三月二十九日 遞信大臣 望月圭介

名稱	位置
西吉田(ニシヨシダ)電信取扱所	新潟縣西蒲原郡吉田町西吉田停車場(鐵道省)(吉田局集配區内)

◎遞信省告示第八百十六號

昭和三年四月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

昭和三年三月二十九日 遞信大臣 望月圭介

名稱	位置
山方郵便局	茨城縣那珂郡山方村
西金郵便局	同久慈郡下小川村

◎遞信省告示第八百十七號

大正三年十一月遞信省告示第七百九十九號呼出區域中左ノ通追加シ昭和三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和三年三月二十九日 遞信大臣 望月圭介

呼出區域	呼出受持局
一、茨城縣那珂郡山方村大字山方 字宿、同寺ノ後、同下湯澤内、同勢至堂、同御城、同下小池、同上小池、同根古屋、同下河原、同下ノ淵、同舘、同上ノ原、同八幡平、同林ノ上、同台ノ内、同東台ノ内、同東觀音前、同西觀音前、同上台、同狐久保 久慈郡諸富野村大字西野内 字西ノ坪、同諏訪前、同森脇、同臼ケ久保、同北ノ内、同台、同下羽黒、同奉公下、同壇、同壇前、同壇中、同北ノ内、同堀南、同沼ノ上、同上川原、同中坪、同下川原	山方
一、同 同 下小川村大字西金 字町、同原ノ澤、同道下、同名能澤、同名能澤口、同寄居、同宮下、同中平、同森ノ上、同橋本、同橋場、同廣町、同初神澤、同湯平、同湯向 同 大字盛金 字舘野 上小川村大字頃藤 字新畑、同深澤、同中平、同川下、同金山、同細内、同河原、同鍋金、同宮平、同細内、同中丸、同宿	西金

◎遞信省告示第八百十八號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號市外通話區域及普通通話料中左ノ通追加シ昭和三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和三年三月二十九日 遞信大臣 望月圭介

市外通話區域	一通話時ノ普通通話料
山方 水戸間	金二十錢
同 菅谷間	金十五錢
同 額田間	金十五錢
同 太田(常陸)間	金十錢
同 大宮(常陸)間	金十錢
同 久慈濱間	金二十錢
同 町屋間	金十錢
同 大子間	金十五錢
同 大中間	金十錢
同 西金間	金十錢
西金 水戸間	金二十錢
同 菅谷間	金二十錢
同 額田間	金二十錢
同 太田(常陸)間	金十五錢
同 大宮(常陸)間	金十五錢
同 久慈濱間	金二十錢
同 町屋間	金十五錢
同 大子間	金十錢
同 大中間	金十錢

◎遞信省告示第八百十九號

外國郵便爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

昭和三年三月二十九日 遞信大臣 望月圭介

貨幣			圓	
英國貨幣	出振	一ポンド	一〇二四・〇〇〇	一圓ニ付1/11 7/8卽一「シリング」十一「ペンス」四三八
		一シリング	五一・二〇〇	
		一ペンニ	四・二六七	
	著到	一ポンド	一〇一五・八七三	—
		一シリング	五〇・七九四	
		一ペンニ	四・二三三	
米國貨幣	出振	一ダラー	二〇九・四二四	一圓ニ付四十七「セント」七五〇
	著到	一ダラー	二〇八・三三三	—
カナダ貨幣	出振	一ダラー	二〇九・九七四	一圓ニ付四十七「セント」六二五
	著到	一ダラー	二〇八・三三三	—
佛蘭西貨幣	出振	一フラン	八・二六四	一圓ニ付十二「フラン」十一「サンチーム」〇六八
	著到	一フラン	八・一九七	—
白耳義貨幣	出振	一ベルガ	二九・四九九	一圓ニ付三「ベルガ」三十八「サンチーム」九九五
丁抹貨幣	出振	一クローネ	五六・六六二	一圓ニ付一「クローネ」七十六「オール」四八五
諾威貨幣	出振	一クローネ	五六・六四六	一圓ニ付一「クローネ」七十六「オール」五三五
瑞典貨幣	出振	一クローナ	五六・八一八	一圓ニ付一「クローナ」七十六「オール」〇〇
ブラジル貨幣	出振	一ミルレイス	二五・五七五	一圓ニ付三「ミルレイス」九百十「レイス」〇六八

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ從前ノ通

◎遞信省告示第八百二十號

汽船第二共榮丸外五十六艘ニ左ノ信號符字ヲ點附ス

昭和三年三月二十九日 遞信大臣 望月圭介

信號符字	船舶番號	船名	總噸數	船籍港	所有者ノ氏名
汽船					
TDGW	三一六〇五	第二共榮丸	三一	沖繩縣國頭郡本部村	和田壽平
THDM	三三〇三	第五共榮丸	二一	宮城縣桃生郡十五濱村	今野省吾
TJHM	三三五五八	第貳米丸	一三六	高知市	藤村商船株式會社
TLWB	三三一八〇	辰羽丸	五、七九九	西宮市	辰馬汽船株式會社
TLWC	三三一八一	桃葉丸	三、〇九三	同	同
TMCD	三三二〇四	初丸	八九	大阪市	範多龍太郎
TMCF	三三二〇五	滄益丸	九九	同	適澤合資會社
TMJQ	三三二九八	第五芝浦丸	三六	東京市	東京市
TMJS	三三三〇〇	さんちふご丸	七、二六八	同	三菱商事株式會社
帆船					
STWF	三〇五四二	第貳かもめ丸	三一	函館市	日本工船漁業株式會社
TCSM	三一五〇五	第一明神丸	二九	愛媛縣北宇和郡戸島村	松島波平
TCSN	三一五〇六	第二明神丸	二九	同	同
TDLK	三一六五五	住吉丸	二五	廣島縣豐田郡木ノ江町	岡田音市
TDLM	三一六五六	明清丸	四九	同	岡田平吉
TDLN	三一六五七	末廣丸	四九	同	岡田吾平
TDLP	三一六五八	明勢丸	四九	同	岡田小平
THDK	三二三〇一	第五八幡丸	二九	宮城縣本吉郡氣仙沼町	島山清治
THDL	三二三〇二	第一親通丸	二六	同	村上米治
TJHL	三二五五七	第五盛漁丸	五八	高知縣安藝郡室戸町	門田卯太郎外十五名
TLFB	三三〇〇一	富士丸	七五	鹿兒島縣川邊郡枕崎町	國見龜吉
TLFC	三三〇〇二	茂丸	五三	同	上釜茂助
TLFD	三三〇〇三	神山丸	五一	同	中村郁郎
TLFG	三三〇〇四	第一旭丸	五五	同	市田滿義
TLFH	三三〇〇五	大神丸	一〇一	同	國見敬吉
TLFJ	三三〇〇六	第一漁福丸	五七	鹿兒島縣川邊郡西南方村	森八代吉
TLFK	三三〇〇七	龍德丸	五二	同	早水コト
TLFM	三三〇〇八	第壱南薩丸	七五	同枕崎村	中村竹次郎
TMDF	三三〇三八	幸丸	四二	福岡縣企救郡東郷村	淺川増幸
TMDG	三三〇三九	明神丸	五三	門司市	向江トノ
TMDH	三三〇四〇	第三十一号八幡丸	四四	同	德永得藏
TMDJ	三三〇四一	第八金比羅丸	五八	若松市	山下鑛業株式會社
TMDK	三三〇四二	第十九号喜寶丸	四七	山口縣豐浦郡長府町	中村喜太郎
TMPF	三三一二八	第二漁勝丸	三四	三重縣志摩郡濱島町	西倉楠次郎
TMPG	三三一二九	第二號豐平丸	三一	愛知縣知多郡横須賀町	花井半重
TMPH	三三一三〇	仁慶丸	二四	同幡豆郡幡豆村	木下仁平
TMPJ	三三一三一	寶正丸	二八	同同吉田町	伊藤今治郎
TMPK	三三一三二	勢吉丸	四二	三重縣桑名郡桑名町	伊藤金次郎
TMPL	三三一三三	幸長丸	三六	同度會郡南海村	上野幸之助
TLSN	三三一四八	第三榮壽丸	二六	香川縣小豆郡苗羽村	岡田幸藏
TLSP	三三一四九	福神丸	四五	愛媛縣越智郡東伯方村	木元若松
TLSQ	三三一五〇	榮德丸	四九	同同西伯方村	岩本喜惣市
TLSR	三三一五一	榮寶丸	四四	廣島縣佐伯郡沖村	澤井圓次
TLSV	三三一五二	住福丸	六六	同安藝郡倉橋島村	沖田喜代人
TLSW	三三一五三	住福丸	五九	同佐伯郡深江村	菊本市太郎
TNBC	三三一五四	金比羅丸	四四	愛媛縣越智郡波止濱村	中村章
TNBD	三三一五五	幸寶丸	四四	廣島縣安藝郡上蒲刈島村	宮東總松
TLWD	三三一八二	歳德丸	四六	德島縣那賀郡橘町	中西吉太郎
TLWF	三三一八三	長榮丸	三一	兵庫縣城崎郡香住町	山脇庄七
TMCB	三三二〇三	東洋丸	六二	和歌山縣東牟婁郡新宮町	竹中幸二
TMCG	三三二〇六	第三大成丸	三七	三重縣南牟婁郡北輪内村	三鬼平藏
TMJN	三三二九六	鶴丸	二六	靜岡縣賀茂郡稲取町	鈴木留吉
TMJP	三三二九七	稲荷丸	二三	同	稲葉虎吉
TMJR	三三二九九	大庄丸	三五	茨城縣久慈郡久慈町	三代庄兵衛
TMLP	三三三二四	二号南北丸	三六	横濱市	南北運輸株式會社
TMLQ	三三三二五	第二八千代丸	八三	靜岡縣志太郡燒津町	東海遠洋漁業株式會社
TMLR	三三三二六	第五昭和丸	四七	横濱市	木口波之助
TMLS	三三三二七	第九加美丸	四五	同	加畑長之助

◎鐵道省告示第五十八號

大正十一年十二月鐵道省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ三月三十日ヨリ之ヲ施行ス

昭和三年三月二十九日 鐵道大臣 小川平吉

(51) 富士身延鐵道株式會社線ノ部「東海道本線 富士」ノ次ニ「中央本線 甲府」ヲ加フ

◎鐵道省告示第五十九號

大正十一年十二月鐵道省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正ス

昭和三年三月二十九日 鐵道大臣 小川平吉

「(72) 琵琶湖鐵道汽船株式會社大津電車線」ヲ「(72) 琵琶湖鐵道汽船株式會社ビワコ電鐵線」ニ改ム

◎朝鮮總督府告示第五十五號

大正十一年朝鮮總督府告示第百五號中左ノ通改正ス

昭和三年二月二十二日 朝鮮總督 山梨半造

第三條第一號延禧專門學校ノ部別科兩科ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

本科數物科 數學、物理、化學

同條同號私立延禧專門學校ノ部ノ次ニ左ノ如ク加フ

梨花女子專門學校

本科文科 英語

同 音樂科 音樂

(參照)

大正十一年四月朝鮮總督府告示第百五號ハ私立學校ノ教員タル資格ヲ有スル者指定ノ件ナリ

◎朝鮮總督府告示第五十六號

大正四年勅令第二百十五號ニ基ク請願ニ依リ昭和三年三月一日ヨリ左ノ郵便所ヲ設置ス

昭和三年二月二十三日 朝鮮總督 山梨半造

名稱	位置
龍頭(リウトウ)郵便所	京畿道楊平郡青雲面龍頭里

◎朝鮮總督府告示第五十七號

大正四年勅令第二百十五號ニ基ク請願ニ依リ昭和三年三月一日ヨリ左ノ郵便所ヲ設置シ電信事務及電話通話事務ヲモ取扱フ但シ郵便集配事務、電報配達事務及電話呼出事務ハ之ヲ取扱ハズ

昭和三年二月二十三日 朝鮮總督 山梨半造

名稱	位置
京城蓬萊町(ケイゼウホウライチヤウ)郵便所	京畿道京城府蓬萊町三丁目

◎朝鮮總督府告示第五十八號

昭和二年朝鮮總督府告示第百二十八號朝鮮國有鐵道貨物運送規則別表貨物特定賃率表中左ノ通改正ス

昭和三年二月二十三日 朝鮮總督 山梨半造

局線内特定賃率ノ部石炭ノ項中無煙炭ノ發驛「平壤」ノ上ニ「金泉」ヲ加フ

◎朝鮮總督府告示第五十九號

昭和二年朝鮮總督府告示第百二十八號朝鮮國有鐵道貨物運送規則別表貨物特定賃率表中左ノ通改正ス

昭和三年二月二十三日 朝鮮總督 山梨半造

局線内特定賃率ノ部燐寸軸木「燐寸箱用經木ノ項特定賃率記事中「昭和三年」ヲ「昭和四年」ニ改ム

◎朝鮮總督府告示第六十號

朝鮮東岸城津燈臺霧信號ハ改良工事ノ爲本月二十五日ヨリ當分ノ間吹鳴ヲ休止ス

工事完成ノ上ハ更ニ告示スベシ

昭和三年二月二十七日 朝鮮總督 山梨半造

◎臺灣總督府告示第二十三號

臺灣總督府出版及指定ノ學校用挿下圖書中高等小學算術書兒童用第一學年ノ分ハ修正ノ爲從前ノモノハ之ヲ廢本トス

昭和三年二月二十二日 臺灣總督 上山滿之進

◎臺灣總督府告示第二十四號

西洋形帆船第一榮發丸ニ左ノ信號符字ヲ點附ス

昭和三年二月二十五日 臺灣總督 上山滿之進

信號符字	番號	種類	船名	總噸數	船籍港	所有者
KBVS	第貳貳號	西洋形帆船	第一榮發丸	四〇・〇八	基隆市	臺洋漁業株式會社

◎臺灣總督府告示第二十五號

臺灣爆竹煙火株式會社ヨリ私設保稅工場ニ於テ作業ニ使用スヘキ貨物ノ種類中ニ左記貨物追加ノ件願出タルニ付二月三日附許可アリタリ

昭和三年二月二十六日 臺灣總督 上山滿之進

(イ)外國貨物 鐵釘

(ロ)内國貨物 爆竹用紙筒

◎臺灣總督府告示第二十六號

臺灣森林令第一條ニ依リ左ノ通保安林ニ編入ス

昭和三年三月一日 臺灣總督 上山滿之進

(左記略ス)

第373号本文

◎臺灣總督府告示第二十七號

大正十四年府令第五十二號專門學校入學者檢定規程ニ依リ左記ノ通專門學校入學者試驗檢定ヲ施行ス

昭和三年三月六日

臺灣總督　上山滿之進

一出願期限　昭和三年四月十五日

出願者ハ右期限迄ニ所轄州、廳ニ願書類ヲ差出シ州、廳ハ四月二十日迄ニ當府ニ到著ノ日取ヲ以テ之ヲ進達スヘシ

一試驗期日

男子

昭和三年五月二十一日ヨリ同月二十六日迄

女子

昭和三年五月二十一日ヨリ同月二十五日迄

一試驗施行地

臺北市、臺中市、臺南市

試驗施行ノ場所、試驗日時割竝受驗者ノ注意事項ハ追テ府報ニ公告ス

◎樺太廳告示第四十九號

大正九年府令樺太廳告示第百四十八號市街宅地等級中泊居市街等級四等地ノ部中左ノ通改ム

昭和三年二月二十九日

樺太廳長官　喜多　孝治

入舩町「五丁目及六丁目」ヲ「四丁目乃至六丁目」ニ、南本町「五丁目及六丁目」ヲ「四丁目乃至六丁目」ニ改ム

「高砂町」ノ項ノ次ニ「彌生町四丁目」ヲ加フ

◎樺太廳告示第五十號

水產會ノ設立ヲ認可シタルモノ左ノ如シ

昭和三年三月七日

樺太廳長官　喜多　孝治

名稱	豊原水產會
地區	樺太廳豊原支廳ノ管轄區域
事務所	豊原支廳内
認可年月日	昭和三年三月二日

敍任及辭令

◎昭和三年一月十六日

敍正三位

正三位勳二等功五級侯爵　山内　豐景

正三位勳二等功四級伯爵　廣澤金次郎

正三位勳一等功二級男爵　瓜生　外吉

敍從二位

從三位勳三等功四級伯爵　佐野　常羽

從三位子爵　南部　利克

（參通）同　慈光寺恭仲

從三位勳一等功三級　奈良　武次

從三位勳一等　埴原　正直

敍正三位

正四位公爵　鷹司　信輔

正四位子爵　閑　泳徽

正四位男爵　加藤　克明

同　細川　輿増

同　田宮鈴太郎

同　毛利　祥久

正四位勳二等　川口　虎雄

從四位勳一等男爵　李　允用

從四位男爵　金　宗漢

同　金　思轍

同　閔　炯植

從四位勳六等男爵　片倉　健吉

從四位男爵　山内　豐靜

從四位勳三等　鹽澤　健

同　芝木清次郎

同　小溝　茂橘

從四位勳四等　登張信一郎

從四位勳二等　香坂　昌康

（參通）

正五位　珍田　千東

正五位勳三等　森　外三郎

正五位勳四等　風見謙次郎

正五位勳三等　玄　百運

敍從四位

從五位子爵　稻葉　正弘

從五位　金子　武麿

同　南部　信克

從五位勳五等　中川　久順

同　關本幸太郎

同　松井房治郎

從五位勳六等　鷹松　龍種

同　石川　登盛

從五位勳四等　三雲敬一郎

從五位勳五等　濱　八百彦

同　堺　きき

從五位　吉岡　藤作

敍正五位

◎昭和三年三月二十四日

從七位勳八等　柳井　清

◎昭和三年三月二十七日

敍從七位

黑川　善高

◎昭和三年三月二十八日

臺灣總督府中央研究所技師兼臺灣總督府技師正五位勳四等　金平　亮三

任九州帝國大學教授

敍正七位

◎昭和三年三月二十九日

敍高等官二等

朝鮮總督府道事務官從五位勳六等　今村　邦典

（參通）

同　釜瀨　富太

任朝鮮總督府事務官

敍高等官二等

正誤

本月二十六日陸軍省令第九號陸軍身體檢查規則第二十三條第六號中「手指、手掌、指等ノ異常及臭ノ有無ヲ」下肢ハ「先ツ上膊ヲ把握シ筋肉ノ發育狀態ヲ檢シ次デ」ヲ「先ツ上膊ヲ把握シ筋肉ノ發育狀態ヲ檢シ次デ手指、手掌、指等ノ異常及臭ノ有無ヲ」下肢ニ在リテハ」ノ誤

陸軍省副官

昨二年十二月二十四日遞信省告示第二千八百四十九號二行「追加」ハ「改正」本月二十三日同第七百二十六號名稱中「若松港第十號」ハ「若松港第十一號」同二十四日同第七百五十九號中「六二三頁二段終ヨリ五行目、東京間」ノ下「金五十錢」ハ「金五十五錢」一昨二十七日同第七百八十三號三行「縱九糎横六糎」ノ下ト「ハニ同第七百八十八號六行「五三山」ハ「九五山」ノ敍モ誤

遞信書記官

一昨二十六日陸軍省令第九號　陸軍身體檢查規則附錄第二中三二ノ行丙種ノ欄「前後彎等」ハ「前後彎等」ノ誤

同日同號陸軍身體檢查規則第五十七條第四號中「膀ハ」ノ敍モ「廻轉ハ」ノ誤植

敍任及辭令

◎昭和三年一月十六日

正三位勳二等功五級侯爵　山内　豐景

（參通）正三位勳三等伯爵　廣澤金次郎

正三位勳一等功二級男爵　瓜生　外吉

敍從二位

從三位勳三等功四級伯爵　佐野　常羽

（參通）從三位子爵　南部　利克

同　慈光寺恭仲

從三位勳一等功三級　奈良　武次

從三位勳一等　埴原　正直

敍正三位

正四位公爵　鷹司　信輔

正四位子爵　閑　泳徽

正四位男爵　細川　輿増

同　加藤　克明

同　田宮鈴太郎

同　毛利　祥久

正四位勳二等　川口　虎雄

（參通）

從四位勳一等男爵　李　允用

從四位男爵　金　宗漢

同　金　思轍

同　閔　炯植

從四位勳六等男爵　片倉　健吉

從四位男爵　山内　豐靜

從四位勳三等　鹽澤　健

同　芝木清次郎

同　小溝　茂橘

從四位勳四等　登張信一郎

從四位勳二等　香坂　昌康

敍正四位

（參通）

正五位　珍田　千東

正五位勳三等　森　外三郎

正五位勳四等　風見謙次郎

正五位勳三等　玄　百運

敍從四位

從五位子爵　稻葉　正弘

從五位　金子　武麿

同　南部　信克

同　中川　久順

從五位勳五等　關本幸太郎

同　松井房治郎

從五位勳六等　鷹松　龍種

同　石川　登盛

從五位勳四等　三雲敬一郎

從五位勳五等　濱　八百彦

同　堺　きき

從五位　吉岡　藤作

敍正五位

◎昭和三年三月二十四日

從七位勳八等　柳井　清

◎昭和三年三月二十七日

敍從七位

黑川　善高

◎昭和三年三月二十八日

臺灣總督府中央研究所技師兼臺灣總督府技師正五位勳四等　金平　亮三

任九州帝國大學教授

敍正七位

◎昭和三年三月二十九日

敍高等官二等

（參通）朝鮮總督府道事務官從五位勳六等　今村　邦典

同　釜瀨　富太

任朝鮮總督府事務官

敍高等官二等

朝鮮總督府全羅南道參與官從五位勳五等　朴　詰　熙

隆敍高等官二等

任復興局技師　復興局技手　菊池彌右衛門

敍高等官七等

（參通）海軍技手從七位勳七等　井山　政治

同　坪川　辰雄

任海軍技師

敍高等官七等

（參通）鐵道局書記勳八等　林　九皐

同　千葉喜八郎

任鐵道局副參事

敍高等官六等

朝鮮總督府鐵道局技手　高田善三郎

任朝鮮總督府鐵道局技師

敍高等官七等

朝鮮總督府屬東京城帝國大學書記　梅田　秀雄

任朝鮮總督府道理事官

敍高等官七等

新竹州郡屬勳八等　標本　貞吉

任臺灣總督府視學官

敍高等官七等

臺灣總督府專賣局書記從七位勳八等　川上　親善

任臺灣總督府專賣局副參事

敍高等官七等

臺南州郡屬　武部幸一郎

任臺灣總督府地方理事官

敍高等官七等

公立大學教授ニ任ス　從六位　大原清之助

高等官四等ヲ以テ待遇セラル

東京府青山師範學校教諭從六位　橫田　惟精

（參通）

正七位　近藤　繁

師範學校教諭ニ任ス

高等官六等ヲ以テ待遇セラル

東京府青山師範學校教諭　堀江　時三

陸軍輜重兵少尉正八位　草場　弘

同　香川縣師範學校教諭　猿橋　重雄

（參通）宮崎縣師範學校教諭從七位　鈴木健二郎

宮崎縣師範學校教諭　增田　榮

師範學校教諭ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

沖繩縣女子師範學校教諭兼沖繩縣立高等女學校教諭沖繩縣女子師範學校舍監沖繩縣立高等女學校舍監　新垣　良榮

師範學校教諭兼師範學校舍監ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

師範學校教諭從六位　森　要之助

師範學校舍監ニ兼任ス

沖繩縣立高等女學校教諭兼沖繩縣女子師範學校教諭　安藤　佳翠

（參通）同　城間　隆榮

宮崎縣立宮崎高等女學校教諭勤七等　渡邊　喜市

公立高等女學校教諭ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

福岡縣立大牟田高等女學校教諭　栗田賢二郎

（參通）同　井關　義夫

公立高等女學校教諭ニ任ス

高等官八等ヲ以テ待遇セラル

道路技師從七位　若林　弘美

（參通）同　河村　英雄

土木技師ニ兼任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

土木技師從七位　大場　一

道路技師兼土木技師ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

防疫醫ニ任ス　福岡縣防疫醫　藤井　謙甫

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

依願免本官

休職海軍技師　橋田　榮吉

社會局部長　大野緑一郎

人口食糧問題調查會事務仲付

海軍事務官　馬渡　三郎

朝鮮總督府鐵道局技師　藤川　松次

（參通）臺灣總督府專賣局副參事　黒川　善高

臺灣總督府地方理事官　柳井　清

依願免本官

陸軍砲兵中佐　宮崎　第三

遞信局長　牧野　寶一

正四位勳二等　河合俊太郎

都市計畫長崎地方委員會委員被仰付

陸軍砲兵大佐　甲藏　勇二

（參通）

都市計畫長崎地方委員會委員被免

從三位勳一等　埴原　正直

從四位勳四等　登張信一郎

從四位勳三等　香坂　昌康

從五位勳五等　堺　きき

內務技師　高野　六郎

師範學校教諭從六位　森　要之助

（參通）同　內野　仙一

宮崎縣立宮崎高等女學校教諭　安藤　佳翠

沖繩縣立高等女學校教諭兼沖繩縣女子師範學校教諭　城間　隆榮

（參通）同

宮崎縣立宮崎高等女學校教諭勤七等　渡邊　喜市

公立高等女學校教諭ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

福岡縣立大牟田高等女學校教諭　栗田賢二郎

（參通）同　井關　義夫

公立高等女學校教諭ニ任ス

高等官八等ヲ以テ待遇セラル

道路技師從七位　若林　弘美

（參通）同　河村　英雄

土木技師ニ兼任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

土木技師從七位　大場　一

道路技師兼土木技師ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

防疫醫ニ任ス　福岡縣防疫醫　藤井　謙甫

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

依願免本官

休職海軍技師　橋田　榮吉

社會局部長　大野緑一郎

人口食糧問題調查會事務仲付

海軍事務官　馬渡　三郎

朝鮮總督府鐵道局技師　藤川　松次

（參通）臺灣總督府專賣局副參事　黒川　善高

臺灣總督府地方理事官　柳井　清

依願免本官

陸軍砲兵中佐　宮崎　第三

遞信局長　牧野　寶一

正四位勳二等　河合俊太郎

都市計畫長崎地方委員會委員被仰付

陸軍砲兵大佐　甲藏　勇二

（參通）

都市計畫長崎地方委員會委員被免

依願都市計畫長崎地方委員會委員被免　正七位勳六等　阿部政次郎

都市計畫新潟地方委員會委員被免　新潟縣書記官　田口　易之

都市計畫山梨地方委員會委員被仰付　山梨縣書記官　稻葉候太郎

都市計畫山口地方委員會委員被仰付　內務技師　青山　士

都市計畫富山地方委員會委員被仰付　內務技師　坂本助太郎

都市計畫富山地方委員會委員被仰付　陸軍步兵少佐　池田龍三郎

都市計畫愛媛地方委員會委員被仰付　愛媛縣會議員　大本貞太郎

同　織田　義一

同　井上　要

都市計畫愛媛地方委員會委員被仰付　地方技師　中山　德雄

（參通）今治市助役　古川榮太郎

都市計畫愛媛地方委員會幹事被仰付　大分縣書記官　二見　直三

都市計畫大分地方委員會委員被仰付　道路技師兼土木技師　小山　清孝

（參通）同　水谷　鐐

土木技師兼道路技師ニ任ス

土木技師兼道路技師　青木美一郎

（參通）同　寺木伊三郎

同　奥谷　研

道路技師兼土木技師ニ任ス

（參通）同　野間　忠雄

兼職ヲ免ス（以上二行内閣）　松島喜代太郎

（參通）同　大體使事務官　小橋　和輔

同　佐藤　三郎

同　牟田口廉也

京都市（出張ヲ命ス（二行大體使）　平賀仙三郎

公立中學校教諭兼公立中學校舍監

北海道廳立八雲中學校舍監ニ兼補ス

公立實業學校教諭　富田　千秋

愛知縣工業學校教諭兼愛知縣工業補習學校教諭ニ補ス　同　日向　保

山梨縣立峽南農工學校教諭ニ補ス　同　千早甲子郎

鹿兒島縣立商船水產學校教諭ニ補ス　同　安座間永盛

沖繩縣那覇市立商業學校教諭ニ補ス（以上二行文部省）

京都帝國大學助教授　菅原　菅雄

機械工學第一講座分擔ヲ免ス（二行同）

地方技師　大石　巖

地方森林會規則第三條第二項第一號ニ依リ青森地方森林會議員ヲ命ス

地方農林技師　相澤　高亮

岐阜縣農林技師ニ補ス（以上二行農林省）

遞信技師　園田勉次郎

左ノ各遞信局區內（出張ヲ命ス（二行遞信省）

仙臺　仙臺　札幌

札幌　鐵道局副參事　齋藤　喜八

東京鐵道局勤務ヲ命ス（二行鐵道省）

公立中學校教諭兼公立中學校舍監　平賀仙三郎

公立實業學校教諭　富田　千秋

愛知縣工業學校教諭兼愛知縣工業補習學校教諭ニ補ス　同　日向　保

山梨縣立峽南農工學校教諭ニ補ス　同　千早甲子郎

鹿兒島縣立商船水產學校教諭ニ補ス　同　安座間永盛

沖繩縣那覇市立商業學校教諭ニ補ス（以上二行文部省）

京都帝國大學助教授　菅原　菅雄

機械工學第一講座分擔ヲ免ス（二行同）

地方技師　大石　巖

地方森林會規則第三條第二項第一號ニ依リ青森地方森林會議員ヲ命ス

地方農林技師　相澤　高亮

岐阜縣農林技師ニ補ス（以上二行農林省）

遞信技師　園田勉次郎

左ノ各遞信局區內（出張ヲ命ス（二行遞信省）

仙臺　仙臺　札幌

札幌　鐵道局副參事　齋藤　喜八

東京鐵道局勤務ヲ命ス（二行鐵道省）

公立中學校教諭兼公立中學校舍監　飯野　至誠

七級俸　當分金千六百圓　同　飯野　至誠

七級俸　當分金千六百圓　同　飯野　至誠

七級俸百五拾圓　師範學校教諭　白石　種雄

六級俸百五十圓下賜（以上二行兵庫縣）

六級俸　當分千九百圓下賜　師範學校教諭　白石　種雄

年功加俸年額百參拾貳圓下賜

六級俸下賜　同　千葉喜八郎

年功加俸年額百參拾貳圓下賜　黒石　豐榮

七級俸下賜　同　梶田　義道

七級俸　當分千圓下賜　同　梶田　義道

七級俸七百圓

第373号 昭和3年3月29日 木曜日

公立中學校教諭兼公立中學校舍監　村山　經雄

七級俸　當分ノ内
七級俸七百圓下賜
加俸年額八拾四圓下賜
年功加俸年額百八圓下賜
公立高等女學校教諭　内田　廣榮
七級俸　當分ノ内
七百圓下賜
公立實業學校教諭　矢野　信吾
九級俸　當分ノ内
百圓下賜
年功加俸年額百八圓下賜
公立高等女學校教諭　落合　清雄
七級俸　當分千七百五十圓
年功加俸年額百八圓下賜（百八日同）
公立中學校教諭　河上　和一
五級俸下賜
年功加俸年額百參拾貳圓下賜（百三十二日同）
公立實業學校校長　山田　正一
年手當千六百八拾圓下賜（百七十二圓）

和歌山縣

正訛

本月二十六日本欄六六三頁一段吉本良一ノ吉本貞一ニ、六六四頁一段清水湛ノ清永湛、六七〇頁四段足代守政ノ上「第十五聯隊」ニ「第五十聯隊」同段宮田喜平ノ宮田喜平六八三頁二段谷口正三郎ノ上「陸軍步兵大尉」ニ「陸軍砲兵大尉」昨二十八日同七三四頁四段園山乙之助ノ園山乙之助ノ訛モ訛植

彙報

○官廳事項

◎委員任命　昨二十八日社會局部長大野緑一郎ニ拓殖省設置準備委員會委員ヲ任命セリ

◎在本邦白國大使館譯官見習任命　今般白國人アルディナンベュッテンスヒ在本邦白國大使館譯官見習ニ任命セラレ本月十三日著任シタル旨同國大使ヨリ同十四日附ヲ以テ通知アリタリ

◎休職滿期　休職滿松　高等工業學校教授田中寧一、同松野貞、同安東幸二郎ハ本月二十四日、同山口高等商業學校教授廣本和夫ハ昨二十八日孰モ休職滿期ト爲レリ

◎官吏死去　領事從六位勳六等　若月馥六郎ハ本月二十六日死去セリ

警察

◎豫約出版屆出　豫約出版法ニ依リ本月二十三日警視廳ヘ豫約出版ヲ屆出テタルモノ左ノ如シ

題號　第三十二版昭和四年用日本紳士錄

著作者　村上敬次郎
發行者　同上
發行所　東京市麹町區内山下町一丁目一番地財團法人交詢社

◎豫約出版屆行　昭和三年四月五日

著手年月日

◎豫約出版屆行　昨二年四月二十七日淺見孝太郎ヨリ警視廳ヘ屆出テタル「最新實業講座」ノ豫約出版ハ之ヲ屆行シタル旨屆出テタリ

○陸海軍

◎陸軍士官學校入退校　陸軍騎兵學校第二回丙種學生トシテ左記八人本月二十四日入校セリ

陸軍騎兵中尉　渡瀨　八郎　同　杉原　清吉
同　梅崎　吉春　同　木村　坦
陸軍騎兵少尉　木下春二郎　同　寺田　愼一
同　静雄　同　亀井　榮治

陸軍自動車學校甲種二年學生　左記三人修學終了ニ付同二十六日退校セリ（以上陸軍省）

陸軍輜重兵少佐　北園　豊藏　陸軍輜重兵大尉　栗岩　倫治
同　兼重新一郎

○學事

◎京都帝國大學法學部規程中改正　京都帝國大學ニ於テ同學法學部規程中左ノ通改正セリ（文部省）

第一條中刑法第一部（總論）刑法第二部（各論）トアルヲ刑法ト改メ民事訴訟法第一部（總則第一審手續、上訴）民事訴訟法第二部（强制執行特別手續）トアルヲ民事訴訟法ト改ム

第十條ニ左記第三項ヲ加フ

前項ノ申出ニ付テハ第九條第一項ノ規定ヲ準用ス

附則

本改正ノ件ハ昭和三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本改正ノ件ハ施行前ノ試驗ニ於テ刑法第一部又ハ刑法第二部ノ科目ニ合格シタル者ニ付テハ刑法ニ關シ民事訴訟法第一部又ハ民事訴訟法第二部ノ科目ニ合格シタル者ニ付テハ民事訴訟法ニ關シ仍ホ從前ノ例ニ依ル

◎學位授與　京都帝國大學ニ於テ本月三日左ノ通

兵庫縣阪井毅、大阪府中田愷之助、廣島縣森野磊三、岡山縣加門英夫、大阪府端山繁道ニ、同八日附京都府戸田忠雄、石川縣廣多孝藏、京都府伊東金四郎ニ孰モ醫學博士ノ學位ヲ授與セリ（文部省）

◎入學許可　盛岡高等農林學校ニ於テ本月三日附入學ヲ許可スヘキ者神戸高等商業學校ニ於テ今般入學ヲ許可セル者、横濱高等工業學校ニ於テ無試驗檢定ニ依リ來ル四月一日入學ヲ許可スヘキ者ノ氏名左ノ如シ（文部省）

◎盛岡高等農林學校（氏名イロハ順）

農學科

伊藤　勇　磐　奥津　春生　富田　正亮
土井　恆清　大内　登次　小澤　省三
大橋　仁一　遠藤　雄　吉岡　良恭　和知　久壽
渡邊　直武　田村　毅　高橋　幸省
高田　清武　草野　十助　高島　卷雄
土屋　亘　山口　平助　矢内　實治
松本　光之　厩鎭　基　八木　好治
海老原榮吉　遠藤　靜　近藤　大助　青木　芳治
赤尾　輔　佐藤　久敬　佐々木　勇
柴野　一雄　菊地　政雄　北村　利夫
森澤　園平　樋渡　直吉　平川　保男
管原八郎治　潮川　五郎　須藤　浩
鈴木寄吉郎　鈴木　宇三郎　鈴木　貢

農藝化學科

原田　良一　小畑　次雄　大隅　恒也
加藤　周孝　加藤安治郎　門野　敦夫
亀井利一郎　高橋　昇　永松　佐敏
武藏仙一郎　工藤　文六　熊野　義夫
柳田　文作　小林　爲夫　小玉　英二
小松　忠志　齋藤　孝道　佐久間碌次
櫛田　光治　佐野　誠　佐々木早苗　木村　榮
佐々木縣郎　金　容民　宮崎　正好　庄田　薩樹　柴田　儀助
金　容民　平山　義一　林學科　閻川　清　閻川　清
岩城　敞人　石井　巖　石川　貞
早川彦太郎　泰治　岡崎　義明
岡崎　泰治　小野　美夫　川村　政志
川口　武夫　各務　靜一　骋又　七郎
金澤　深　金　英　燮　田畑　遠藏

彙報

○官廳事項

◎委員任命　昨二十八日社會局部長大野緑一郎ニ拓殖省設置準備委員會委員ヲ任命セリ

◎在本邦白國大使館譯官見習任命　今般白國人アルディナンベュッテンスヒ在本邦白國大使館譯官見習ニ任命セラレ本月十三日著任シタル旨同國大使ヨリ同十四日附ヲ以テ通知アリタリ

◎休職滿期　休職滿松　高等工業學校教授田中寧一、同松野貞、同安東幸二郎ハ本月二十四日、同山口高等商業學校教授廣本和夫ハ昨二十八日孰モ休職滿期ト爲レリ

○陸海軍

◎學生入退校　陸軍騎兵學校第二回丙種學生トシテ左記八人本月二十四日入校セリ

陸軍騎兵中尉　渡瀨　八郎　同　杉原　清吉
同　梅崎　吉春　同　木村　坦
陸軍騎兵少尉　木下春二郎　同　寺田　愼一
同　静雄　同　亀井　榮治

陸軍自動車學校甲種二年學生　左記三人修學終了ニ付同二十六日退校セリ（以上陸軍省）

陸軍輜重兵少佐　北園　豊藏　陸軍輜重兵大尉　栗岩　倫治
同　兼重新一郎

○學事

◎京都帝國大學法學部規程中改正　京都帝國大學ニ於テ同學法學部規程中左ノ通改正セリ（文部省）

第一條中刑法第一部（總論）刑法第二部（各論）トアルヲ刑法ト改メ民事訴訟法第一部（總則第一審手續、上訴）民事訴訟法第二部（强制執行特別手續）トアルヲ民事訴訟法ト改ム

第十條ニ左記第三項ヲ加フ

前項ノ申出ニ付テハ第九條第一項ノ規定ヲ準用ス

附則

本改正ノ件ハ昭和三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本改正ノ件ハ施行前ノ試驗ニ於テ刑法第一部又ハ刑法第二部ノ科目ニ合格シタル者ニ付テハ刑法ニ關シ民事訴訟法第一部又ハ民事訴訟法

◎神戸高等商業學校（氏名イロハ順）

豫科第一部

石川　道夫　石野　三笘　馬場　重義
羽鳥　一郎　石井　千澄　畠中　强馬　花輪　喜悅
早坂　武雄　伊藤　道男　岡崎　信男　岡本小源次
小野　榮一　岩澤　悅二　奥村　森義　紳原　弘
奥村　榮一　岩下　二郎　米内　内匠　高橋　昇
田中都吉郎　井戸　眞治　竹内意一郎　竹内意一郎
土屋　長男　今田　脩三　野口奥太郎　野々村義雄
黒柳　重男　濱口　一色　吉　松本　治人
山本　八郎　濱野　悟　餝持　太郎
正野　忠雄　畑中　好夫　木村　繁一
小林　晉一　林　一郎　三上　義美
見供　源　原　橋本　岐一　鴻井　三治
新村　繁　田中　恒一　住川加奈夫　鈴木　政美

中川　磐　向井　正夫　宗像　寶
上野　好文　久保田永太郎　管野貫之助
矢羽々　弘　松岡　雅彦　培田　仁
細野　達雄　徐藤　清　近藤喜代治
佐藤　智恆　佐藤　隆一　佐藤力之助
佐藤　精二　菊地　重三　三浦三左衛門
島浦　義夫　下村　新　潮川　則吉

獸醫學科

周助　林　繁雄　橋本清四郎
今西　六夫　小山　孝　河淵　秀夫
金子政太郎　横堀　範造　古賀長次郎
古田　正治　高橋啓之進　高橋道太郎
高橋　道夫　津田　嘉一　田中　勇　田中　武
田中　常雄　内藤　正彰　倉爪　安雄
植松　眞治　黒田　忌也　藤澤　直一
粂野　善次　安田　正道　青山　近
斎藤　孝吉　古賀　正人　佐々井　香
斎藤　壽　古賀　勝義　宮本　彌八
木村　喜義　佐伯　貴重　菅原　敏夫
御崎　信治　美　松鶴　仙石　信久
農藝化學選科
蔡　白

農學別科

岩崎　秋三　市吉左都夫
羽鳥　三郎　畠中　强馬
早坂　武雄　岡崎　信男
小野　榮一　奥村　森義
紳山　正雄　米内　内匠
高松　正香　田中都吉郎
土屋　長男　野田奥太郎
黒柳　重男　濱口　一色　吉
正野　忠雄　畑中　好夫
小林　晉一　林　一郎
北村　宏　原　橋本　岐一
三上　義美
住川加奈夫
鈴木　政美

馬場　重義
花輪　喜悅
岡本小源次
紳原　弘
高橋　昇
竹内意一郎
野々村義雄
松本　治人
餝持　太郎
木村　繁一
鴻井　三治
鈴木　政美

◎山口高等商業學校（氏名イロハ順）

豫科第一部

石野　三笘
石井　千澄
伊藤　道男
岩澤　悅二
岩下　二郎
井戸　眞治
今田　脩三
濱口　一色　吉
畑中　好夫
林　一郎
橋爪　良一

喜多村文雄　宮田　雅明　宮村　堅一
水野　正雄　義郎　水野　連平
三笘　義郎　三島　動　三崎　慶三
三好　光次　光岡　成　宮城　衛
宮副彦四郎　塩見　芳三　池田　英夫
富松　景一　新谷　義雄　上田　次良
塩津　昌二　平野　清水　平松　春一　牛尾　博一　伊藤　貞
平井　保一　引野　友義　兵頭　信夫　木村　邦武
廣岡　重二　森　英夫　森山　朝男　小室　守一
關　米太郎　永渡　重夫　竹林　勝吉　鈴木　孫市
鈴木　信道　杉森　武雄　丹下　清春　岩出　豪
×朴　承基　×獨孤　璧　白倉　國人　左右田良男　池田　三郎
×陳　根林　×韓　鴻才　×蘇　祖南　露木　宏　落合　弘
伊藤喜代次　隆科第二部　林　隆三　實　高崎　義雄　嘉藤作次郎　佐久間義一
石堂宗次郎　岩間　真佐　古川　秀九　栗林　政夫　澤野　文司
井上　正雄　磯崎嘉億男　宮地　明雄　竹村　四郎　武　秀一
石川勝之助　速水　義文　大澤　一雄　塚原　英夫　鳥居　四郎
橋爪　三郎　蓮井　義雄　國政　茂　九十九利雄　長谷川晃一
馬場　民藏　豊川　章一　中野　一茂　仲野　清　延滿三五郎
豊田　茂雄　土肥駒次郎　村井　博介　村井　義一　楠本　初秋
宇佐　重藏　小田　彦一　野崎　庄司　植木　義一　山本　秀夫
小田　重藏　岡本　秀一　大澤　一雄　小野　眞平　山中　憲夫
加藤　猛男　片岡　隆一　國政　茂　久保源三郎　山道　政治
尾崎　義夫　池田　英夫　柳　正雄　柳瀨　孝
河島　平一　上田　次良　八木　節三　安國　三郎
祝部　道夫　木村　邦武　山内　純吉　松井　恒雄
増田　隆三　宮城　衛　安良　英三　松井　榮一　松崎　和一
藤井　隆藏　白倉　國人　松崎　武夫　川野　正治
藤崎平三郎　左右田良男　豊治　一男　藤川　高　古藤　榮夫
小杉秀太郎　吉田　敏三　小西　誠一　鈴木　重雄
合田　岩治　吉田　義雄　近藤　康二　内藤　二朗
綾尾　勉　田中　禁　博光　原田　二郎
佐一　重男　青木　錠二　原田　忠重
佐伯　傳　谷　高崎　松治　齋藤　辰馬　土肥　二郎
定永　正時　竹林　勝吉　重政　公平　内藤　一郎
水野　博義　丹下　清春　志道　四郎　下川　剛三郎
鳥田　賢一　武　喜代治　杉本　康次　清水　志誠
大淵　秀丸　杉森　武雄　鈴木　秀雄　下國　紫
富地　米三　古川　秀丸　原田　二郎　松山　正男
横山　元山哲之介　山口　挺二　保坂平四郎　多賀侯文雄
×生徒卒業　山口高等商業學校ニ於テ本月十五日本科及支那貿易科ヲ、高知高等學校ニ於テ同日高等科ヲ、廣島高等學校ニ於テ同十日高等科ヲ孰モ卒業セシ者ノ氏名左ノ如シ（文部省）

◎山口高等商業學校

本科

天野　健二　建築學科　阿部　悌甫　阿部　元良
岩井　久雄　池田　英夫　阿部　榮一　阿部　安遠　良助
牛尾　博一　伊藤　貞　稻吉　武雄　芥田　富夫　秋川房太郎
上田　次良　木村　邦武　岡村　時三　石田　正敏　相原　正治
木村　守一　小室　守一　白倉　國人　石橋徳三郎　小松　正男
鈴木　孫市　白倉　國人　黒田　久男　石橋　等　佐藤　則臣
竹内桂太郎　左右田良男　鈴木　孫市　石川　善治　佐藤　秀吉
橋本岐一　露木　宏　磯部　吾六　伊藤　謙一　岩出　豪　鷹田　春樹
鴻井　三治　林　隆三　植田　衛　梅本　富男　坂口　武夫
住川加奈夫　實　上田　憲一　下川剛三郎
鈴木　政美　八田　實　梅崎　松吉　清水　志誠　下國　紫
富地　米三　古川　秀丸　松本延太郎　大熊　治郎　杉田　功
横山　元山哲之介　山口　挺二　岡崎　稔　佐藤　英夫　松山　正男
岡村　健二　岡井　昇　秋　英　北浦　文雄　多賀侯文雄
奥　秀三　尾崎　秀雄　大熊　治郎　田中　稔
河村　昌一　仝光　義輝　清原政次郎
神田　健吉　柏木幾一郎
甲斐田健太郎　木谷　勇
木村　正猛　木原　宗治　北島　敏郎
木田　正計　菊池　和男　熊谷　新三
北村　健三　都司　德彦　松山　正男
熊岡　利明　向野　一郎　佐藤　正二
兒玉　盛　佐藤　則臣　佐藤　秀吉
佐野　忠夫　佐々木四郎　鷹田　春樹
坂口　新吾　下川剛三郎　貞吉　武夫
清水　志誠　下國　紫　杉田　功
杉本　康次　鈴木　秀雄　松山　正男
瀬戸　文雄　志道　四郎　多賀侯文雄
田中　稔　田中　栃太郎

昭和3年3月29日
官報
3373
号外

（第三種郵便物認可）

官報　第三七三號　昭和三年三月二十九日（木曜日）

（第三種郵便物認可）

官報　3/73　75

本文

○通運

◉軌道特許狀下付　本月二十七日　常南電氣鐵道株式會社ニ對シ軌道延長線敷設特許狀ヲ下付

○衛生

◉國際傳染病報告　本件ニ關シ本月二十三日在新嘉坡國際聯盟保健部東局ヨリ左ノ通電報アリタリ本報内務省ニ達ス

自二月十二日　至同十七日　内務省

「ペスト」

地名	患者（一月以來累計）	死者（同上累計）
「アデン」	一九八	七三八
バスラ	一	一
バセイン	一	一
孟買	一	一
マドラス	一	一
蘭貢	一	一
ツチコリン	一	一
ポートダルヰン	一	一
コロンボ	三	三
新嘉坡	一九	一三
チェリボン	一	一
メダン	一	一
バンデルマシン	一	一
般谷	三	三
西貢、ショロン	一	一
ツーラン	一	一
香港	一	一
上海	一	一
廣東	一	一

（摘要）　チェリボンニ於テハ有菌鼠一發見セシモ捕獲場所不明

カルカッタ、サマリンダ、滿鐵沿線、關東租借地及滿洲ハ報告未著

横濱、大阪、神戸、新潟、函館、敦賀、下關、門司、長崎、釜山、仁川、安東、大連、旅順、奈天、營口、鐵山、長春、哈爾賓、吉黒、高雄、廈門、秦皇島、天津、威海衛、マカオ、バイフォン、セブ、イロイロ、ジョロ、馬尼剌、ザンボアンガ、サンダカン、デリー、パタビア、サマラン、スラバヤ、バダン、パレンバン、サバング、ポンチャナク、クラカン、メナド、彼南、ポートスウェッテンハム、ポンチェリ、コーチン、カラチ、ヴ非ザガパタム、チタゴン、アバンダン、バンダーアバス、プシル、モハメラ、リンゲ、ポートサイド、ポートスダン、マスサワ、デブチ、ベルベラ、モガデシオ、セーシェルズ、モンバサ、ザンヂバー、ダルエスサラーム、セーントデニス、マジュンガ、ダイエゴサレズ、タマタブ、ベイラ、ロレンゾマルケズ、モザンビック、ケープタウン、ダルバン、イーストロンドン、ポートエリザベス、アデレード、ブリスベーン、ブルーム、フリマントル、メルボルン、ポートモレスビー、ロックハムプトン、シドニー、木曜島、タウンスビイル、オークランド、クストチャーチ、インバーカーチル、ヴェリントン、パピート、ヌーメア、ホノルル、パナマ運河以上發生ナシ

○衛生

◉國際傳染病報告　本件ニ關シ在上海防疫官吏ノ發表ヲ左ノ如ク報告アリタリ（内務省）

本月二十六日　自二月十二日　至同十七日

「ペスト」

地名	患者（一月以來累計）	死者（同上累計）
「アデン」	一九八	七三八
バスラ	一	一
バセイン	一	一
孟買	一	一
マドラス	一	一
蘭貢	一	一
ツチコリン	一	一
ポートダルヰン	一	一
コロンボ	三	三
新嘉坡	一九	一三
チェリボン	一	一
メダン	一	一
バンデルマシン	一	一
般谷	三	三
西貢、ショロン	一	一
ツーラン	一	一
香港	一	一
上海	一	一
廣東	一	一

「コレラ」

地名	患者（同上累計）	死者（同上累計）
「アデン」	一	一
バスラ	一	一
バセイン	一	一
孟買	一	一
マドラス	一	一
蘭貢	一	一
ツチコリン	一	一
ポートダルヰン	一	一
コロンボ	三	三
新嘉坡	一九	一三
チェリボン	一	一
メダン	一	一
バンデルマシン	一	一
般谷	三	三
西貢、ショロン	一	一
ツーラン	一	一
香港	一	一
上海	一	一
廣東	一	一

「ペスト」ニ於テハ有菌鼠一發見セシモ捕獲場所不明

カルカッタ、サマリンダ、滿鐵沿線、關東租借地及滿洲ハ報告未著

横濱、大阪、神戸、新潟、函館、敦賀、下關、門司、長崎、釜山、仁川、安東、大連、旅順、奈天、營口、鐵山、長春、哈爾賓、吉黒、高雄、廈門、秦皇島、天津、威海衛、マカオ、バイフォン、セブ、イロイロ、ジョロ、馬尼剌、ザンボアンガ、サンダカン、デリー、パタビア、サマラン、スラバヤ、バダン、パレンバン、サバング、ポンチャナク、クラカン、メナド、彼南、ポートスウェッテンハム、ポンチェリ、コーチン、カラチ、ヴ非ザガパタム、チタゴン、アバンダン、バンダーアバス、プシル、モハメラ、リンゲ、ポートサイド、ポートスダン、マスサワ、デブチ、ベルベラ、モガデシオ、セーシェルズ、モンバサ、ザンヂバー、ダルエスサラーム、セーントデニス、マジュンガ、ダイエゴサレズ、タマタブ、ベイラ、ロレンゾマルケズ、モザンビック、ケープタウン、ダルバン、イーストロンドン、ポートエリザベス、アデレード、ブリスベーン、ブルーム、フリマントル、メルボルン、ポートモレスビー、ロックハムプトン、シドニー、木曜島、タウンスビイル、オークランド、クストチャーチ、インバーカーチル、ヴェリントン、パピート、ヌーメア、ホノルル、パナマ運河以上發生ナシ

◉上海傳染病報告　本件ニ關シ本月二十三日在上海防疫官吏ノ發表ヲ左ノ如ク報告アリタリ（内務省）

入倉檢疫ニヨリ左ノ如ク病名發生アリタリ

地名	期間	病名	患者	死者
上海	自一月二十九日至二月十一日	猩紅熱	二	三

本年初發以來累計　同　二一〇

地方行政

◉旌表　佐賀縣

功勞者、自治功勞者及貞烈功勞者ヲ左ノ通表彰セリ（佐賀縣）

佐賀縣杵島郡北有明村　川崎　マサ

貞性溫良明治十年一月小川郡左衙門ヲ夫ニ迎ヘ家業ニ精勵ス幾何モナク夫不治ノ難病ニ罹リ百方治療ニ努メタルモ病勢募リ數年後遂ニ步行ノ自由ヲ失ヲ明治三十二年ニ至リ眼疾ヲ煩ヒテ兩眼明ヲ失シ數年後更ニ又不幸兩腕不叶ト爲リ自ラ食事ヲ執ル能ハス獨來病床ニ呻吟スルコト四十年洵ニ悲慘リナシ此間夙始一貫看護ニ食事ニ或ハ精神的ノ慰安ニ誠ヲ竭シテ渝ラサルコト一日ノ如ク鄕黨擧テ其ノ篤行ヲ賞讃セサルナシ寔ニ奇特ト仍テ褒賞條例ニ依リ金二十圓ヲ賜ヒ以テ之ヲ表彰セラル

佐賀縣杵島郡橫下村　田中　スエ

貞性溫順貞淑ニシテ慈愛心ニ富ム明治三十五年九月亡夫寅一ノ後妻ニ嫁ス家ニ先妻ノ遺兒不具者アリ擔任スル能ハス日夜之ヲ愛護シ業務ニ精勵ス會々不幸商業上失敗ヲ招キ一家破産ノ悲境ニ陷リ加フルニ夫不治ノ難病ニ呻吟シ家計亦困窮リナシ然レトモ敢テ之ヲ憂ヒセス粉骨碎身只管看護ニ竭シタルモ天齡ヲ假サス遂ニ病魔ニ冒來織綿ノ身ヲ以テ辛酸ヲ嘗メ或ハ蔬菜ヲ市ニ鬻キ或ハ農耕ノ業ニ孜々トシテ倦ムコトナク一意家運ノ挽回ニ努メムルト共ニ子女ノ敎養ヲ怠ラス子女亦善ク勉勵シテ衆ノ模範タリ其ノ志操堅實ニシテ有七年克ク貞節ヲ守リ一家ヲ齊整ス洵ニ奇特ト仍テ褒章條例ニ依リ金二十圓ヲ賜ヒ以テ之ヲ表彰セラル

佐賀縣藤津郡久間村　蒲地　ツル

資性快活ニシテ貞節ヲ守リ家業ニ精勵ス明治三十七年一月亡夫百一ニ嫁シ數年ナラスシテ夫ニ死別スルヤ舅姑及嬰女子ヲ擁シテ一家ヲ雙肩ニ荷ヒ龜ニ辛酸ヲ嘗メ生計ノ道ヲ講シ舅姑ニ仕ヘ孝養ヲ竭シ一子ノ敎養ニ意ヲ用ヒテ高等女學校ヲ卒ヘシメ資窮ニシテ子女ノ敎育ヲ全シ身ヲ持スルニ方正端嚴嬌ヲ守リ能ク一家ヲ齊フ其ノ志操ヲ諭ヘサルコト茲ニ二十年鄕閭皆其ノ篤行ヲ賞セサルナシ洵ニ奇特ト仍テ褒章條例ニ依リ金二十圓ヲ賜ヒ以テ之ヲ表彰セラル

佐賀縣杵島郡久間村　山田　秀作

高等小學校訓導兼校長

佐賀縣杵島郡大町尋常高等小學校訓導兼校長　高島　清治

佐賀縣佐賀市神野尋常高等小學校訓導兼校長　橋本　五郎

佐賀縣藤津郡嬉野尋常高等小學校訓導兼校長　奥川卯太郎

多年縣下小學校敎員ニ遜色ナシテ其ノ敎績洵ニ顯著ナルモノアリ仍テ大正四年九月佐賀縣令第四十六號普通敎育奬勵規則第三條ニ依リ銀杯一組ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

佐賀縣藤津郡鹿島町　勝屋　弘規

尋常高等小學校校醫

藤津郡鹿島町尋常高等小學校校醫タルコト二十九年十一箇月此間常ニ職務ニ勵精シテ學校敎育ノ振興ニ盡瘁スル所尠カラス其ノ敎績洵ニ顯著ナルモノアリ仍テ大正四年九佐賀縣令第四十六號普通敎育奬勵規則第三條ニ依リ銀杯一組ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

佐賀縣佐賀市鉢内　野口熊太郎

尋常小學校校醫

佐賀市鉢内尋常小學校校醫タルコト二十八年七箇月此間常ニ職務ニ勵精シテ學校敎育ノ振興ニ盡瘁スル所尠カラス其ノ敎績洵ニ顯著ナルモノアリ仍テ大正四年九佐賀縣令第四十六號普通敎育奬勵規則第三條ニ依リ銀杯一組ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

佐賀縣杵島郡若木村　牟田地九郎

村會議員

杵島郡若木村學務委員タルコト二十四年四箇月此間常ニ職務ニ勵精シテ學校敎育ノ振興ニ盡瘁スル所尠カラス其ノ敎績洵ニ顯著ナルモ

本文

ノアリ仍テ大正四年九月佐賀縣令第四十六號普通敎育奬勵規則第三條ニ依リ銀杯一組ヲ授與シ玆ニ之ヲ表彰ス

佐賀縣東松浦郡七山村長　三吉野春吉

資性謹直明治四十一年八月七山村書記トナリ大正十三年五月勤役ニ大正十五年十月村長ニ擧ケラレ以テ今日ニ至ル其ノ間齊ニ二十年只管村自治ノ向上發展ニカヲ盡セリ就中基本財産ノ培殖ト敎育ノ一大事業タル植林ノ經營ニ當リテハ丸ク前村長ヲ補佐シテ其ノ適正ヲ得セシメ村長トナリテ局ニ直面スルヤ前代ノ遺業ヲ永ク完基本財産ノ培成經營ヲ充分ニシ其ノ他小學校ノ營繕增築官行造林ノ契約部落有財産統一地ノ修理、村道改修工事ノ公設消防組ノ設置等著々所期ノ目的ヲ達シ何レモ好結果ヲ齎シ納稅完納ノ美風ヲ維持スル等其ノ勞效洵ニ顯著ニシテ他ノ模範トスルニ足ル仍テ金五十圓ヲ授與シ玆ニ之ヲ表彰ス

佐賀縣西松浦郡　古田　五郎
　　碧川村長勤七等

資性剛直果斷明治四十年三月黑川村書記トナリ爾來收入役助役ニ就任シ大正十一年十月擧ケラレテ村長トナリ現今ニ及フ其ノ間實ニ二十有一年敎育事務ニ兵事事務ニ納稅及會計事務ニ何レモ優良ナル成績ヲ收メ其ノ村長トナルヤ村ノ統一融和ヲ圖リ產業ノ發達勤儉節約ノ勵行青年子女ノ風紀改善等ニ絕大ノ努力ヲ拂ヒ以テ今日ノ成績ヲ擧ク其ノ勞效洵ニ顯著ニシテ他ノ模範トスルニ足ル仍テ金五十圓ヲ授與シ玆ニ之ヲ表彰ス

佐賀縣三養基郡基山村　梁井錢太郎

資性朴訥溫幅ノ師ラス幼ヨリ林業ニ志シ先進地ヲ視察シ明治四十二年以降自ラ率先シテ植林ヲ爲ス共ニ村學校林ノ造成神社基本財產造成ノタメ率林ノ企圖シ自ラ計畫來ル人夫ヲ督ニ供シテ其ノ完成ヲ助成シタルノミナラス當ニ林業思想ノ養成愛林ノ念ノ涵養ニ努メ林業ノ發達ニ貢獻セル功績洵ニ顯著ナリ仍テ銀杯一組ヲ授與シ玆ニ之ヲ表彰ス

佐賀縣佐賀郡川上村　荒田　哲

資性純敏意志堅固ニシテ地方經濟ニ關シ卓見ヲ有ス居村產業組合長或ハ村長トナリ村經濟ノ助長ト養蠶奬勵ニ如ク心ハナキヲ確信シ主トシテ養蠶ノ發達ニ盡シ一面產業組合ノ活動ヲ促シ共同精神ヲ鼓吹シ又佐賀帆道ノ敷設ニ當リテハ自ラ其ノ衝ニ當リ之カ完成ヲ見タリ大

正九年佐賀縣是調查係ニ任命セラルヤ常時里程ノ變動ニ遑ナシ銀杯一組ヲ授與シ玆ニ之ヲ表彰ス

在外公館報告

◎上海海產物、穀肥及生絲神戶況　本件ニ關スル本月二十四日附上海駐在副領事　加藤日吉電報左ノ如シ（外務省）

海產物　海蜇魚五〇粒一四〇兩左昨三〇〇、貝柱四ツ割一〇〇兩、中粒二五兩昨同七〇〇、乾鰕上品三九兩在荷二千五百品共相場強硬、長切尾有上品海蜇想ニ銀宝一等五兩二三ヶ月ト號リ（希利佳少數ハ產地海先ニ高見込ニテ支那人手持特殊ノ向ケ）ニ對ス貿易ニ貢獻セル功績洵ニ顯著ナリ仍テ銀杯一組ヲ授與シ玆ニ之ヲ表彰ス

◎米國商況　本件ニ關スル本月二十五日著紐育駐在商務書記官　原明治郎　電報左ノ如シ（外務省）

下院議員ニュートンハ二十七日下院ノルールスコンミッチー（委員會）ヲ招集シ自己ノ提出セル外國獨占權料品輸入關貿組合協成法案ニ對シ特別ノ取扱方ヲ申出テタル由ナルカ右ハ最近ノ護謨「プール」六千萬弗ノ增資及「シガル」消費者ノ賠償組合組織運動說等ニ關聯シ注目ヲ引ク

二月中綿物輸入額三百三四、九二一萬、絹織物ニ百一〇七〇、五〇〇、支那ニ一一、一〇〇、羽二重市況閑散相場不變、絹綢資行相當ナルカ本邦側漸落（ママ）ノタメ四十二仙半、生絲相場最優等格五弗二五、八五王子格五弗一〇、上海久成五弗一七、底堅四弗四〇

觀象

◎全國氣象（備考）無印ノハ米國下ノ度ヤリ℉天氣ノ○ハ曇、●ハ雨、◎ハ雪、⊙ハ霧、①ハ雷ヲ示ス　（米國ヤリ兩處ハ午前六時ヨリ翌日午前六時マデノ觀測ヤリ）

觀測所	氣壓（ミリバール）	風向	風力	天氣	降水量（粍）
札幌	1018.4	南	1	●	0.5
函館	1018.2	南	1	●	18.2
青森	1013.3	南	2	●	13.3
秋田	1013.5	南	1	●	17.9
山形	1009.3	南	2	●	9.3
福島	1011.0	南	2	●	11.0
水戶	1011.8	南	2	●	11.8
東京	1006.2	南	3	●	6.2
銚子	1009.7	南	3	●	9.7
名古屋	1014.6	南	2	●	4.6
新潟	1016.4	南	2	●	6.4
伏木	1015.6	南	2	●	5.6
金澤	1015.6	南	2	●	6.8
福井	1015.6	南	2	●	6.4
京都	1015.6	南	2	●	5.6
大阪	1015.4	南	2	●	5.7
神戶	1015.3	南	2	●	4.3
廣島	1015.2	南	2	●	4.2
松江	1015.0	南	2	●	6.0
下關	1014.8	南	2	●	2.8
高松	1014.8	南	2	●	1.0
松山	1014.8	南	2	●	14.8
高知	1014.8	南	2	●	12.5
福岡	1014.8	南	2	●	10.0
佐賀	1014.8	南	2	●	6.3
長崎	1014.8	南	2	●	14.6
熊本	1014.8	南	2	●	14.6
鹿兒島	1014.8	南	2	●	5.1
宮崎	1014.8	南	2	●	7.1
大分	1014.8	南	2	●	10.2
長崎	1014.8	南	2	●	11.4
鹿兒島	1014.8	南	2	●	11.0
那覇	1014.8	南	2	●	10.0
札幌	1014.8	南	2	●	3.4
旭川	1014.8	南	2	●	12.2
網走	1014.8	南	2	●	13.4
帶廣	1014.8	南	2	●	11.9

◎東京氣象

三月二十六日　天氣概況　雨後曇

平均氣壓（海面ノ度）　七五五・五粍　最大風速度　一〇・四米　南
平均氣溫　二二・四度　最多風向　南
平年ヨリ四・四度高シ　降水總量　一〇・六粍
最高氣溫　一七・四度　一時間最大降水量　六・五粍
最低氣溫　七・〇度　記事　午前五時ヨリ同五時三十分マデ、同六時十分ヨリ同七時二十分マデ、同八時ヨリ午後三時五十五分マデ降雨アリ、午前七時強風アリ
前日同時平均氣溫　八・九度
平年ヨリ〇・九度高シ
平均濕度　八〇%
平均水蒸氣張力　七・六粍
平均雲量　八・七
日照時間　一・四時

（以上中央氣象臺）

都市計畫公告

神戶都市計畫街路中左ノ通變更追加シ昭和三年三月二十六日內閣ノ認可ヲ得タリ。

神戶都市計畫
街路ノ部

第三

一、一等大路第一類

第一號線

新在家町百八番地地先ヨリ同町百七番地地先ニ至ル路線

幅員　三十八米

第四號線

生田町一丁目二番地ノ一地先ヨリ新生田川筋ヲ二宮町ニ至リ國有鐵道東海道本線線路下ヲ過キ磯上通一丁目四番地ノ一地先ニ至ル路線

幅員　四十米

右公告ス

昭和三年三月二十九日

內務大臣　鈴木喜三郎

神戶都市計畫事業街路竝執行年度割左ノ通決定シ昭和三年三月二十六日內閣ノ認可ヲ得タリ

神戶都市計畫事業
街路ノ部

第一　通定ム

一等大路第一類

第一號線

新在家町百八番地地先ヨリ同町百七番地地先ニ至ル路線

幅員　三十八米

第二號線

腸潰町二丁目十四番地地先市郡界ヨリ同町三丁目ニ至リ國有鐵道小野濱線線路下ヲ過キ吾妻通及北本町通ヲ經テ小野柄通八丁目三十二番地地先ニ至ル區間

幅員　三十六米

但シ新三宮驛前ニ約一千三百平方米ノ廣場ヲ設ク

第三　事業ノ實施ニ方リ設計ニ些少ノ異動ヲ生ズル場合ニハ都市計畫兵庫地方委員會限リ之ヲ變更スルコトヲ得

第四　本事業ノ執行年度割左ノ通定ム

昭和三年度　約二割八分
昭和四年度　約二割八分
昭和五年度　約一割八分
昭和六年度　約一割六分
昭和七年度　約一割

右公告ス

昭和三年三月二十九日

內務大臣　鈴木喜三郎

不良住宅地區改良公告

不良住宅地區改良法ニ依ル改良事業施行地區左ノ通指定ス

一　地區ノ區域　東京府北豐島郡西巢鴨町大字巢鴨字新田ノ一部（別紙附圖第一號表示ノ通）（圖面省略）

二　改良事業施行者　東京府

右公告ス

昭和三年三月二十九日

內務大臣　鈴木喜三郎

廣告

◎有位有勳者名刺差出方

日本帝國ノ勳三等以上ヲ有スル外國人ニシテ在東京ノ向ハ近々新宿御苑ニ於テ催サル、觀櫻會ニ召サルヘキ旨付名刺ニ勳等位所並ニ妻娘（娘ハ滿十五歲以上ニシテノ有無ヲ記載シ置郵便ヲ以テ未婚ノ者ニ限ル）ノ有無ヲ記載シ置郵便ヲ以テ來ル四月五日マテニ當職（差出スヘシ

但シ各官廳雇ノ者ハ此限ニアラス

從二位以下從四位以上勳二等勳三等ヲ有スル者ハ觀櫻會ニ召サルヘキ旨付名刺ニ位階勳等住所並ニ妻娘（娘ハ滿十五歲以上ニシテ未婚ノ者ニ限ル）ノ有無ヲ記載シ置留郵便ヲ以テ來ル四月五日マテニ當職（差出スヘシ

但シ各官廳在勤者及華族ハ此限ニアラス

式部職

官報 3/73 第三七三號 昭和三年三月二十九日（木曜日）（第三種郵便物認可）

◉牧容貨物公賣

左記收容貨物ハ公告後滿一箇月以上ヲ經過シタルモノニ付關稅法第五十條第二項ニ依リ來ル四月十日午前十時當關監視部ニ於テ入札ニ依リ公賣ニ付ス

昭和三年三月　函館稅關

記號番號	品名	箇數
ナシ	フエリングマシン（古物）	九
同	アイヨンチエンク（古部分品）	一
同	キヤンワツシヤー（同）	二
同	ウイングマシン（同）	一

◉火藥類賣渡

一、昭和三年度上半期ニ於テ賣約賣渡スヘキ火藥類ノ品種及取扱工廠ハ左ノ如シ

品種	取扱工廠	現品受授場所
各種ダイナマイト	火工廠及大阪工廠	岩鼻及北島
各種黑色火藥 同	同	宇治
各種硝安藥 同	同	宇治
各種猟用雷管	火工廠	板橋製ハ板橋若クハ北島、宇治製ハ宇治
各種猟用無煙火藥 同	同	十條

二、賣渡ヲ火藥類買受希望者ハ來ル四月十日マテニ火工廠又ハ大阪工廠ニ申出テラレタシ

三、詳細ハ直接取扱工廠ニ就キ問合サレタシ

陸軍造兵廠

◉船舶登錄

各逓信局海事部及同出張所ニ於テ昭和三年一月中船舶原簿ニ登錄ヲ爲セシモノ（帆船ノ變更登錄ニ訂正登錄ヲ除ク）左ノ如シ

昭和三年三月

新規登錄

汽船（八）

番號	船名	總噸數 登簿噸數	長幅深	船質	船籍港	所有者ノ住所氏名	事由
三一五〇四	大進丸	木、鐵	四二、一五、八	一、不詳	二聯成ニ	山口縣大島郡小松町	海軍艦船ヨリ編入
三一六五二	第三津吉丸	六七、一三	二六、一三	木	同	同	同
三一六五三	第十五博通丸	四九、七三	二六、一五	同	昭和三年發動一機	廣島縣豐田郡長崎縣北松浦郡津吉村青崎寬重	新造
三一六五四	第十六博通丸	四九、七三	二六、一五	同	同	同縣同郡木山口村	同
三一六五五	第十七博通丸	四九、七三	二六、一五	同	同	同縣同郡大島郡家室西方濱井	同
三一六五六	第十八博通丸	四九、七三	二六、一五	同	同	同縣同郡大島郡家室西方濱井	同

◉船舶登錄

番號	船名	總噸數 登簿噸數	船籍港	所有者ノ住所氏名	事由
一四一三	龍田川丸	四〇八、二二七	東京市	大阪商船株式會社	積量
一六七〇	富士山丸	一	同	三井物産株式會社	船籍港
四三九四	神威丸	五五一、三一八	同	三井物産株式會社	積量
八二六七	珠嶋丸	一	東京市	對馬商船株式會社	船籍港
八三七七	宮嶋丸	一	函館市	鐵道省	同
八八二三	萬田山丸	一	東京市	三井物産株式會社	積量
九二三七	伊田丸	一	同	橫濱市神奈川區青木町 高木	所有者
九六八一	第三幸丸	一〇	同	中村德次	同
一二八一	扶桑丸	一	東京市	二十六日	積量
一四一六	高雄山丸	一	同	東京市趙町鳴永樂町	所有者
一四一六	金華山丸	一	同	都汽船株式會社	同
一四一六	甲山丸	一	同	二十一日	同
一四四八六	松風丸	一	同	三井物産株式會社	船籍港
一四六五九	第一崎丸	一	同	二十五日	同
一四七一八	第三竹島丸	一	同	二十一日	同
一九八二七	船光丸	一	同	二十一日	同
一九八四九	喜島丸	一	同	二十一日	同
一七〇八	佐渡丸	一〇二	東京市	鐵道省	同
一七二四	清見丸	一	同	二十三日	船籍港
一七二五	豐浦丸	一	同	二十一日	同
一七二六	田浦丸	一	同	二十一日	同
一三九八	春丸	一	和歌山縣西牟婁郡江住村	田中汽船鑛業株式會社	同
一六八七	榮丸	一	東京市	鐵道省	同
一九〇八	東丸	一	同	二十三日	同
一九二五	池山丸	一	同	二十日	同
二一四七	塩屋丸	一	同	二十四日	同
二五七四	天丸	一	東京市	植田光次郎	同
二九二〇	長丸	一	同	十日	積量
三三五五	永仁丸	一	京都府與謝郡向中村	三井物産株式會社	船籍港
三五四〇	寶永山丸	一	東京市	二十日	同
三七九二	龍飛丸	一	同	株式會社藤本ビルブローカー銀行	同
二〇六九	三弘丸	一	同	二十四日	同
二四七二六	仁昌丸	一	同	三井物産株式會社	同
二五〇六	陸奥丸	一	同	二十三日	同
二六九三〇	木曾丸	一	同	二十四日	同
二七一三八	利根丸	一	同	二十四日	同
二七七八六	海鳳丸	一七五八	東京市	三井物産株式會社	積量
二八〇二九	第十二號伊佐奈丸	一	同	同	同
二八四二六	生駒丸	一	同	同	同
二八五三七	伊吹山丸	一	同	同	同
二九八〇三	小菊丸	一	東京市	三井物産株式會社	積量
三〇〇三二	赤城山丸	一	同	同	同
三〇五〇一	秋葉山丸	一	同	同	同
三〇五二五	華頂山丸	一	同	同	同
三〇五四二	笠置山丸	一	同	同	同
三〇八五〇	春日山丸	一	同	同	同
三一〇〇六	葛城山丸	一	同	同	同
三一四〇	玄武丸	一	同	同	同
三一四二	順陽丸	一	同	同	同
三一四八七	鮮海丸	一	同	同	同
三一四八九	隆東丸	一	同	同	同
三一五三	高野山丸	一	同	同	同
三一五四	鞍馬山丸	一	同	同	同
三一五六〇	光洋丸	一	同	同	同
三一六二	浦風丸	一	同	同	同
三一九八	雨丸	一	同	同	同
三二〇〇	富久丸	一	兵庫縣加古郡二見町	昭和汽船合資會社	同

訂正登錄

汽船（二）

番號	船名	總噸數 登簿噸數	船籍港	所有者ノ住所氏名	登錄日附	事由
九〇七	奔別丸	一	一印小樽運送株式會社	十六日	所有者	
二九八〇三	小菊丸	一	大阪市浪速區反物町	塩崎與吉	二十四日	住所

抹消登錄

汽船（六）

番號	船名	總噸數 登簿噸數	所有者ノ氏名	登錄日附	事由
一七一六	東都丸	一八五三、一四三	海幸株式會社	二十日	沈沒
一九二一〇	第十一博多丸	四七一、二八八	大西愼二	三十一日	滅失
一七一八七	萬洋丸	一九二、一一六	幡豆英男	十六日	沈沒
二三一四八	八幡丸	二九、九四一	向井佐平治	十四日	解散
二四七二六	仁昌丸	一九七一	日本共同汽船株式會社	十三日	滅失

◉債權債務請求催告

當枝ハ昭和三年三月三十一日ヲ以テ廢枝ニ付當枝ニ對シ債權債務ヲ有スル者ハ申出ヲ爲スヘシ

月五日マテニ到著スル如ク至急請求書送付アリタシ

昭和三年三月　廣島陸軍幼年學校

◉工場財團

橫濱市神奈川區青木町字北幸町三四九七番地千沼製材株式會社ヨリ同市同區青木町字北幸町三四九七番ノ三九所在同會社本社工場ニ屬スル工作物竝ニ機械器具等ニ對シ工場財團組成ノタメ所有權保存登記ノ申請アリタルニ付右財團ニ屬スヘキ動產ニ付債利ヲ有スル者又ハ差押假差押若クハ假處分ノ債權者ハ本公告掲載ノ日ヨリ三十一日以內ニ其權利ヲ當廳ニ申出ツヘシ

但シ工場財團ニ屬スヘキモノ、目錄ハ當廳ニ備付アリ關係者ノ閱覽ニ供ス

昭和三年三月二十九日　橫濱區裁判所神奈川出張所

◉活動寫眞「フイルム」頒布

今般本省ニ於テ製作シタル左記活動寫眞「フイルム」ヲ複製ノ上一般ニ頒布ス

但シ頒布ニ關スル詳細ハ、支部省普通學務局社會教育課ニ照合スヘシ

昭和三年三月　文部省

一鮭　全一卷　九〇〇尺　一三五圓

（第三種郵便物認可）

許可　3373　本文

三一三九九	興　隆　丸	一八九四 一一二四	萬成汽船株式會社	十一日	破　壞

帆　船ノ印ハ機關ヲ有スルモノ（二八）

番　號	船　名	總噸數 登簿噸數	所有者ノ氏名	登錄日附	事　由
五〇〇〇	大　砲　丸	九一 八二	三菱鑛業株式會社	二十五日	沈　沒
九二四三	神　力　丸	九五 八三	井本與八	十四日	解　撤
九七三四	武藏 辰榮　丸	七八 七二	白川宗之助	二十五日	沈　沒
九八一三	第一 須風　丸	一二六 一〇七	坂井宗太郎 外一人	三十日	同
一三八八三	住　吉　丸	四五 三七	松浦安次郎	三十一日	同
一四三五	永　吉　丸	九九 七四	森澤熊之助	四　日	同
一四九七一	市　福　丸	三八 三六	末國浪太郎	三十日	廢　船
一四八四八	清　喜　丸	二九 二二	平野平一郎	同	解　撤
一五一九	五號 住　若　丸	三六 二九	濱田義親	七　日	同
一五三四八	第五拾參號 石　寶　丸	三八 三二	井上來四郎	三十一日	同
一七一二七	神　勢　丸	六六 五二	新川源松	同	沈　沒
一七三三三	第一 土　佐　丸	一八四 一〇六	島田新五郎	二十一日	解　撤
一八四七八	一　王　丸	三六 二二	川上四郎	二十四日	沈　沒
一九〇七七	大　成　丸	七〇 大一	小松元右衛門	十六日	滅　失
一九一二三	第十二號 中　幸　丸	一九九 一七七	黑木庄吉	三十日	解　撤
一九二四三	第壹 興　榮　丸	一九九 一七七	劉　歲　和	二十五日	臺灣ヘ 輸出
二〇九三二	久　德　丸	八一 四四	信本　秀	三十一日	同
二一五一二	第拾五號 小野田 第八	八六 七五	大阪窯業株式會社	十六日	破　壞
二一五九四	大　阪　丸	七四 六三	大阪窯業株式會社	十六日	沈　沒
二二三八四	第拾六號 冨　若　丸	八三 七〇	中島峰作	十七日	同
二三九〇七	天長 第二 神　戶　丸	二九 二七	小野純一	二十一日	滅　失
二四七三七	大　成　丸	七三 五二	株式會社神戶造船所	六　日	廢　船
二五四七八	第十二號 中　幸　丸	三六 二九	三田善藏	三十一日	滅　失
二六二二	幸　榮　丸	三六 二九	中央セメント株式會社	同	同
二六三四	第五號 久　吉　丸	四七 二六	多賀谷信一	十八日	同
二六五二〇		二六 二一	田中久雄	七　日	同

二七〇三	武　山　丸	九六 七二	吉田信太郎	十九日	廢　船
二七九一四	長　榮　丸	三九 三二	原田吉平	二十四日	解　撤
二九二〇七	隆　成　丸	三九 三二	坂本美長	二十七日	沈　沒

番　號	船　名	總噸數 登簿噸數	所有者ノ氏名	登錄日附	事　由
二一五二三	第六號 住　壽　丸	三三九	高松類吉	七　日	廢　船

◎村界變更

耕地整理施行ニ伴ヒ愛知縣老津村ト同郡高師村、同郡高豐村ト境界ヲ左ノ通變更シ來ル四月一日ヨリ施行ス但シ財産ハ之ヲ處分セス

昭和三年三月

愛　知　縣

老津村ヨリ高師村ヘ編入ノ分

字	地　番	地目	面　積
老津村ヨリ高豐村ヘ編入ノ分			
字	地　番	地目	面　積
石敷ヲ以テ積ヲ表示スル船舶ハ（一）			
船　名		積石數	所有者ノ氏名
第六號			
住　壽　丸		三三九	高松類吉

同	同	三八	同	十九日	廢　船
同	同	三一三	同	二十四日	解　撤
計			內陸運		

前記民有地內ニ介在スル國有地全部

高豐村ヨリ老津村ヘ編入ノ分

字	地　番	地目	面　積
大字	字	赤澤	根入
同	同	同	同
同	同	同	同
計			

◎學生募集

本學學部ニ於ケル學生定員ヲ增加シタルニ依リ補缺募集ヲ行フ志願者ハ左記要項ヲ心得ノ上出身學校ヲ經由シテ願書ヲ提出スヘシ

昭和三年三月

愛知醫科大學

一、募集人員　約二十名

二、志願者資格

（一）高等學校高等科理科卒業者

但シ入學志願者ノ數募集人員ヲ超過スルトキハ前記第一號及第二號該當者每ニ選拔試驗ヲ行ヒ各號每ニ入學者ヲ決定ス

（二）出願期限　來ル四月十日限

四、入學願書（書式適宜）ニ履歷書、寫眞（最近三箇月以內ニ撮影シタル半身像）及檢定料金五圓（郵便小爲替）ヲ添附スヘシ

（注意）　既納ノ檢定料ハ何等ノ事故アルモ返付セス

五、選拔試驗（本學ニ於テ）

四月十五日（日）　外國語（英獨佛ノ內一ヲ指定スヘシ）

同　十六日（月）　物理、化學

右兩日トモ午前九時ヨリ正午マテ

六、身體檢查（本學ニ於テ）

四月十七日（火）　午前九時ヨリ開始

◎村役場位置變更

高岡郡尾川村ハ本月四日同村本鄕字新寺十八百九十五番一、同村本鄕甲字九十六番一ニ、同郡多ノ鄕字川添汐田甲

四千四百二十七番地ノ一ニ就キ其從場位置ヲ變更セリ

昭和三年三月　高知縣

◎購買入札

一亞麻仁油　二万瓩

本年七月三十日マテニ三回ニ標本ノ通抄紙部構內印刷部材料課納

入札、契約心得書及標本閱覽場所　當部

入札日時及場所　四月九日午前十時當部（即時開札）

入札保證金　見積代金ノ百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

一パラフィン紙（幾七二〇瓩　橫五八〇瓩）　三百六十万枚

昭和四年一月十日マテ三回ニ標本ノ通印刷部納

入札、契約心得書及標本閱覽場所　當部

入札日時及場所　四月十日午前十時當部（即時開札）

入札保證金　見積代金ノ百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

昭和三年三月二十九日　內閣印刷局總務部

一電氣運搬車　一箇　納期　本年七月十日

入札並開札　四月九日午前十一時（即時開札）

入札場所　當部購買課

一公示書類　契約書案及入札者心得同課ニテ熟覽

入札保證金　各自見積價格ノ百分ノ五以上

一契約保證金　請負代價ノ百分ノ十以上（圓未滿切上ク）

一入札者資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者ニ限ル

一契約滿了期　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格ヲ有スル者

一入札並開札　橫須賀海軍工廠會計部長高松長三

昭和三年三月二十九日　橫須賀海軍工廠會計部

一精麥（一升ノ量目三）　二百十石

內（百五十石ハ本年五月七日マテ本所納

（百三十石　同十二日マテ松本支所納

（八十石　同十五日マテ本所納

一英城粉炭　十五万斤

本年五月七日マテ本所納

一契約條項ヲ示ス場所　當所

一入札並開札日時及場所　來ル四月十日午前十時當所ニ入札書差出スヘシ　即時開札ス但シ郵便電報入札差支ナシ

一入札保證金　見積價格ノ百分ノ五以上

一時限當所ニ入札書差出スヘシ　即時開札ス但シ郵便電報入札差支ナシ

一入札保證金　見積價格ノ百分ノ五以上

一入札者資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者ニ限ル

一入札並開札日時及場所　來ル四月四日午前十時限當所ニ入札書差出スヘシ　即時開札ス但シ郵便電報入札差支ナシ

一入札保證金　見積價格ノ百分ノ五以上

一契約條項ヲ示ス場所　當所

一入札並開札日時及場所　來ル四月四日午前十時限當所ニ入札書差出スヘシ　即時開札ス但シ郵便電報入札差支ナシ

一入札保證金　見積價格ノ百分ノ五以上

一外國白米（西貢二等（一石ノ量目三）　十八貫匁以上）　四百石

一玄米（同三十四貫匁以上）　四百石

一契約條項ヲ示ス場所　當所

一入札並開札日時及場所　來ル四月十日午前十時マテニ當所ニ入札書差出スヘシ　即時開札ス但シ郵便電信入札差支ナシ

一入札保證金　見積價格ノ百分ノ五以上

一入札資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者ニ限ル

昭和三年三月二十九日　三池刑務所

一外國白米（十八貫匁以上）　二百石

一精麥（同三十三）　百五十石

來ル四月十四日限當所納

一契約條項ヲ示ス場所　當所

一入札並開札日時及場所　來ル四月四日午前十時限當所ニ入札書差出スヘシ　即時開札ス但シ郵便電報入札差支ナシ

一入札保證金　見積價格ノ百分ノ五以上

一入札資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者ニ限ル

昭和三年三月二十九日　函館刑務所

第一號　イ號甲式紙外六點

第二號　電一號式紙外六點

第三號　電六六號式紙外三點

第四號　郵二十二號甲式紙外五點

第五號　郵十四號式紙外五點

一入札並開札　四月九日午前十一時入札、即時開札

一入札場所　當局經理課

一公示書類　同課ニテ熟覽スヘシ

一入札保證金　見積價格ノ百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

一入札者資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格ヲ備フルヲ要ス

昭和三年三月二十九日　東京鑛信局

◎購買入札公告中訂正

本月二十七日本欄內掲載當廠購買入札公告中、第一號玄米四千石ノ納除シ、第二號ヲ「第一號」ニ、昭和三年三月二十九日　陸軍糧秣本廠

◎商業登記

◎三井物産株式會社（變更）

取締役川村貞次郎ハ昭和三年三月七日其住所ヲ左ノ處ニ變更シタリ

東京市麻布區三河臺町二十九番地

◎大阪商船株式會社（變更）

大正十五年一月二十五日　高知縣土佐郡潮江村

一字南ノ九三千七十二番地ノ十一ノ支店ヲ左ノ通リ稱呼變更ス

高知縣高知市潮江三千七十二番地ノ十一

右昭和三年三月三日登記

◎株式會社東洋拓殖株式會社（變更）

本店並北京支店

一昭和三年三月十二日取締役寺田仁三郎ハ其ノ住所ヲ支那天津市外小劉莊武齋工廠ニ移轉ス

右昭和三年三月十四日登記

在天津日本帝國總領事館

◎橫濱正金銀行（變更）

一支配人ヲ置キタル場所ヲ左ノ如ク更正ス

上海英商滙豐二十四號

右昭和三年三月一日更正

◎朝鮮銀行（變更）

一昭和三年二月十八日左記ノ者監事ニ當選同年二月二十六日就任シタリ

伊藤紀兵衛　京城府南大門通三丁目百十番地

右昭和三年三月六日登記

◎山下汽船株式會社（變更）

一監査役村上豐作ノ住所昭和二年十月一日行政區劃改正ニ依リ左ノ如ク變更ス

橫濱市中區日出町三丁目八十三番地

一昭和三年二月六日左記ノ者取締役ニ就任ス

取締役　田中正之輔　神戶市西須磨字西平下一番地

取締役　山下　太郎　兵庫縣武庫郡住吉村字坊ケ塚四百六十四番地ノ一

一同日左記ノ者監査役ニ就任ス

取締役　見城　重平　東京府荏原郡大崎町大字上大崎四百六十九番地

右昭和三年三月七日登記

◎株式會社日本興業銀行（變更）

一左記ノ者昭和三年三月一日取締役ニ就任ス

監査役　岸本兼太郎　大阪市西區西長堀南通二丁目五番地

右昭和三年三月九日登記

在上海日本帝國總領事館

◎日清汽船株式會社（變更）（支店）

一昭和二年十一月一日取締役荻野元太郎ノ住所ヲ東京市牛込區矢來町四十四番地ト變更ス

右昭和三年二月二十七日登記

◎中華製糸株式會社（變更）

一監査役左ノ者ハ昭和三年二月二十八日重任ス

鈴木藤太郎　定藏

中島　定藏

一會社ヲ代表スヘキ取締役阿部善三郎ハ昭和三年三月一日辭任シ同日左記ノ者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス

會社ヲ代表スヘキ取締役　上西春松

右昭和三年三月六日登記

在漢口日本帝國總領事館

◎大連汽船株式會社（變更）

一取締役田村半三ノ住所ヲ左ノ通リ更正ス

大連市薩摩町二十一番地

昭和三年三月五日登記

◎東洋拓殖株式會社（變更）

一第五十二回社債總額　金三百六十万圓ヲ左ノ通リ更正ス

第五十二回社債總額　金三百四十万圓

第五十一回第十九回社債殘額ノ內一部償還ニ依リ昭和三年二月十五日社債殘額ヲ各左ノ如ク變更ス

第三回社債殘額　金四百三十四万九百圓

第七回社債殘額　金七百万二千五百圓

第十回社債殘額　金三万六千六百圓

第十九回社債殘額　金三百四十万圓

第十六回社債殘額金二万圓第二十二回社債殘額金一千圓ヲ昭和三年二月十五日各弁部償還ス

右昭和三年三月五日登記

◎大連汽船株式會社（更正）

一取締役田村半三ノ住所ヲ左ノ通リ更正ス

西山會長山屯三百十六番地ノ八

右昭和三年三月八日登記

◎東洋拓殖株式會社（變更）

一第二回社債殘額金百二十五万圓ノ內一部償還ニ依リ昭和三年三月一日社債殘額ヲ左ノ如ク變更ス

第二回社債殘額　金百二十万圓

◎三井物産株式會社（變更）

一昭和三年三月七日取締役川村貞次郎ハ其住所ヲ左ノ地ニ移轉シタリ

東京市麻布區三河臺町二十九番地

◎株式會社中華電氣製作所（變更）

一左記監査役ハ昭和三年二月三日重任ス

監査役　秋山武三郎　日本尼崎市宮町五十六番地

同　周　堯　才　中華民國北京西長安街

同　楊　斌　中華民國北京東皇城根

交通部內

同　鍋　嶋　直　中華民國北京東皇城根

十七號中日實業公司內

一昭和三年二月二十八日上海支店所在地ヲ左ノ所ニ移轉ス

上海九江路五號

右昭和三年三月十二日登記

◎大阪商船株式會社（變更）

一大正十五年一月二十五日　高知縣土佐郡潮江村

一字南ノ九三千七十二番地ノ十一ノ支店ヲ左ノ通リ稱呼變更ス

官報 3/73 号外

●株式會社百十銀行變更（支店）
一取締役植村俊平坂野兼通串田萬藏ハ昭和三年一月二十九日各重任ス
右昭和三年二月七日登記　山口區裁判所小郡出張所

●合資會社設立
一商號　合資會社三誠商會
一本店　下關市大字大坪第二百七十一番地
一目的　「メリヤス」類ノ製造販賣
一設立年月日　昭和三年一月二十五日
一社員ノ氏名住所出資及責任
金二千五百圓　無限　宮内文七　下關市大字西細江町五十八番地
金一千圓　有限　宮内賀六　門司市清瀧町五丁目千四十二番地
金一千圓　同　宮内リム　下關市大字西細江町五十八番地
金五百圓　同　山下益也　同市大字大坪第二百七十一番地
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿十箇年
昭和三年二月四日登記

●彦島運輸株式會社變更
一各株拂込額金百五十圓ト變更ス

●合資會社服部商店支店設置（支店）
一昭和三年一月十日支店ヲ當管内ニ設置シタルニ因リ左ノ登記ヲ為ス
一商號　合資會社服部商店
一本店　神戸市兵庫北宮内町四番屋敷
一支店　下關市大字西南部町八十六番地
一目的　小麥小麥粉麩ノ仲立業及ヒ之ニ附隨スル業務
一設立年月日　大正十三年一月九日
一社員ノ氏名住所出資及責任
金三万圓　無限　服部文治郎　神戸市兵庫戸場町三十七番地ノ一
金一万圓　有限　藤田幸三郎　下關市大字關後地村千八百十三番地
金一万圓　同　須藤秀之　同市大字中之町三十五番地
一存立時期　滿二十箇年

●株式會社百十銀行變更
一取締役植村俊平坂野兼通串田萬藏ハ昭和三年一月二十九日重任ス

●株式會社住友銀行支店移轉
昭和三年一月三十日東京市小石川區大塚上町二十番地ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
東京市小石川區大塚上町四番地

●三菱造船株式會社社債償還
昭和二年二月五日登記シタル社債殘額二百万圓ハ昭和三年一月三十一日全額償還ス
昭和三年二月六日登記　下關區裁判所

●株式會社第一銀行變更（支店）
一昭和三年一月三十日栃木縣下都賀郡小山町大字小山二千十六番地同縣安蘇郡田沼町大字田沼五十四番地上田市大字上田五千八百三十八番地ノ支店ヲ廢止ス
右昭和三年二月六日登記　下關區裁判所豐浦出張所

●關西眞田株式會社變更
一取締役大橋新三ハ昭和三年一月十五日死亡シタリ
右昭和三年一月三十日登記

●株式會社第一合同銀行變更
昭和三年一月二十五日株主總會ニ於テ監査役二名滿期一名補缺改選ノ結果左記ノ者當選同日就任ス
陶浪歡太　岡山縣都窪郡帶江村大字加須山六百九十三番地
石井揩太郎　同縣同郡茶屋町大字早島新田三百八十三番地
宮原秀一　同縣兒島郡日比町大字玉六百十九番地
右昭和三年一月三十一日登記　玉島區裁判所

●美作林産株式會社變更
監査役芳村昇ハ昭和三年一月二十九日重任ス

●株式會社第一合同銀行變更（支店）
昭和三年一月二十五日監査役二名滿期一名補缺改選ノ結果左記ノ者當選同日就任シタリ
重任　陶浪歡太石井揩太郎
宮原秀一　岡山縣兒島郡日比町大字玉六百十九番地
右昭和三年二月一日登記

●株式會社安田銀行更正及支店設置（支店）
一熊本縣八代郡八代町七百五十番地ノ支店ヲ左ノ如ク更正ス
支店　熊本縣八代郡八代町字東本町八十四番地八十五番地
一昭和三年二月一日左ノ地ニ支店ヲ設置ス
支店　札幌市南一條西三丁目八番地
右昭和三年二月四日登記　津山區裁判所

●株式會社山陽銀行合併（支店）
一昭和三年一月一日英田郡大原町大字古町千七百二十六番地株式會社古町銀行ヲ合併シタルニ因リ左ノ登記ヲ為ス
一增加資本總額　金五万圓
一合併決議年月日　昭和二年十一月二十九日
一各新株拂込額　金五十圓
右昭和三年二月三日登記　津山區裁判所勝間田出張所

●株式會社平福銀行變更（支店）
昭和三年一月二十三日臨時株主總會ノ決議ニ因リ目的ヲ左ノ通リ變更ス
一預金ノ受入レ金錢ノ貸付手形割引爲替取引
右昭和三年二月三日登記

●株式會社山陽銀行變更（支店）
一昭和二年十一月二十九日臨時株主總會ノ決議ニ依リ昭和三年一月一日英田郡大原町大字古町千七百二十六番地株式會社古町銀行ヲ合併シ同年一月二十六日株主總會終結シタルニ依リ左ノ登記ヲ為ス
合併ニ因ル增加資本總額　金五万圓
合併ニ因ル增加各株拂込額　金五十圓
右昭和三年二月四日登記　津山區裁判所大原出張所

●村是新庄興業株式會社變更
一取締役全員任期滿了ニ付昭和三年一月三十日株主總會ノ決議ニ依リ左ノ者當選同年二月一日就任ス
高田照吉　眞庭郡新庄村千百五十七番地ノ一
佐藤茂　同所千百六十六番地
卜倉千太郎　同所千百六十八番地
本田甫　同所五千五百二十二番地
渡邊錬市　同所五千六百六十四番地
昭和三年二月六日登記　勝山區裁判所美甘出張所

●株式會社中國興業銀行變更（支店）
一監査役長田吉太郎神庭政七益尾德次郎野坂金治郎任期滿了ノ處昭和三年一月二十五日各重任セリ

●山陰電氣工業株式會社變更
一昭和三年一月二十八日取締役由宇石治北川菊藏福田清ハ重任シ左ノ者新ニ就任ス
取締役　吉田長六　鳥取市上町六十五番地
同　兒島喜一郎　同市川端四丁目四十五番地
監査役　野間賢信　同市寺町十一番屋敷
同　森下吉藏　同市二階町一丁目六十三番地
一同日代表取締役ニ由宇石治就任ス
一同日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス
鳥取市職人町三十二番地

●株式會社鳥取貯蓄銀行變更
一取締役代表取締役及監査役ハ昭和三年一月三十日前任者全員重任ス
右各昭和三年二月七日登記　鳥取區裁判所

●合名會社設立
一商號　合名會社坂田商店
一本店　鳥取縣東伯郡倉吉町大字堺町二丁目九百八十六番地
一目的　乾物菓實青物ノ賣買
一設立ノ年月日　昭和三年一月二十五日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及ヒ價格
金一千圓　鳥取縣東伯郡倉吉町大字堺町二丁目九百八十六番地　坂田又四郎
金五百圓　同縣同郡同町大字同町二丁目九百三十三番地ノ一　森本善市
勞務　同郡同町大字同町二丁目九百八十六番地　坂田熊三郎
一代表社員　坂田又四郎
一存立時期　滿十箇年間
右昭和三年二月六日登記

●倉吉融通株式會社變更
一監査役桑田直治桑田治昭和三年二月四日各重任ス
右昭和三年二月七日登記　倉吉區裁判所

●株式會社安田銀行支店更正及支店設置（支店）
熊本縣八代郡八代町七百五十番地ノ支店ヲ同縣同郡同町字東本町八十四番地八十五番地ト更正ス昭和三年二月一日札幌市南一條西三丁目八番地ニ支店ヲ設置ス
右昭和三年二月四日登記　米子區裁判所

●株式會社安田銀行變更（支店）
一昭和三年二月一日左ノ地ニ支店ヲ設置ス
札幌市南一條西三丁目八番地
一熊本縣八代郡八代町七百五十番地ノ支店ヲ左ノ如ク更正ス
熊本縣八代郡八代町字東本町八十四番地八十五番地
右昭和三年二月六日登記　松江區裁判所

●合名會社宍道合同運送店變更
一昭和三年一月二十四日社員高田行三郎死亡ニ因リ其出資ニ對スル持分ヲ左記家督相續人承繼入社ス
高田顯市　八東郡宍道町大字宍道町千四百三十五番地
右昭和三年二月六日登記　松江區裁判所宍道出張所

●株式會社星製藥美濃鹿足郡配給所清算結了
昭和三年一月二十七日清算結了
右昭和三年二月三日登記　益田區裁判所

●土佐吉野川水力電氣株式會社變更
一昭和三年一月三十一日取締役肥後八次臼井定民鷲尾勘解治任期滿了各重任
右昭和三年二月七日登記　西條區裁判所泉川出張所

●株式會社宇和島銀行變更（支店）
一取締役堀部彦次郎居村繁治郎岩城泰助溝江高信任期滿了昭和三年一月二十日各重任セリ
昭和三年二月二日登記　宇和島區裁判所吉田出張所

●株式會社肥州銀行變更（支店）
一監査役中島制吉川大六郎澤井重軌ハ任期滿了ノ處昭和三年一月二十七日株主總會ニ於テ再選重任ス

●株式會社十八銀行變更（支店）
一監査役永見省一ハ昭和三年一月二十八日重任ス
右昭和三年二月三日登記　島原區裁判所口ノ津出張所

●株式會社佐世保銀行變更
監査役郡禎三郎木崎芳平草刈源藏金氏嘉吉井福頴濱田五六ハ昭和三年一月二十五日重任ス
昭和三年二月四日登記　佐世保區裁判所

●株式會社佐世保銀行變更（支店）
一監査役郡禎三郎木崎芳平草刈源藏金氏嘉吉井福頴濱田五六ハ任期滿了ノ處昭和三年一月二十五日株主總會ニ於テ再選重任ス
右昭和三年二月六日登記　佐世保區裁判所早岐出張所

●松浦貯金株式會社變更
一取締役川内野吉三郎田中五市右衛門田島憲太郎大德成義ハ昭和三年一月二十七日各重任ス
右昭和三年二月六日登記　佐世保區裁判所佐々出張所

●株式會社多久銀行變更
一取締役石井次郎南里喜左エ門鶴田恒夫能崎民助小池民資片桐久次郎中野馬太郎ハ昭和三年一月二十六日重任ス
昭和三年二月四日登記　佐賀區裁判所多久出張所

●株式會社農商銀行變更（支店）
一取締役川崎富之助同宮崎繁雄同田口右比智ハ各辭任シ昭和三年一月二十五日左記ノ者取締役ニ就任ス
本村助一　杵島郡橋下村大字大渡三千百三十一番地
川崎辰一郎　同郡北有明村大字築切百四十四番地
川久保嘉八　同郡小田村大字上小田千四百番地
一監査役吉岡綠郎任期滿了ニ因リ昭和三年一月二十五日左記ノ者監査役ニ就任ス
江原吉次　杵島郡小田村大字上小田千五百五番地
右昭和三年二月四日登記　武雄區裁判所

●株式會社鹿島銀行支配人選任（支店）
一支配人ノ氏名住所　植松今朝太郎　藤津郡能古見村大字三河内百十五番地
一主人ノ氏名住所　株式會社鹿島銀行　同郡鹿島町大字高津原三千九百三十二番地
一支配人ヲ置キタル場所　同郡同町同大字同番地
右昭和三年一月二十六日登記　武雄區裁判所七浦出張所

●株式會社上座銀行變更
一監査役任期滿了ニ付橋本綱吉調圓七三笠半次郎ハ昭和三年一月二十六日重任シ左記ノ者同日監査役ニ就任ス
古賀作次郎　福岡縣朝倉郡宮野村比良松四百七十二番地
淵上松次郎　同縣同郡高木村黑川千五百五十九番地ノ一
右昭和三年二月六日登記　甘木區裁判所志波出張所

●相互金融株式會社變更
一監査役辻塚兼ハ昭和二年十月五日死亡ス

●相互金融株式會社變更
一取締役上野文雄田中保藏山本吉郎許斐與代表取締役上野文雄ハ昭和三年一月二十日重任ス
昭和三年二月二日登記　飯塚區裁判所

●堀鑛業株式會社變更
一取締役堀三太郎瓜生直三堀寛平内海德馨ハ昭和三年一月三十日重任シ日下部三九郎ハ同日退任ス
昭和三年二月六日登記　直方區裁判所

●大川指物株式會社變更
一取締役日淺數馬ハ昭和三年一月二十九日退任シ同溝田季夫山下利三郎中島善太郎熊井勘三郎ハ同日重任シ左記ノ者同日取締役ニ就任ス
酒見茂　福岡縣三潴郡大川町酒見七百十八番地
井上來作　同所四百八十六番地ノ二
一監査役木村政太郎井上來作ハ同日退任シ同中村嘉次郎中村六郎ハ同日重任シ左記ノ者同日監査役ニ就任ス
中島藤次郎　福岡縣三潴郡大溝村横溝三千二百十四番地
中村新八　同縣同郡青木村江島四百四十三番地

●合資會社設立
一商號　合資會社野口商店
一本店　福岡縣三潴郡大川町向島二千六百四十五番地
一目的　船舶取扱業
一設立ノ年月日　昭和三年二月四日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及ヒ責任
金二百圓　無限　野口忠六　福岡縣三潴郡大川町向島二千六百四十五番地
金四百圓　有限　野口リツ　同所同番地
金四百圓　有限　野口忠太　同所同番地
一存立時期　設立ノ日ヨリ向フ十五箇年
昭和三年二月六日登記　柳河區裁判所榎津出張所

●株式會社古島銀行變更
一取締役吉田文太郎吉田稱吉井上善太川口藤太郎貝田忠太郎原田勝次ハ昭和三年一月十九日重任シ左記ノ者同日取締役ニ就任ス
吉田淳次　福岡縣八女郡水田村大字古島五百二十八番地
下川良夫　同縣同郡同村大字同六百十三番地
會社ヲ代表スヘキ取締役　吉田文太郎
昭和三年二月二日登記

●株式會社柳河銀行變更（支店）
一昭和三年一月二十五日左記ノ者取締役ニ就任ス
高椋悌吉　福岡縣山門郡柳河町大字八百屋町六番地ノ一
昭和三年二月四日登記　八女區裁判所水田出張所

●株式會社藤本ビルブローカー銀行變更（支店）
一代表取締役谷村一太郎横田義夫ハ昭和三年一月二十八日重任ス

●株式會社第一銀行支店廢止（支店）
一昭和三年一月三十日左ノ支店ヲ廢止ス
栃木縣下都賀郡小山町大字小山二千十六番地
同縣安蘇郡田沼町大字田沼五十四番地
上田市大字上田五千八百三十八番地

●株式會社大分貯蓄銀行變更（支店）
一取締役首藤壽長野善五郎中尾義三郎小林師善田島嘉次郎ハ昭和三年一月二十八日重任ス
昭和三年二月六日登記

●三菱倉庫株式會社變更（支店）
一取締役岩崎小彌太ハ昭和三年一月三十日重任ス

●三菱商事株式會社支店廢止（支店）
一昭和三年一月三十一日左記ノ支店ヲ廢止ス
佛國巴里アベニユーデシヤンゼリゼー百四十四番
獨國伯林フリードリツヒエベルトストラーセ六番

●門司金融無盡株式會社變更
一監査役安藤甚之亟中野仁助吉永義一ハ昭和三年一月二十八日重任ス
昭和三年二月七日登記　小倉區裁判所門司出張所

●大正合資會社變更
一社員芳賀チヨハ大正八年二月五日死亡ニ因リ其出資ニ對スル持分ヲ左記遺産相續人承繼入社ス
金五百圓　有限　芳賀善廣　八幡市枝光八百八十五番地
金五百圓　有限　芳賀政友　同所同番地
一社員芳賀政友ハ昭和二年一月二十八日改名ニ依リ芳賀茂元ト變更ス
一社員芳賀善次郎ハ昭和三年一月十六日死亡ス
一有限責任社員芳賀茂元ハ昭和三年一月十七日其責任ヲ無限責任ト變更ス
一代表社員芳賀善次郎ハ昭和三年一月十六日死亡ニ依リ同月十七日左記ノ者代表社員ニ就任ス
代表社員ノ氏名　芳賀茂元
一昭和三年一月十七日社員芳賀茂元ハ更ニ金八千圓ヲ出資シ自己ノ出資ニ對スル持分ヲ左ノ如ク變更ス
金九千圓
昭和三年一月二十七日登記

●株式會社十七銀行變更（支店）
一昭和三年一月二十五日左記ノ者新ニ取締役ニ就任ス
土屋長衛　福岡市庄百四十八番地
昭和三年一月二十八日登記

●株式會社松江銀行變更（支店）
一取締役日置繁雄恒松於菟二矢飼慵之助ハ昭和三年一月二十三日重任ス
一監査役和田久之助石津元市大村貞藏ハ同日重任ス

●戸畑無盡株式會社變更
一取締役竹内助四郎大森永八竹内清之助小田愛左衛門ハ昭和三年一月二十七日重任ス
一監査役鶴海壽太郎太田新一ハ同日重任ス
一各株拂込額ヲ金三十七圓五十錢ト變更ス

●株式會社遠賀銀行變更（支店）
一昭和三年一月十八日八幡市藤田千九百七番地ノ支店ヲ廢止ス
昭和三年一月三十日登記

●九州製鋼株式會社變更
一取締役村田素一郎ハ昭和三年一月三十一日退任ス

●支配人解任
一支配人村田素一郎ハ昭和三年一月三十一日解任ス

●妻登記抹消
一妻古部マコトハ昭和三年一月二十五日營業ヲ廢止ス
昭和三年二月一日登記

●八幡海陸物産市場株式會社變更
一取締役太田勘太郎岩崎元次郎岡田大吉祐定三太ハ昭和三年一月二十日重任ス
昭和三年二月二日登記

●株式會社安田銀行變更（支店）
一熊本縣八代郡八代町七百五十番地ノ支店ヲ左ノ如ク更正ス
熊本縣八代郡八代町字東本町八十四番地八十五番地
一昭和三年二月一日支店ヲ左ノ地ニ設置ス
札幌市南一條西三丁目八番地
昭和三年二月四日登記

●株式會社東明銀行變更（支店）
一取締役大下正人ハ昭和三年一月三十日退任シ取締役河野巖男ハ同日重任ス
一監査役久保田勝美ハ同日退任シ左記ノ者同日監査役ニ就任ス
大下正人　東京市麹町區永樂町一丁目一番地
昭和三年二月六日登記　小倉區裁判所八幡出張所

●株式會社大分縣農工銀行社債
第二十二回債券發行昭和三年二月三日其拂込ヲ完了シタルニ因リ左ノ通リ登記ス
一社債ノ總額　金一百五十万圓

第373号　本文

第373号 本文

一社債ノ利率　一箇年六分六厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和三年四月三十日迄据置キ昭和三年四月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ其以後毎年二回（四月十月）抽籤ヲ爲シ第四回迄ハ毎回元金二万五千圓以上ヲ第五回以降ハ毎回元金七千圓以上ヲ各其翌月ニ償還シ最終期限タル昭和二十年一月ノ經過シタルトキ殘額全部ヲ償還ス但シ買入消却ヲ爲シ又ハ抽籤ノ方法ニ依リ臨時ニ償還スルコトアルヘシ
利子及當籤債券ノ元金ハ毎年五月一日十一月一日ノ二回ニ支拂フ但シ臨時償還ノ場合ニ於ケル支拂ノ時期ハ其都度之ヲ定メ利子ハ支拂開始ノ當日迄日割ヲ以テ計算スルモノトス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
一第二復に號
一社債ノ總額　金一百万圓
一各社債ノ金額　金一千圓
一社債ノ利率　一箇年六分六厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和三年四月三十日迄据置キ昭和三年四月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ其以後毎年二回（四月十月）抽籤ヲ爲シ第四回迄ハ毎回元金一万四千圓以上ヲ第五回以降ハ毎回元金四千圓以上ヲ各其翌月ニ償還シ最終期限タル昭和二十年一月ノ經過シタルトキ殘額全部ヲ償還ス但シ買入消却ヲ爲シ又ハ抽籤ノ方法ニ依リ臨時ニ償還スルコトアルヘシ
利子及當籤債券ノ元金ハ毎年五月一日十一月一日ノ二回ニ支拂フ但シ臨時償還ノ場合ニ於ケル支拂ノ時期ハ其都度之ヲ定メ利子ハ支拂開始ノ當日迄日割ヲ以テ計算スルモノトス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
一第二復ほ號
一社債ノ總額　金三十万圓
一各社債ノ金額　金一千圓
一社債ノ利率　一箇年六分五厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和三年四月三十日迄据置キ昭和三年四月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ其以後毎年二回（四月十月）抽籤ヲ爲シ第四回迄ハ毎回元金四千圓以上ヲ第五回以降ハ毎回元金一千圓以上ヲ各其翌月ニ償還シ最終期限タル昭和二十年一月ノ經過シタルトキ殘額全部ヲ償還ス但シ買入消却ヲ爲シ又ハ抽籤ノ方法ニ依リ臨時ニ償還スルコトアルヘシ
利子及當籤債券ノ元金ハ毎年五月一日十一月一日ノ二回ニ支拂フ但シ臨時償還ノ場合ニ於ケル支拂ノ時期ハ其都度之ヲ定メ利子ハ支拂開始ノ當日迄日割ヲ以テ計算スルモノトス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
昭和三年二月四日登記　鶴岡區裁判所

●株式會社鶴岡銀行變更（支店）
一取締役木村九兵衛齋藤九兵衛中里治兵衛加藤長三郎ハ昭和三年一月二十四日重任シ左ノ者同日重任シ左ノ者同日取締役ニ就任ス
佐藤東藏　西田川郡東郷村大字角田二口甲五番地
一監査役平田吉郎新穗眞藏ハ同日重任シ左ノ者同日監査役ニ就任ス
大屋雄三　西田川郡加茂町大字加茂字加茂下八十八番地
一同日公告方法ヲ左ノ通リ變更ス
當銀行ハ山形縣鶴岡市ニ於テ發行スル莊内新報及ヒ鶴岡日報ニ公告スルヲ以テ公告トス
右昭和三年二月六日登記　酒田區裁判所

●株式會社岩手縣農工銀行（變更）
昭和三年一月二十三日取締役改選ノ結果左ノ者當選同年二月一日ヨリ就任
太田幸五郎　膽澤郡前澤町前澤字七日町五十八番地
山本茂壽　盛岡市新庄第九地割字天神下六番地
中村治兵衛　盛岡市東中野第二十三地割字新穀町三百五十八番地
大矢馬太郎　盛岡市加賀野七番戸
金田一國士　盛岡市東中野第一地割字上衆小路百四十六番地
柴田兵右衛門　岩手縣岩手郡沼宮内町沼宮内百六番戸
梅津東四郎　稗貫郡花巻川口町大字里川口第十一地割字本城九十六番地
右昭和三年二月二日登記

●株式會社安田銀行（變更）
熊本縣八代郡八代町七百五十番地ノ支店ヲ熊本縣八代郡八代町字東本町八十四番地八十五番地ト更正ス
昭和三年二月一日左ノ地ニ支店ヲ設置ス
支店　札幌市南一條西三丁目八番地

●株式會社三陸銀行（變更）
昭和三年一月二十二日監査役改選ノ結果左ノ者當選同日就任ス
高橋平助　岩手縣膽澤郡水澤町鹽竈字大町二十二番地
泉田嘉右衛門　同縣氣仙郡世田米村字世田米澤七十八番地
本多富治　同縣膽澤郡水澤町鹽竈字表小路十七番地
石川宗治　同上字大町九十七番地

●岩手無盡株式會社
監査役高橋孝三郎ノ住所ヲ東磐井郡藤澤町藤澤二百二十八番戸ト更正ス
一昭和三年一月二十九日監査役改選ノ結果左ノ者當選同日就任ス
高橋孝三郎　東磐井郡藤澤町藤澤二百二十八番戸
菅野伊太郎　氣仙郡世田米村字世田米驛十三番地
右昭和三年二月三日登記　盛岡區裁判所

●岩手無盡株式會社變更（支店）
一監査役高橋孝三郎ノ住所ヲ東磐井郡藤澤町藤澤二百二十八番戸ト更正ス
一監査役高橋孝三郎菅野伊太郎任期滿了ニ付昭和三年一月二十九日重任ス
昭和三年二月六日登記　二戸區裁判所

●株式會社第九十銀行變更（支店）
一昭和三年一月二十二日取締役補選ノ結果左記五名及會社代表者當選同年同月二十八日就任ス
取締役佐々木卯太郎山邊英太郎佐々木仙助菊地慶次郎ハ重任ス
村井昌八　盛岡市紙町四十六番地ノ六
一會社代表者佐々木卯太郎山邊英太郎
一同年同月二十二日監査役一名補缺補選ノ結果左ノ者當選同月二十八日就任ス
監査役　一ノ倉則文　盛岡市新庄第八地割字田中三十六番地
右昭和三年二月三日登記　二戸區裁判所葛巻出張所

●宮古電氣株式會社變更
一昭和三年一月二十八日左ノ者取締役ニ當選ス
細越忠兵衛　下閉伊郡宮古町宮古第十四地割字澤田五十八番地
右昭和三年二月六日登記　宮古區裁判所

●株式會社日本勸業銀行變更（支店）
第二復ほ號
一社債ノ總額　金一百八十五万圓
一各社債ノ金額　金一千圓
一社債ノ利率　一箇年六分五厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和三年四月三十日迄据置キ昭和三年四月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ其以後毎年二回（四月十月）抽籤ヲ爲シ第四回迄ハ毎回元金二万五千圓以上ヲ第五回以降ハ毎回元金七千圓以上ヲ各其翌月ニ償還シ最終期限タル昭和二十年一月ノ經過シタルトキ殘額全部ヲ償還ス但シ買入消却ヲ爲シ又ハ抽籤ノ方法ニ依リ臨時ニ償還スルコトアルヘシ
利子及當籤債券ノ元金ハ毎年五月一日十一月一日ノ二回ニ支拂フ但シ臨時償還ノ場合ニ於ケル支拂ノ時期ハ其都度之ヲ定メ利子ハ支拂開始ノ當日迄日割ヲ以テ計算スルモノトス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
第二復に號
一社債ノ總額　金一百万圓
一各社債ノ金額　金一千圓
一社債ノ利率　一箇年六分六厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和三年四月三十日迄据置キ昭和三年四月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ其以後毎年二回（四月十月）抽籤ヲ爲シ第四回迄ハ毎回元金一万四千圓以上ヲ第五回以降ハ毎回元金四千圓以上ヲ各其翌月ニ償還シ最終期限タル昭和二十年一月ノ經過シタルトキ殘額全部ヲ償還ス但シ買入消却ヲ爲シ又ハ抽籤ノ方法ニ依リ臨時ニ償還スルコトアルヘシ
利子及當籤債券ノ元金ハ毎年五月一日十一月一日ノ二回ニ支拂フ但シ臨時償還ノ場合ニ於ケル支拂ノ時期ハ其都度之ヲ定メ利子ハ支拂開始ノ當日迄日割ヲ以テ計算スルモノトス
一各社債ニ付キ拂込ミタル金額　全額
第二復ほ號
一社債ノ總額　金三十万圓
一各社債ノ金額　金一千圓
一社債ノ利率　一箇年六分五厘
一社債償還ノ方法及期限　昭和三年四月三十日迄据置キ昭和三年四月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ其以後毎年二回（四月十月）抽籤ヲ爲シ第四回迄ハ毎回元金四千圓以上ヲ第五回以降ハ毎回元金一千圓以上ヲ各其翌月ニ償還シ最終期限タル昭和二十年一月ノ經過シタルトキ殘額全部ヲ償還ス但シ買入消却ヲ爲シ又ハ抽籤ノ方法ニ依リ臨時ニ償還スルコトアルヘシ
利子及當籤債券ノ元金ハ毎年五月一日十一月一日ノ二回ニ支拂フ但シ臨時償還ノ場合ニ於ケル支拂ノ時期ハ其都度之ヲ定メ利子ハ支拂開始ノ當日迄日割ヲ以テ計算スルモノトス
一各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
右昭和三年二月三日登記

●株式會社安田銀行變更（支店）
一熊本縣八代郡八代町七百五十番地支店ヲ左ノ如ク更正ス
支店　熊本縣八代郡八代町字東本町八十四番地八十五番地
一昭和三年二月一日左ノ地ニ支店ヲ設置ス
支店　札幌市南一條西三丁目八番地
右昭和三年二月四日登記　秋田區裁判所

●株式會社杉本材木店變更
一監査役全員任期滿了改選ノ處昭和三年一月三十一日杉本與一郎橋本儀作ハ再選重任ス

●能代無盡株式會社變更
一取締役及監査役全員任期滿了改選ノ處昭和三年一月二十五日取締役竹内甚之助竹内平太郎塚本佐一渡邊啓治監査役兒玉要助平山清十郎成田與五郎ハ再選重任シ左記ノ者新ニ取締役ニ選任セラレ同日就任ス
塚本保治　山本郡能代港町富町百七十五番地
右昭和三年二月六日登記　能代區裁判所

●株式會社橫手劇場變更
取締役山田福松ハ昭和三年一月二十七日死亡セリ
右昭和三年二月四日登記

●株式會社安田銀行變更（支店）
一熊本縣八代郡八代町七百五十番地ノ支店ヲ左ノ如ク更正ス
支店　熊本縣八代郡八代町字東本町八十四番地八十五番地
一昭和三年二月一日左ノ地ニ支店ヲ設置ス
支店　札幌市南一條西三丁目八番地
右昭和三年二月六日登記　橫手區裁判所

●株式會社橫手劇場變更
一取締役小松孫兵衛小松重兵衛石川傳藏淺利勇吉村上直輔平田源助會社ヲ代表スヘキ取締役小松孫兵衛ハ昭和三年一月三十一日再選重任ス
右昭和三年二月六日登記　橫手區裁判所

●株式會社仙北銀行變更
一監査役任期滿了ノ處昭和三年一月二十九日大野忠右衛門板谷五郎左衛門石川彌七ハ再選重任ス
右昭和三年二月七日登記　大曲區裁判所

●株式會社第九十銀行變更（支店）
一取締役一ノ倉則文ハ昭和三年一月二十七日退任シ同佐々木卯太郎山邊英太郎佐々木仙助菊池慶次郎ハ昭和三年一月二十八日重任シ左記者同日取締役ニ就任ス
村井昌八　盛岡市紙町四十六番地ノ六
一會社ヲ代表スヘキ取締役佐々木卯太郎山邊英太郎ハ昭和三年一月二十八日重任ス
一昭和三年一月二十八日左記者監査役ニ補缺就任ス
一ノ倉則文　盛岡市新庄第八地割字田中三十六番地
昭和三年二月六日登記

●青森運輸株式會社變更
一取締役若井由五郎同淡谷平藏同坂上五郎兵衛同長谷川眞助ハ昭和三年一月二十七日重任ス
一監査役石川清吉同關野準三ハ昭和三年一月二十七日重任ス

●青森冷藏汽船株式會社清算結了
清算結了ノ年月日　昭和三年二月二日
昭和三年二月七日登記　青森區裁判所

●株式會社立誠銀行變更
昭和三年二月一日各新株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金二十五圓ト變更ス
昭和三年二月六日登記　弘前區裁判所

●深浦自動車株式會社變更
一監査役有馬熊吉福内喜左衛門大屋重兵衛ハ昭和三年一月三十日重任ス
昭和三年二月四日登記　鰺ケ澤區裁判所深浦出張所

●東奥無盡株式會社變更
昭和三年一月三十日左記者監査役ニ補缺就任ス
小島末吉　下北郡田名部町大字田名部字本町二十三番地
右昭和三年二月六日登記　八戸區裁判所

●北海道拓殖鐵道株式會社變更
一一月二十八日左者取締役兼代表取締役ニ就任
古谷辰四郎　札幌市南一條西一丁目十一番地

●株式會社不動貯金銀行變更（支店）
一取締役牧野元次郎梅小路定行木村靖監査役久保田堅次中鉢美明任期滿了ノ處一月二十五日再選重任

●株式會社十二銀行變更（支）
一一月二十六日左者監査役ニ就任
石場清一郎　富山縣上新川郡山室村清水三十一番地

●東邦コンクリート株式會社變更（支）
一監査役鹿島精一黑川孝六ハ一月二十二日重任
一一月二十五日本店ヲ札幌市北三條東十丁目一八番地ニ移轉
昭和三年一月三十日登記

●地崎合名會社變更及增資
一社員地崎喜昌ハ大正十一年二月四日名ヲ喜太郎ト變更
一一月二十五日各社員出資增加ニ因リ各社員ノ出資額ヲ左ノ通リ變更
金五万五千圓　地崎宇三郎　金一万五千圓但此ノ内七千五百圓ハ宅地千五百坪出資　地崎喜太郎　金一万圓　地崎イト　金一万圓　地崎武義　金一万圓　地崎鐵三
昭和三年一月三十一日登記

●株式會社北海道銀行變更（支）
一取締役大谷岩太郎同澤口良藏任期滿了ノ處一月三十日重任同月二十六日左者監査役取締役ニ就任
監査役池田貞治　小樽市緑町五丁目二十八番地
取締役久保兵太郎　札幌市南六條西六丁目十一番地
昭和三年二月一日登記

●東邦コンクリート株式會社變更
一二月二日札幌市ノ支店ヲ神奈川縣中郡平塚町平塚三五六三番地ニ移轉

●株式會社十二銀行資本增加（支）
一增加資本總額　金一千万圓
一決議年月日　昭和二年七月二十四日
一各新株拂込額　金十二圓五十錢

●株式會社睦見主田變更
一取締役青兜竹松ハ一月二十日死亡
昭和三年二月二日登記

●帝國製瓦工業株式會社變更
一一月二十五日商號ヲ札幌土地株式會社ト目的ヲ一土地家屋ノ所有仲介金融及貸借並ニ賣買二娛樂機關ノ經營三市場並ニ物品販賣四運輸機關ノ經營五土木建築請負並ニ其材料販賣六當會社ノ目的助成ニ必要ナル他會社ノ株式取得及投資並ニ之ニ附帶スル一切ノ業務ト公告方法ヲ北海道小樽市ニ於テ發行スル小樽新聞ニ揭載スト各變更
一取締役高橋理一郎大村龍助土方伍朔橋本基次辭任ニ付同日左者取締役ニ就任
今井孝　小樽市港町二十四番地　加藤豊彦　同市山ノ上町十番地　中里久造　同市住ノ江町九丁目九番地
一監査役長尾重太郎同杉村泰治辭任ニ付同日左者監査役ニ就任
京坂重雄　小樽市眞榮町七十五番地

●大日本麥酒株式會社變更（支）
一取締役馬越幸次郎監査役大橋新太郎宅徳平仲田慶三郎ハ一月二十八日重任同日監査役上野金太郎矢木久太郎ハ退任左者ハ同日監査役ニ就任
間島榮次　東京市麻布區本村町百十六番地　仙石良平　福岡市今泉十六番地

●北海道農林株式會社變更
一取締役岡田伊太郎福山甚三郎福山甚之助任期滿了ノ處一月二十一日重任
昭和三年二月三日登記

●札幌無盡株式會社變更
一取締役齋藤繁太郎ハ一月二十九日死亡

●北海道拓殖株式會社變更
一監査役三井德宮任期滿了ノ處一月二十八日重任同日左者監査役ニ就任
星野錫　東京市日本橋區濱町二丁目十四番地

●株式會社北門銀行變更
一取締役井上外幾雄ハ一月三十一日重任

●帝國製麻株式會社變更（支）
一監査役伊藤忠三同飯田藤二郎任期滿了ノ處一月二十八日重任
一大正十二年十二月二十六日登記ノ社債ノ内百万圓ヲ一月三十日償還ニ付社債四百万圓ト變更
昭和三年二月四日登記　札幌區裁判所

●共成株式會社變更
左記監査役任期滿了ノ處昭和三年一月二十五日重任シタリ
監査役　森正則　野口喜一郎　當原英太郎
右昭和三年二月四日登記

●瀧川興産株式會社取締役變更
一取締役久田保太郎五十嵐太郎吉辭任ノ處昭和三年一月三十日右記ノ者補缺就任シタリ
栗井新作　空知郡瀧川町字本通四丁目三十三番地
磐澤千治　同上字楓通北三丁目百二十三番地
右昭和三年二月六日登記　岩見澤區裁判所瀧川出張所

●株式會社北海道銀行變更（支店）
一取締役監査役各一名缺員ノ處昭和三年一月二十六日左記者新ニ取締役監査役ニ就任シ取締役澤口良藏同大谷岩太郎ハ任期滿了ニ付同年同月三十日重任ス
取締役　久保兵太郎　札幌市南六條西六丁目十一番地
監査役　池田貞治　小樽市緑町五丁目二十八番地
昭和三年二月二日登記　小樽區裁判所余別出張所

●株式會社留壽都倉庫變更
一取締役任期滿了ニ因リ改選昭和三年一月二十九日及川八三郎大野熊衛ハ重任シ左者同日取締役ニ就任ス
樫原志津馬　虻田郡留壽都村字留壽都七十八番地
西川滋隆　同八十九番地ノ三
阿南安太　同四十三番地
一監査役任期滿了ニ因リ改選昭和三年一月二十九日左者監査役ニ就任ス
藤川源三郎　虻田郡留壽都村字留壽都三十八番地
鈴木安次郎　同字ポンヌツキベツ二千五百七十番地
一昭和三年一月二十九日公告ヲ爲ス方法ヲ本店前ノ揭示板ニ揭示スト變更ス
昭和三年二月四日登記　岩内區裁判所眞狩出張所

●十勝運送合資會社解散及清算人選任
一昭和三年一月三十日總社員ノ同意ニ因リ解散ス
一同日左記ノ者清算人ニ選任セラル
大村達吉　十勝國十勝郡大津村大字大津村字元通十六番地
涌井直市　同上字榮通十番地
昭和三年二月二日登記　帶廣區裁判所大津出張所

●合資會社設立
一商號　合資會社山本商店
一本店　樺太敷香郡敷香村大字敷香字上敷香無番地
一目的　日用雜貨販賣
一設立年月日　昭和三年一月十一日
一代表社員ノ氏名　山本德次郎
一存立時期　設立ノ日ヨリ十五箇年
一社員ノ氏名住所出資及責任
金一千五百圓　無限　山本德次郎　敷香郡敷香村大字敷香字上敷香無番地
金一千圓　有限　山本ナミ　同所同番地
金一千圓　有限　中居正一　同所同番地
金一千五百圓　有限　大和田吉之進　大泊郡大泊町大字旭町二條通四丁目六番地
右昭和三年二月[illegible]日登記　豐原區裁判所大泊出張所

●株式會社泊居回漕店變更
一監査役藤倉茂四郎鈴木清吉伊吹方太郎ハ昭和三年一月二十五日各重任ス
●泊居倉庫株式會社變更
一監査役鵜田義信龜田豐作ハ昭和三年一月二十日各重任ス
一各株拂込額ヲ金二十七圓五十錢ト變更ス
昭和三年二月一日登記　眞岡區裁判所泊居出張所

●株式會社福昌商行(變更)
昭和三年一月二十五日取締役林嵩壽監査役洪聰明ハ何レモ辭任ス同日左者取締役及監査役ニ選任同日就任ス　一取締役ノ氏名住所臺北市太平町三丁目一二七番地洪聰明　一監査役ノ氏名住所同市有明町四丁目八十番地劉振傳同日會社ノ目的ヲ不動産ノ賣買競賣貸借及仲介米穀業有價證券ノ賣買有利事業ニ放資前各項ニ附帶スル業務ト變更ス
右昭和三年二月一日登記
●株式會社盛進商行(變更)
取締役中辻喜次郎藤川類藏中辻喜策監査役藤川慶太佐原文三郎ハ何レモ任期滿了ノ處昭和三年一月二十八日各再選重任ス
●合資會社賀田組(變更)
無限責任社員賀田直治ハ其住所ヲ東京府豐多摩郡澁谷町神山十八番地ヘ移轉ス
右昭和三年二月二日登記　臺北地方法院
●辻本商事株式會社(變更)
一監査役三宅俊夫ハ任期滿了ノ處昭和三年一月十七日再選重任ス
右昭和三年一月三十日登記
●基隆第二拓地合名會社(變更)
一總社員ノ同意ニ依リ昭和三年一月三十日本店ヲ基隆市基隆字石牌三十二番地ヘ移轉ス一社員徳森大成ハ大正十四年十二月二十八日其ノ氏名ヲ徳盛大成ト改名ス
●基隆第一拓地合名會社(變更)
一總社員ノ同意ニ依リ昭和三年一月三十日本店ヲ基隆市基隆字石牌三十二番地ヘ移轉ス一社員徳森大成ハ大正十四年十二月二十八日其ノ氏名ヲ徳盛大成ト變更ス
右昭和三年一月三十一日登記　臺北地方法院基隆出張所
●桃園軌道株式會社(變更)
監査役江健臣林呈祿陳嘉猷昭和三年一月二十一日各重任
右昭和三年二月一日登記　臺北地方法院桃園出張所
●三井物産株式會社更正
取締役福井菊三郎ノ住所ヲ東京市赤坂區青山南町六丁目一一六番地ト更正ス
右昭和三年二月二日登記　臺南地方法院

●林内自働車株式會社(設立)
一商號　林内自働車株式會社
一本店　臺南州斗六郡斗六街林内四九五番地
一目的　乘合自働車貨物運搬自働車營業並ニ之ニ附帶スル業務
一設立ノ年月日　昭和三年一月二十五日
一資本ノ總額　金五万五千圓
一一株金額　金五十圓
一各株ニ付キ拂込ミタル株金額　金十二圓五十錢
一公告ヲ爲ス方法　所轄登記所ノ公告ヲナス新聞紙ニ掲載ス
一取締役ノ氏名住所　臺南州斗六郡斗六街林内四九三番地卓和尚臺中州員林郡二水庄二水九三番地陳鏡英同所同番地陳鏡奇同州同郡同庄二水一九八番地ノ一陳鈴同州同郡田中庄田中字田中四〇九番地ノ五吳飛龍
一會社ヲ代表スヘキ取締役ノ氏名　卓和尚
一監査役ノ氏名住所　臺南州斗六郡斗六街林内四九二番地張秋榮同州同郡同街九甲林一五番地林顯名同州同郡莿桐庄莿桐三九九番地張杏林
一存立ノ時期又ハ解散ノ事由　昭和二十三年一月二十四日迄存立期間滿了一會社ノ目的タル事業ノ成功又ハ其ノ成功ノ不能一株主總會ノ決議
右昭和三年一月三十一日登記　臺南地方法院斗六出張所
●淺野セメント株式會社變更
取締役安田善次郎ハ昭和三年一月二十一日退任シ同日取締役淺野總一郎取締役兼會社ヲ代表スヘキ取締役淺野泰治郎淺野良三大川平三郎金子喜代太白石元治郎淵澤武之助田中榮八郎阪谷芳郎倉田龜吉ハ重任シ同日左者取締役ニ就任ス東京府北豐島郡巢鴨町上駒込二十八番地竹内悌三郎
右昭和三年二月一日登記　臺南地方法院高雄出張所

◎法人登記

●水戸育英會變更
一昭和三年二月一日主タル事務所ヲ東京府豐多摩郡澁谷町猿樂三十四番地ト變更ス
昭和三年二月六日登記　水戸區裁判所
●千羅報徳社變更
昭和三年二月五日資産總額ヲ金三千三百八十四圓五錢五厘ト變更ス
右昭和三年二月七日登記　沼津區裁判所小泉出張所
●西傳寺報徳社變更
一昭和三年二月一日資産總額ヲ金一千九百九十九圓八十五錢ト變更ス
右昭和三年二月四日登記

●相生報徳社
一昭和三年一月三十一日資産總額ヲ金二千九百二十五圓二十九錢ト變更ス
右昭和三年二月六日登記　濱松區裁判所
●板澤上組報徳社變更
昭和三年二月四日資産總額ヲ金三千百九十二圓六十六錢ト變更ス
右昭和三年二月六日登記　掛川區裁判所
●江川報徳社變更
昭和三年一月三十一日資産總額ヲ左記ノ通リ變更ス
資産總額　金六千六百五十八圓五錢
右昭和三年二月六日登記　掛川區裁判所横須賀出張所
●山田報徳社變更
昭和三年一月二十九日資産ノ總額ヲ金千六百九十二圓三十三錢ト變更ス
右昭和三年二月二日登記
●新野報徳社變更
昭和三年一月三十一日資産ノ總額ヲ金九千八百九十一圓八十九錢ト變更ス
右昭和三年二月六日登記　掛川區裁判所池新田出張所
●名稱社團法人小海本村青年會
一事務所　長野縣南佐久郡小海村千五百十五番地
一目的　本會ハ青年ノ風紀ヲ振起シ會員相互ノ親睦ヲ計リ日常必須ノ智識ヲ修得シ兼テ町村自治ノ精神ヲ養ヒ郷土ノ改善發達ヲ計ルヲ以テ目的トス
一設立許可年月日　昭和三年一月二十日
一存立ノ時期　無限
一資産ノ總額　千九百八十六圓五錢也
一出資ノ方法
一會員ノ據出スル會費金十錢
一本會ノ財産ヨリ生スル收入
一會員ノ勞働ヨリ生スル收入
一篤志者ノ寄附金
一理事ノ住所氏名　長野縣南佐久郡小海村二十六番地　黑澤喜美雄
黑澤茂平治　同縣同郡同村八百五十二番地
有坂粂康　同縣同郡同村三十四番地
一許可書到達ノ年月日　昭和三年一月二十八日
右昭和三年二月一日登記　岩村田區裁判所北牧出張所
●江北圖書館變更
一理事富田八郎松井常太郎ハ昭和三年一月二十九日重任シ一名補缺ニ付左記者同日理事ニ就任ス
内藤重太郎　伊香郡古保利村大字西柳野四百七十七番地
昭和三年二月三日登記　長濱區裁判所木之本出張所
●財團法人金城女子專門學校變更
理事市村與市ハ昭和三年一月三十一日其住所ヲ東春日井郡守山町大字小幡二千二百二十二番地ニ移ス
右昭和三年二月二日登記　名古屋區裁判所
●藏子報徳社變更
昭和三年一月二十九日資産ノ總額ヲ金八千二百五十八圓三十三錢ト變更ス
昭和三年二月六日登記　豐橋區裁判所御油出張所
●松崎報徳社變更
一理事任期滿了ニ付昭和三年二月一日左記ノ者各重任ス
一理事　野口愛藏　立木柳藏
右昭和三年二月六日登記　倉吉區裁判所
●財團法人岩手縣消防義會(變更)
昭和三年一月三十日理事伴東辭任シ同日左ノ者理事ニ就任ス
三井鐃　盛岡市内丸九番戸
右昭和三年二月三日登記　盛岡區裁判所
●財團法人臺北日本基督教會維持財團(變更)
一理事荒井賢次郎國原賢徳ハ任期滿了ノ處昭和三年一月二十九日何レモ再選重任ス
右昭和三年二月一日登記　臺北地方法院

◎產業組合登記

●有限責任中丸信用販賣購買組合變更
一昭和三年一月十六日左記ノ者理事ニ就任ス
山本丑太郎　北足立郡中丸村大字東間三百三十番地
一右同日左記ノ者監事ニ就任ス
内田邦雄　北足立郡中丸村大字花ノ木百四十五番地ノ二
昭和三年二月六日登記　浦和區裁判所鴻巢出張所
●有限責任平方信用組合變更
一理事石倉又左ヱ門市川龍藏關根三郎右ヱ門秋山次郎助鈴木太重郎永島莊次松本元五郎ハ昭和三年一月三十日重任ス
一監事新木清藏永島清三ハ昭和三年一月三十日重任シ左記ノ者同日監事ニ就任ス
神山宏平　北足立郡平方村大字平方二千六百八十番地
昭和三年二月八日登記　浦和區裁判所上尾出張所

◎相續財産管理人選任

本籍平安北道龍川郡楊西面彰菜洞一九七番地戸主
最後ノ住所安東縣三番通七丁目三番地
被相續人　黄瑞文
明治二十九年五月五日生
大正十五年四月一日前記住所ニ於テ死亡
安東縣五番通三丁目二番地
相續財産管理人　辯護士　神保信吉
當館ハ利害關係人安東縣市場通二丁目二番地株式會社石崎商店法律上代理人取締役石崎久三郎代理人臼井水城ノ申立ニ依リ昭和三年三月十五日前記神保信吉ヲ前記黄瑞文ノ相續財産管理人ニ選任シタリ
在安東日本帝國領事館

本籍地長野縣小縣郡富士山村二千六百三十五番地農
最後ノ住所同上
被相續人　室賀平
明治十四年九月二十五日本籍地ニ於テ出生
大正十五年十二月十五日本籍地ニ於テ死亡
長野縣小縣郡富士山村二千六百三十五番地農
相續財産管理人　室賀鉄四郎
當區裁判所ハ利害關係人長野縣小縣郡東鹽田村大字下之郷百三十六番地ノ二株式會社東鹽田銀行ノ請求ニ因リ昭和三年三月二十二日前記室賀鉄四郎ヲ室賀平ノ相續財産管理人ニ選任シタリ
昭和三年三月二十二日　上田區裁判所

本籍並最後ノ住所長野縣下伊那郡松尾村大字松尾千九百八十四番地
被相續人　市瀬平四郎
天保七年十月十日生
出生ノ場所不詳
肩書本籍地ニ於テ大正三年十一月二十二日死亡
長野縣下伊那郡松尾村大字松尾二千二百八十二番地
相續財産管理人　平栗勝吉
當區裁判所ハ利害關係人長野縣下伊那郡龍丘村三百七番地河井仁義造ノ請求ニ因リ昭和三年三月二十二日前記平栗勝吉ヲ市瀬平四郎ノ相續財産管理人ニ選任シタリ
昭和三年三月二十二日　飯田區裁判所

本籍徳島縣板野郡御所村吉田字北門五十一番地
最後ノ住所徳島縣佐古町字佐古町東百三十番地
被相續人　亡　井上常吉
文久二年二月十一日場所不詳ニ於テ出生
明治四十五年五月二日徳島縣板野郡川内村別宮川筋ニ於テ死亡
右昭和三年(ウ)第九五號相續財産管理人選任申請事件ニ付利害關係人徳島縣板野郡御所村吉田七十番屋敷安丸亀三郎ノ申請ニヨリ徳島縣御所村吉田二百四十九番屋敷芝田眞太郎ヲ亡井上常吉ノ相續財産管理人ニ選任ス
昭和三年三月二十三日　徳島區裁判所

本籍及最後ノ住所廣島縣御調郡美ノ郷村本郷千五百六十一番地平民
被相續人　花房嘉太郎
明治二年四月十五日廣島縣御調郡美ノ郷村本郷ニ於テ出生
明治三十七年八月十二日同縣同郡同村本郷千五百六十一番地ニ於テ死亡
廣島縣尾道市土堂町六百五十五番地ノ三上野眞一ノ申立ニ因リ同縣御調郡美ノ郷村本郷千五百八十一番地花房寅吉ヲ右相續財産管理人ニ選任シタリ
昭和三年三月二十三日　尾道區裁判所

本籍及最後ノ住所島根縣美濃郡匹見下村大字石谷ロ五百番地
被相續人　亡　中島源吉
明治元年七月七日同所ロ四百七十八番地ニ於テ出生
大正十五年九月三十日同所ロ五百十一番地ニ於テ死亡
島根縣美濃郡匹見下村大字石谷ロ四百七十八番地
渡里國太郎
當區裁判所ハ島根縣美濃郡匹見下村大字石谷ロ五百十一番地中島松好ノ申請ニヨリ昭和三年三月二十日前記國太郎ヲ前記源吉ノ相續財産管理人ニ選任シタリ
昭和三年三月二十日　益田區裁判所

最後ノ住所愛媛縣喜多郡平野村大字平地四百十八番地甲
被相續人　谷本キヨノ
安政五年十一月八日出生
昭和二年八月三十一日最後ノ住所ニ於テ死亡
愛媛縣喜多郡平野村大字平地四百十八番地甲谷本ヲゲンノ申立ニ因リ同縣同郡同村同大字二十四番地第一菊池綱吉ヲ右相續財産管理人ニ選任シタリ
昭和三年三月二十日　大洲區裁判所

◎禁治産宣告

宮城縣志田郡高倉村中澤字要害三番地
佐藤長太郎
明治二十三年八月二十日生
右ニ對シ妻佐藤いくよノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和三年三月二十二日禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和三年三月二十二日　古川區裁判所

◎準禁治産宣告

本籍引佐郡都田村鷲澤三百六十九番地
山下富雄
明治三十六年十二月二十一日生
右ニ對シ引佐郡都田村鷲澤五百三十六番地山下徳平ノ申立ニ因リ當裁判所ハ前記山下富雄ヲ浪費者ト認メ準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和三年三月二十三日　濱松區裁判所

鳥取縣西伯郡所子村大字所子四十九番文一番屋敷
谷弘二
右ニ對シ同所實父谷安太郎ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和三年三月十四日準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和三年三月二十二日　米子區裁判所

本籍及住所長崎縣南高來郡島原町千八百九十一番地
福田清吉
明治二十一年一月四日生
右ニ對シ同所母福田ツマノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和三年三月十二日準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和三年三月二十日　島原區裁判所

本籍及住所大分縣速見郡大神村大字大神八千七百二十二番地戸主農
三浦信男
明治三十五年九月二十六日生
右ニ對シ妻三浦シマノ申立ニ因リ浪費者ト認メ昭和三年三月十四日準禁治産ヲ宣告シタリ
昭和三年三月二十三日　杵築區裁判所

◎公示催告

大阪市東區大手通二丁目五十二番地
粟田眞治郎
右申立人ノ爲シタル公示催告ノ申立ハ適法ト認メ左ノ如ク決定ス
一約束手形　一通
一額面　一千圓也
一振出人　福山市延廣町　渡辺福市
一受取人　大阪市東區谷町二丁目四十五番地　西川重一
一振出年月日　ナシ
一支拂期日　昭和三年六月十五日
一振出地　ナシ
一支拂地　福山市
一支拂場所　株式會社藝備銀行福山支店
一裏書人　大阪市東區谷町二丁目四十五番地　西川重一
一最後ノ所持人　大阪市東區大手通二丁目五十二番地　粟田眞治郎
右申立人ハ前記約束手形ノ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ右手形ノ所持人ハ昭和三年十月五日午前九時迄ニ當裁判所ニ其權利ノ屆出ヲ爲シ且其手形ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出ヲ爲ササルトキハ右手形ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ
昭和三年三月二十三日　福山區裁判所　判事　吉武三六

當會社ハ昭和三年三月二十三日株主總會ノ決議ヲ以テ解散仕候當會社ニ對シ債權ヲ有スル向ハ昭和三年五月三十一日迄ニ其旨御申出相成度右期間内ニ御申出無之時ハ其債權ハ清算ヨリ除去可仕候
昭和三年三月二十五日
靜岡縣田方郡三島町二百八十八番地ノ一
靜岡製紙株式會社

◎行旅死亡人

本籍住所氏名不詳男一人推定年齢七十五歳位人相丈五尺位角顔口太鼻隆頭髮及顋鬚共ニ一寸五分位ニ伸ヒ白髮交リ特徴ナシ着衣綿セル縞股引印半纏襟ニ京富ト染拔アリ木綿縦縞二枚黑襟卷黑鳥打帽子現金一圓十錢在中蝦蟇口ヲ所持セリ
右本月十日午後七時頃本村大字針ヶ谷六九四番地先國道ニ苦悶シ居ルヲ發見救護中死亡シタルニ因リ所轄浦和警察署ノ檢視濟ノ上處裁ノ通同字内共用墓地ニ假埋葬ス心當リノ者ハ當役場ニ申出テラレタシ
昭和三年三月十五日
埼玉縣北足立郡木崎村役場

本籍住所不詳推定二十歳位女工風ノ女身長四尺五寸顔圓キ方耳小ノ方目普通口大ノ方鼻並色黑キ方頭髮濃オールバック體格肥方眉毛薄方歯並ノ方上歯二本線金ノ入歯下歯四本ノ兩側一本宛金入歯着衣縦縞銘仙袷銘仙縦縞羽織メリヤス襦袢メリンス花形帶赤毛ジヤケツ赤毛腰卷トキ色腰卷各一枚白足袋一足所持品皮製蝦蟇口一箇金二十一圓四十三錢ト金色指輪(圖)ト彫刻シアルモノ一箇在中
右本月四日本町大字麻生字田幸地先霞ケ浦ニ於テ死亡セシヲ發見ニ付埋葬取計ヒ置ケリ心當リノ者ハ當役場ニ申出ツヘシ
昭和三年三月六日　茨城縣行方郡麻生町役場

◎外國行郵便物東京中央郵便局締切日時表

普通 通常 月日時	書留 月日時	小包 月日時	郵便船出帆港	船名	行先
三、三〇前八、一五	―	―	門司	箱根丸	南支那、香港、フィリピン群島、英領印度等行
同三〇前八、一五	―	―	神戸	エムプレスカナダ號	南支那、香港、海峽殖民地、フィリピン群島、英領印度等行
同三一前一〇	三、三一前九	―	横濱	ライン丸	桑港經由加奈陀、歐洲、北米、南米等行

第373号　本文

法律辭書

渡部萬藏先生著　内容見本進呈

ルースリーフ式製本　昭和三年改訂版

特價提供

◎大特價　拾五圓（定價二十八圓）　送料内地六十三錢　其他九十錢

◎特價期間　二月一日より　四月末日まで

◎普選陪審の新時代に敢て大方に推奨す

裝幀　背革布製の壯麗なる裝幀、實用新案一〇一四一二號伸縮裝幀堅牢無比ルースリーフ式製本

紙數　四六倍判一千四百餘頁、總六號活字四段組、一頁の字數二千五百、紙質優良、コロタイプ刷書冊二萬入

内容　標題一萬三千、獨、英、佛、伊、羅の五箇國對照最新の學說、法令及事實を網羅し、外國法は四十六箇國に亙りて照介す。參考文獻を示すこと二千餘種約三萬冊に及ぶ

分類　標題の事項を分類すれば現行法約一萬

批評　書式三百二十、内外の法學者及法官小傳八百餘、法制史七百、外國法七百五十、國際法外交事件三百五十、法醫學百餘等

綱領の豐富なる解說の簡明にして要を得たる等の點に於て近時稀に見るの好著大作（中田薰博士）。斯學上御貢獻之程深く信じて疑はざる所に候（富谷鉎太郎博士）。解釋の文章は簡潔明瞭（大阪朝日）。專門家のみならず法治國民の日常の指導書（大阪毎日）。

昭和三年度用　四六倍判全一册　定價壹圓五拾錢　送料十六錢

法律辭書の類版所有者はこの通信に據りて換容なくさば改訂版と同一内容となるべし

發行所　法律辭書刊行會　東京市神田區表神保町二番地

大賣捌　法律辭書發賣所　振替東京五〇四六二番

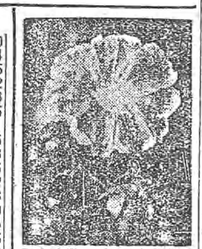
明治四十四年支那政府五分利付鐵道公債第七回抽籤償還當籤番號廣告

來る六月廿日を以て第七回抽籤を執行候條左記當籤番號の公債證書は同日限り元金六萬圓也に對し各金百圓宛を以て買上げ候間此段廣告致候也

昭和三年三月廿九日

横濱正金銀行

五千圓券											
以下	435	2370	2838	3210	3716	4255	4897	5412	5952	6381	7054
號	533	2395	2849	3211	3752	4289	4905	5420	5956	6406	7055
平	558	2403	2912	3223	3758	4277	4908	5428	5957	6407	7057
圓	561	2444	2913	3238	3761	4231	4924	5439	5954	6425	7101
券	552	2452	2920	3234	3776	4302	4951	5452	5970	6437	7121
	570	2458	2923	3263	3795	4329	4973	5453	5937	6452	7149
百		2479	2931	3302	3796	4362	4999	5471	5793	6490	7156
圓	號	2490	2935	3322	3807	4391	5018	5504	6009	6497	7180
券		2507	2969	3326	3813	4407	5019	5553	6022	6499	7196
		2509	2976	3335	3854	4442	5026	5579	6030	6512	7251
		2510	2996	3336	3861	4455	5045	5591	6035	6519	7266
		2515	2997	3378	3864	4431	5054	5536	6056	6537	7287
		2522	3000	3383	3907	4513	5053	5511	6065	6538	7318
		2527	3012	3384	3914	4544	5073	5545	6098	6539	7326
		2543	3017	3400	3935	4550	5074	5550	6070	6540	7339
		2578	3049	3406	3936	4581	5075	5563	6101	6543	7355
		2587	3068	3415	3943	4535	5077	5571	6107	6544	7407
		2594	3077	3418	3944	4591	5083	5696	6178	6599	7427
		2597	3126	3419	3959	4599	5094	5708	6190	6606	7447
		2608	3127	3426	3969	4610	5117	5718	6199	6619	7454
		2638	3128	3456	3991	4615	5123	5733	6204	6630	7459
		2645	3139	3475	4011	4625	5136	5737	6206	6717	7466
		2660	3144	3517	4098	4644	5149	5787	6217	6730	7483
		2665	3145	3524	4081	4664	5187	5805	6238	6734	7492
		2684	3148	3559	4101	4716	5202	5818	6247	6736	7510
		2704	3154	3570	4118	4754	5230	5833	6251	6825	7576
		2736	3162	3592	4122	4773	5241	5848	6266	6840	7590
		2751	3183	3600	4130	4798	5260	5851	6271	6859	7662
		2753	3188	3614	4141	4808	5263	5869	6296	6861	7670
		2760	3189	3617	4158	4837	5293	5889	6297	6937	7671
		2786	3193	3621	4168	4844	5298	5902	6309	6960	7678
		2803	3196	3626	4181	4846	5358	5906	6344	6973	波
		2813	3197	3630	4207	4857	5354	5933	6345	6978	五百圓券
		2814	3203	3635	4212	4875	5372	5940	6354	6997	號
		2816	3205	3682	4225	4888	5395	5948	6365	7038	
		2824	3209	3688	4232	4891	5409	5949	6369	7039	
20	709	1435	2129	544	1181	1903	2500				
24	730	1453	2142	558	1191	1928	2544				
25	761	1491	2148	559	1196	1957	2556				
26	778	1504	2152	560	1198	1950	2562				
40	779	1515	2174	566	1200	1958	2563				
60	782	1526	2183	590	1214	1980	2566				
100	784	1530	2193	606	1234	1984	2601				
103	808	1534	2197	607	1249	2004	2606				
164	824	1535	2198	609	1278	2005	2623				
172	839	1544	2207	615	1290	2006	2625				
210	850	1613	2208	617	1299	2019	2652				
213	853	1633	百圓券	640	1310	2034	2653				
223	874	1651	號	687	1347	2038	2670				
224	880	1661		689	1367	2046	2685				
227	882	1677		694	1392	2048	2706				
248	902	1680		701	1395	2055	2719				
253	923	1729	35	708	1401	2069	2742				
263	952	1748	38	711	1439	2070	2760				
291	966	1749	45	773	1441	2087	2764				
293	988	1773	146	780	1445	2093	2779				
296	1007	1805	159	790	1455	2128	2789				
311	1012	1852	192	792	1470	2131	2790				
355	1015	1868	198	801	1475	2135	2812				
356	1031	1883	206	802	1477	2151	2818				
353	1033	1887	220	806	1483	2173	2830				
377	1034	1901	255	832	1488	2181	2832				
382	1056	1909	266	838	1510	2184	2840				
391	1030	1910	273	838	1540	2201	2853				
392	1092	1911	297	885	1544	2208	2878				
421	1111	1919	336	907	1561	2217	2914				
426	1116	1933	346	918	1565	2232	2928				
434	1117	1942	362	927	1566	2237	2932				
446	1134	1971	387	946	1606	2243	2943				
493	1156	1985	409	992	1612	2282	2970				
502	1163	2006	413	1004	1614	2284	2978				
510	1175	2007	417	1010	1626	2312	2986				
558	1176	2018	423	1010	1631	2335	2991				
532	1181	2025	427	1023	1632	2352					
538	1228	2033	452	1025	1669	2359					
591	1245	2038	455	1057	1688	2402					
532	1272	2046	459	1058	1755	2417					
635	1273	2049	461	1038	1771	2422					
668	1274	2086	472	1096	1791	2432					
677	1297	2118	480	1120	1801	2463					
707	1422	2123	496	1166	1828	2484					
708	1431	2127	501	1170	1852	2496					



最大輪咲傳良造品朝顏種子若干粒試種壹組參圓◎同上六種壹組貳圓五十錢◎銘花特選種壹組壹圓五十錢◎同上十數種壹組壹圓◎三日咲壹組五十錢

朝顏と夕顏種

晝顏と夕顏種子百壹組七十錢◎春秋和洋草花種十種四十錢廿種六十錢

あけぼの園

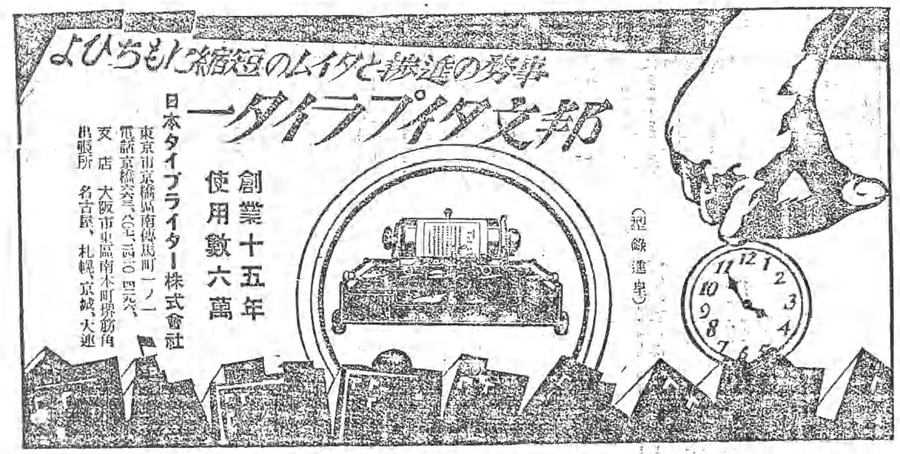
岐阜市駒丸町二

振替口座名古屋壹六壹壹〇番

壹錢商標

米國米の油

名古屋市



三間印刷所

MITSUMA, PRINTING. CO.

○ポスター　○債券・證券　○カタログ　○繪ハガキ　○寫眞帖其他

印刷種目
○オフセット印刷　○コロタイプ印刷　○三色版・石版　○寫眞版・活版

工場
大崎印刷工場　同寫眞製版工場　角筈印刷工場　同製紙工場　同製地活版工場　同活字製造工場

東京市京橋區
銀座三丁目
三間印刷所
電話京橋（五三七）七四五三八

諸官廳御指定品

純白防水ライトキング

用法簡便　價格低廉　硬度理想　メルカトン　防水永久　ロウル

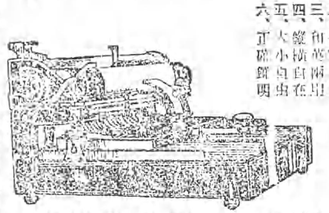
東京九ノ内　三菱合資會社新館内
東京工業化學試驗所販賣部
電話丸ノ内　二一三一　二一四三　二一五四　二一六一

英和兩用　東洋タイプライター

事務の刷新は其の能率の非凡なる　東洋タイプの活用にあり

敢て問ふ　普通の新時代に是非なかるべからざる人ありや？　是非を使用せざる人ありや？

一、完全見易キ復寫多數
二、和英兩用
三、四、橫自在
五、小型
六、正確鮮明



日本一の根據

東洋タイプライター株式會社營業所
東京・京橋・第一相互館（京橋2731 局間 7477）

官報

373

大日本交通史

遞信省編纂

原名『驛遞志稿』

豫約募集　申込金を要せず　葉書にて申込む事

本書は我國唯一の國内交通史であつて往古よりの驛宿、往還道路、公私旅行の狀態、人馬驛遞の事情、信書往復の變遷等一切の史實を明かにしたもので其關係する處極めて多岐、人情、風俗、習慣、經濟等凡そ當時の社會世相と關係せざるものなく興味津々而も史料の豐富正確にして我國文化變遷の狀態は挿圖と共に手に取るが如く實に得難き貴重な史料である學校圖書館等は勿論廣く好學の士に薦む

四六倍判　天金背皮優雅堅牢九百頁

全一册　金拾貳圓也　送料（内地三十六錢、樺太、滿、朝鮮、六十五錢）

明後三十一日締切（内容見本呈）

東京市麹町區大手町内閣印刷局内

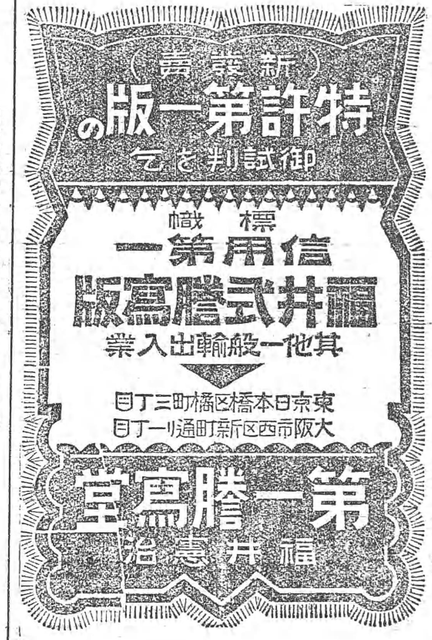
發行所　朝陽會

振替東京四三六〇五番

京都市一條通衣笠園

總發賣所　表現社

振替大阪二一五五七番



◉附錄　今二十九日發行廣告（登記）一六頁

本誌（定價金拾錢　送料共）一ヶ月分　九十五錢（内地及樺太ハ郵税トシテ何銭ヲ要スル地域）
廣告料（表紙裏及表紙對頁　一頁金百拾圓　一段金三十圓）
一般廣告料（一頁金六拾圓、一段金拾五圓、二十五字詰一行金壹圓、以上）　一回八十錢（一行分）八回分（一ヶ月）金六圓（前金）

發行所　東京市麹町區大手町　内閣印刷局
電話丸ノ内三五〇〇番

特 373 75

大日本交通史

第3373号 付録

官報第三百七十三號附錄

昭和三年三月二十九日

廣告

◎商業登記

●株式會社安田銀行支店設置及更正(支店)
一昭和三年二月一日左ノ地ニ支店ヲ設置ス
札幌市南一條西三丁目八番地
一熊本縣八代郡八代町七百五十番地ノ支店ヲ左ノ如ク更正ス
熊本縣八代郡八代町字東本町八十四番地 八十五番地
昭和三年二月三日登記

●尾道家畜株式會社更正
一取締役木曾延一ノ住所ヲ御調郡向島西村二百七十一番地ノ二ト更正ス
昭和三年二月四日登記 尾道區裁判所

●株式會社備後銀行變更(支店)
取締役時永丸四郎ハ昭和三年一月二十三日死亡セリ
昭和三年二月三日登記 尾道區裁判所市村出張所

●株式會社世羅銀行支店(變更)
一取締役毛利隆植田得二正田剛吉宗興吉 田村良一ハ昭和三年一月二十六日重任ス
一監査役原田稲造圓武易衛ハ昭和三年一月二十四日重任シ同日左ノ者新ニ監査役ニ就任ス
世羅郡三川村小谷百八十三番地 井藤延一
右昭和三年二月三日登記 尾道區裁判所小國出張所

●株式會社備後銀行變更(支店)
一取締役時永九四郎ハ昭和三年一月二十三日死亡ス
昭和三年二月三日登記 福山區裁判所上下出張所

●株式會社三次銀行變更(支店)
一取締役全員任期滿了中村修一熊見義徳吉井永建長岡純一早川千助ハ昭和三年一月二十三日重任シタリ
一昭和三年一月二十三日左ノ者取締役ニ就任ス
金井英一郎 雙三郡三次町千五百六番地
熊見貞彦 同郡同町千五百三十八番地ノ一
一監査役三上源六朗前田万助ハ昭和三年一月二十三日重任シタリ
右昭和三年二月一日登記

●雙美醬油株式會社變更
監査役飯田粂一伊藤峯太郎ハ昭和三年一月二十五日重任ス
昭和三年二月二日登記 三次區裁判所三良坂出張所

●株式會社三次銀行變更(支店)
取締役中村修一熊巳義徳吉中永建長岡純一金井英一郎早川千助ハ昭和三年一月二十三日重任ス
同日左ノ者取締役ニ就任ス
熊巳貞彦 廣島縣雙三郡三次町千五百三十八番地ノ一
監査役三上源六朗前田万助ハ昭和三年一月二十三日重任ス
右昭和三年二月一日登記 庄原區裁判所

●株式會社東城銀行變更(支店)
一取締役村上誠龍小田寛一増原晴磨小川茂横山亮一近藤清次郎ハ昭和三年一月二十日重任ス
會社ヲ代表スル取締役 村上誠龍
一監査役土肥定佐藤喜市村上勉一小田忠ハ昭和三年一月二十日重任ス
昭和三年二月二日登記 庄原區裁判所西城出張所

●株式會社日本勸業銀行社債(支店)
第二役に號
一社債ノ總額 金一百万圓
一各社債ノ金額 金一千圓
一社債ノ利率 一箇年六分六厘
一社債償還ノ方法及期限 昭和三年四月三十日迄据置キ昭和三年四月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ其以後毎年二回(四月十月)抽籤ヲ爲シ第四回迄ハ毎回元金一万四千圓以上ヲ第五回以降ハ毎回元金四千圓以上ヲ各其翌月ニ償還シ最終期限タル昭和二十年一月ノ經過シタルトキ殘額全部ヲ償還ス但シ買入消却ヲ爲シ又ハ抽籤ノ方法ニ依リ臨時ニ償還スルコトアルヘシ
一利子及當籤債券ノ元金ハ毎年五月一日十一月一日ノ二回ニ支拂フ但シ臨時償還ノ場合ニ於ケル支拂ノ時期ハ其都度之ヲ定メ利子ハ支拂開始ノ當日迄日割ヲ以テ計算スルモノトス
一各社債ニ付拂込ミタル金額 全額

●株式會社日本勸業銀行社債(支店)
第二役ほ號
一社債ノ總額 金三十万圓
一各社債ノ金額 金一千圓
一社債ノ利率 一箇年六分五厘
一社債償還ノ方法及期限 昭和三年四月三十日迄据置キ昭和三年四月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ其以後毎年二回(四月十月)抽籤ヲ爲シ第四回迄ハ毎回元金四千圓以上ヲ第五回以降ハ毎回元金一千圓以上ヲ各其翌月ニ償還シ最終期限タル昭和二十年一月ノ經過シタルトキ殘額全部ヲ償還ス但シ買入消却ヲ爲シ又ハ抽籤ノ方法ニ依リ臨時ニ償還スルコトアルヘシ
一利子及當籤債券ノ元金ハ毎年五月一日十一月一日ノ二回ニ支拂フ但シ臨時償還ノ場合ニ於ケル支拂ノ時期ハ其都度之ヲ定メ利子ハ支拂開始ノ當日迄日割ヲ以テ計算スルモノトス
一各社債ニ付拂込ミタル金額 全額

●株式會社日本勸業銀行社債(支店)
第二役は號
一社債ノ總額 金一百八十五万圓
一各社債ノ金額 金一千圓
一社債ノ利率 一箇年六分六厘
一社債償還ノ方法及期限 昭和三年四月三十日迄据置キ昭和三年四月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ其以後毎年二回(四月十月)抽籤ヲ爲シ第四回迄ハ毎回元金二万五千圓以上ヲ第五回以降ハ毎回元金七千圓以上ヲ各其翌月ニ償還シ最終期限タル昭和二十年一月ノ經過シタルトキ殘額全部ヲ償還ス但シ買入消却ヲ爲シ又ハ抽籤ノ方法ニ依リ臨時ニ償還スルコトアルヘシ
一利子及當籤債券ノ元金ハ毎年五月一日十一月一日ノ二回ニ支拂フ但シ臨時償還ノ場合ニ於ケル支拂ノ時期ハ其都度之ヲ定メ利子ハ支拂開始ノ當日迄日割ヲ以テ計算スルモノトス
一各社債ニ付拂込ミタル金額 全額
昭和三年二月三日登記 山口區裁判所

●株式會社鹿野銀行變更
一取締役補缺選任ニ依リ左記ノ者昭和三年一月八日就任ス
隅善作 都濃郡鹿野村大字鹿野上八百九十番地
一監査役補缺選任ニ依リ左記ノ者昭和三年一月八日就任ス
吉安信一 同郡同村大字鹿野中千七十三番地
藤本實之助 都濃郡鹿野村大字鹿野下二千三百七十七番地
福田公夫 同郡同村大字鹿野上四百四十番地
昭和三年一月二十一日登記 德山區裁判所鹿野出張所

●株式會社萃浦銀行變更(支店)
一監査役森川房太郎福田清一ハ昭和三年一月二十二日重任ス
昭和三年二月一日登記 岩國區裁判所高森出張所

●株式會社安田銀行更正(支店)
昭和三年一月二十五日熊本縣八代郡八代町七百五十番地ノ支店ヲ左ノ通リ更正ス
熊本縣八代郡八代町字東本町八十四番地 八十五番地

●株式會社安田銀行支店設置(支店)
昭和三年二月一日支店ヲ左ノ地ニ設置セリ
札幌市南一條西三丁目八番地
右昭和三年二月三日登記 岩國區裁判所柳井出張所

●三井物產株式會社變更(支店)
左記取締役ハ昭和三年一月二十日重任セリ
三井守之助 東京市麻布區永坂町一番地
三井源右衛門 東京市小石川區水道町三十五番地
安川雄之助 東京市小石川區關口臺町五十五番地
南條金雄 東京市赤坂區新坂町十四番地
小林正直 東京府豐多摩郡澁谷町大和田七十五番地
川村貞次郎 神戸市神戸山本通五丁目四十八番地
三井高精 東京市麴町區上二番町四十七番地
福井菊三郎 東京市赤坂區青山南町百十六番地
武村貞一郎 東京市麴町區五番町十番地
瀬古孝之助 大阪市東區高麗橋二丁目一番地
田中文藏 東京府豐多摩郡澁谷町羽澤六十六番地
平田篤次郎 東京府荏原郡荏原町大字戸越二百二十八番地
林徳太郎 東京府豐多摩郡大久保町大字西大久保三百四十二番地
兒玉一造 大阪市天王寺區北河堀町百二十八番地
井上治兵衛 橫濱市神奈川區青木町字廣臺千五十六番地
左記監査役ハ昭和三年一月二十日重任セリ
中九一平 東京府豐多摩郡中野町字小瀧千五百二十番地
加地利夫 東京市芝區白金三光町三百七十二番地
友野欽一 東京市芝區高輪南町五十三番地
三井辨藏 東京市麻布區本村町百六十九番地
北村七郎 東京府荏原郡入新井町大字新井宿千六百八十番地
昭和三年一月二十日三井守之助三井源右衛門ハ會社ヲ代表スヘキ取締役ニ重任セリ

●兒島物產株式會社變更
監査役任期滿了ノ處昭和三年一月十日株主總會ニ於テ左記ノ者二名再選同日就任シタリ
石原金吉 兒島郡琴浦町大字引網三百九十番地
石井藤太郎 同郡同町大字田ノ口千七百七十番地
右昭和三年一月二十四日登記

●支配人解任
支配人ノ住所氏名 都窪郡帶江村大字帶高七百二十四番地 蜂谷虎吉
主人ノ氏名住所 株式會社加島銀行 大阪市西區土佐堀通一丁目一番地
支配人ヲ置キタル場所 兒島郡藤戸町大字藤戸五十三番地
右支配人蜂谷虎吉ハ昭和三年一月十八日辭任セラレタリ
右昭和三年一月二十八日登記

●支配人選任
一支配人ノ氏名住所 石原晃 岡山縣兒島郡藤戸町大字藤戸五十三番地

付録

第373号　付録

第373号 付録

第373号 付録

第373号　付録